



KONICA MINOLTA

Giving Shape to Ideas

AccurioPress

C2070/C2070P/C2060

すぐに使える かんたん操作ガイド

まずはこれ!

- 1 お使いの前に
- 2 まずは印刷してみましょう
- 3 ソフトウェアのインストール
- 4 基本的な操作
- 5 仕上り品質を保つために
- 6 こんなときは
- 7 付録

ごあいさつ

このたびは弊社製品をお買上げいただき、誠にありがとうございます。
この「すぐに使える かんたん操作ガイド」は、本機の基本的な操作方法、メンテナンス方法、
トラブルの対処方法などを記載しています。本機の性能を十分に発揮させて、効果的にご利用
いただくために、お役立てください。
また、このマニュアルはいつでも見られる場所に大切に保管してください。

本文中の表記と記号



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



重要

本機や原稿に損害をあたえる可能性が想定される内容を示しています。
物的損害を避けるために指示に従ってください。



参考

トピックを補足する情報や、機能を使うために必要なオプションについて説明しています。



参照

トピックに関連した機能を参照できます。

その他の表記や記号は、以下のような意味になります。

本文中の表記	説明
[]	タッチパネルのキー名称、コンピューター画面上のキー名称、冊子マニュアルの名称などを表します。
太字	操作パネルのキー名称、部品名称、製品名称、オプション名称、HTML ユーザーズガイドなどを表します。
✓	手順の前提となる条件を説明しています。

本機の使用目的について

使用目的

本機は、次の目的のためのデジタル印刷システムとして使用されるよう設計されています。

- 文書の印刷、コピー、スキャン
- 両面印刷、ステープル、パンチ、折り、小冊子作成のような仕上げ機能の使用（対応するオプションが装着されている場合）
- 本機の HDD に保存した文書データの再印刷

本機をお使いの際は、次の事項を順守してください。

- 本体やオプションの仕様の範囲内で使用すること
- ユーザーズガイドに記載されている安全にお使いいただくためのすべての注意文を順守すること
- コピーまたは印刷の禁止事項を順守すること（詳細は、冊子マニュアルの【安全にお使いいただくために】を
ごらんください）
- 点検およびメンテナンス指示を忠実に実行すること
- 国家、企業の安全規定および一般的な安全を厳守すること

許容できない操作条件

以下の場合、本機は動作しないことがあります。

- エラーまたはダメージが発見された場合
- メンテナンス間隔が超過している場合
- 機械的機能または電氣的機能が正常にはたらかない場合

免責

本機が許容できない条件のもとで操作された場合、弊社はダメージについて一切の責任を負いません。

本機の利用者について

ユーザーズガイドは、本機の以下の使用者を対象としています。

- オペレーター：コニカミノルタまたは認定パートナーによる教育を受け、本機の使用目的に沿って使用したり、ユーザーズガイドに記載されている消耗品の管理、メンテナンス、トラブル時の対処をしたりする人。
- 管理者：コニカミノルタまたは認定パートナーによる教育を受け、消耗品の管理やシステム設定をしたり、ネットワーク環境やセキュリティシステムを構築したりする人。

本機を使用するすべての人は、関連したユーザーズガイドを読み、内容を理解してください。

マニュアルの構成と使い方

本機のコユーザーズガイドは、次の冊子マニュアルとユーザーズガイド CD で構成されています。

詳しい機能や操作方法をお知りになりたいときは、ユーザーズガイド CD に収められている HTML ユーザーズガイドをらんください。

HTML ユーザーズガイドの活用方法については、本書の 7.1 「HTML ユーザーズガイドの上手な使い方」をらんください。

冊子マニュアルの名称	概要
[すぐに使える かんたん操作ガイド] (本書)	機械の基本操作や、プリンタードライバーとアプリケーションのインストール方法、消耗品の交換方法などを記載しています。
[安全にお使いいただくために]	機械を安全にお使いいただくために守っていただきたい注意事項とお願いを記載しています。 製品をお使いの前に必ずお読みください。

ユーザーズガイド CD 内の マニュアルの名称	概要
HTML ユーザーズガイド	本機の基本操作の方法、より便利にお使いいただくための機能、メンテナンス方法、簡単なトラブルの対処方法、その他さまざまな設定方法について説明しています。

メンテナンスやトラブルの対処には、製品についての基本的な技術知識が必要です。メンテナンスやトラブルの対処は、本書および本機に付属しているユーザーズガイド CD に収められている HTML ユーザーズガイドで説明している範囲内で行ってください。

お困り際には、サービス実施店にご連絡ください。

HTML ユーザーズガイド動作環境

▶ 対応 OS/ ブラウザー

本マニュアルは、下記の OS およびブラウザの環境にて動作検証をしています。

OS	ブラウザ
Windows Vista (SP2)	Internet Explorer 9.x
Windows 7 (SP1)	Internet Explorer 11.x Firefox 47.x
Windows 8.1	Internet Explorer 11.x Firefox 47.x
Windows 10	Internet Explorer 11.x Microsoft Edge 25 Firefox 47.x
Mac OS X 10.7/10.8	Safari 6.x
Mac OS X 10.9	Safari 7.x
Mac OS X 10.10	Safari 8.x
Mac OS X 10.11	Safari 9.x

参考

- お使いのブラウザの【JavaScript】が、有効になっていることを確認してください。HTML ユーザーズガイドは、画面表示や検索機能で【JavaScript】を使用しています。
- お使いのシステム環境によっては、所定の機能が正しく動作しない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 最新のブラウザを使用することで、問題を解決できる場合があります。

▶ ディスプレー解像度

1,024 × 768 ピクセル以上

HTML ユーザーズガイドトップページの表示のしかた

▶ Windows をお使いの場合

コンピューターの CD-ROM ドライブにユーザーズガイド CD を入れると、自動再生に関するメッセージが表示されます。[rundll32.exe の実行] をクリックすると、トップページが表示されます。

トップページが表示されない場合は、[コンピューター] から [Users_Guide_CD] アイコンを右クリックしてから、[開く] をクリックします。フォルダー内の [index.html] をダブルクリックすると、トップページが開きます。

[コンピューター] を開くには、以下の操作を行います。

- Windows 10 の場合：[スタート] メニューから [すべてのアプリ] - [Windows システムツール] - [PC] をクリックします。
- Windows 8.1 の場合：スタート画面で  をクリックし、[PC] をクリックします。
- Windows Vista/7 の場合：[スタート] メニューから、[コンピューター] をクリックします。

▶Macintosh をお使いの場合

デスクトップ上の CD アイコンを開き、[index.html] をダブルクリックすると、トップページが表示されます。

重要

Mac OS X 10.7 以降では、**ユーザズガイド CD** を入れてもデスクトップ上に CD アイコンが表示されない可能性があります。その場合、デスクトップに表示する設定が無効になっている可能性がありますので、Finder の「環境設定」でデスクトップに表示する設定が無効になっていないか確認してください。

本書での表記について

本書では、製品名やシステム構成などを以下のように表記しています。

製品名	本書の表記
AccurioPress C2070 AccurioPress C2070P AccurioPress C2060	本機：オプションや機能を含めたシステム全体を示します。 本体：本機において、印刷機能を受け持つメインユニットを示します。 機械：構造や機構に関わる機械的な部分を示します。
AccurioPress C2070P	プリンターモデル
Microsoft Windows	Windows

オプションについては、特に区別のない限り、以下のように型番を併記せずに説明しています。

製品名	本書の表記
イメージコントローラー IC-603 イメージコントローラー IC-313	イメージコントローラー
フィニッシャー FS-531 フィニッシャー FS-532 フィニッシャー FS-612	フィニッシャー
両面同時原稿送り装置 DF-706	ADF
中綴じ機 SD-506 中綴じ機 SD-510 中綴じ機 SD-513	中綴じ機または中とじ機

その他のオプションも同様です。

本機情報をメモしておきましょう

装着オプションの確認

装着しているオプションを把握しておきましょう。

タッチパネルの「機械状態」画面で、装着しているオプションの一部を確認できます。



オプション名称にある ☐ にチェックをつけておくと、オプションの管理に便利です。

排紙系オプション	
☐ フィニッシャー FS-531	☐ 折り機 FD-503
☐ フィニッシャー FS-532	☐ 折り機 FD-504
☐ フィニッシャー FS-612	☐ クリーサーユニット CR-101
☐ くるみ製本機 PB-503	☐ トリマーユニット TU-503
☐ 中綴じ機 SD-506	☐ パンチキット PK-511
☐ 中綴じ機 SD-510	☐ パンチキット PK-522
☐ 中綴じ機 SD-513	☐ 中継搬送ユニット RU-509
☐ 大容量スタッカー用台車 LC-501	☐ 排紙トレイ OT-511
☐ 大容量スタッカー LS-506	☐ 排紙トレイ OT-510

給紙系オプション	
☐ ペーパーフィーダーユニット PF-602m	☐ 大容量給紙ユニット LU-202XL
☐ ペーパーフィーダーユニット PF-707	☐ マルチ手差し給紙ユニット MB-506
☐ 大容量給紙ユニット LU-202m	☐ ポストインサーター PI-502

給排紙系オプション	
☐ 長尺トレイユニット MK-740	

電子系オプション	
☐ イメージコントローラー IC-603	☐ 認証装置 AU-201S
☐ イメージコントローラー IC-313	

原稿系オプション	
☐ 両面同時原稿送り装置 DF-706	☐ オリジナルカバー OC-511

対応可能オプションは、ご使用のモデルにより異なります。

ネットワーク情報の確認

プリンター機能や各種アプリケーションなど、本機の機能をお使いになるうえで必要なネットワークの情報をメモしておきましょう。

ネットワークの情報は、設定情報リストを出力することで確認できます。

▶ 設定情報リストの出力方法（イメージコントローラー IC-603）

- 1 タッチパネルの「機械状態」画面で、「コントローラー設定」 - 「レポートタイプ」 - 「ネットワーク設定」を選択してから、「実行」を押します。

お使いの環境に応じて、設定情報リストに印字されている IP アドレスを記入欄にメモしてください。

The screenshot shows the 'ネットワーク設定' (Network Settings) screen. A red stamp 'サンプル' (Sample) is placed over the top right. A red box highlights the 'TCP/IP設定' (TCP/IP Settings) section. Within this section, the '直接設定 IPアドレス: 10.11.32.180' is highlighted with a red box. A red arrow points from this box to a blue header 'IP アドレス (IPv4 アドレス) 記入欄'. Another red box highlights the 'グローバルアドレス: 0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000' in the IPv6 settings section. A red arrow points from this box to a blue header 'グローバルアドレス (IPv6 アドレス) 記入欄'. The screen also displays various other settings like 'デフォルトゲートウェイ', 'DNSサーバ', and 'ホスト名'.

KONICA MINOLTA

ネットワーク設定

TCP/IP設定

TCP/IP設定: 有効
IP設定方法: 直接設定
自動設定 DHCP設定: 無効
BOOTP設定: 無効
ARP/PING設定: 有効

直接設定 IPアドレス: 10.11.32.180

デフォルトゲートウェイ: 10.11.32.1

IPv6設定 IPv6設定: 有効
IPv6自動設定: 有効

グローバルアドレス: 0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000

リンクローカルアドレス: fe80:0000:0000:0000:0250:aaff:fe29:6002

ゲートウェイアドレス: 0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000

DNSサーバ設定(IPv4)

DNSサーバ自動設定: 有効
優先DNSサーバ: 0.0.0.0
代替DNSサーバ1: 0.0.0.0
代替DNSサーバ2: 0.0.0.0

DNSサーバ設定(IPv6)

DNSサーバ自動設定: 有効
優先DNSサーバ: 0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000
代替DNSサーバ1: 0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000
代替DNSサーバ2: 0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000

Dynamic DNS設定: 無効
ホスト名: KMBT296002

LLMNR設定: 有効
DNSドメイン名設定
DNSドメイン名自動取得: 有効
DNSドメイン名自動取得: 有効

通信相手先登録
グループ1 カプセル化モード: 無効

IPアドレス

Pre-Shared Key:
Perfect Forward Secrecy: 無効
グループ4 カプセル化モード: 無効

Pre-Shared Key:
Perfect Forward Secrecy:
グループ4

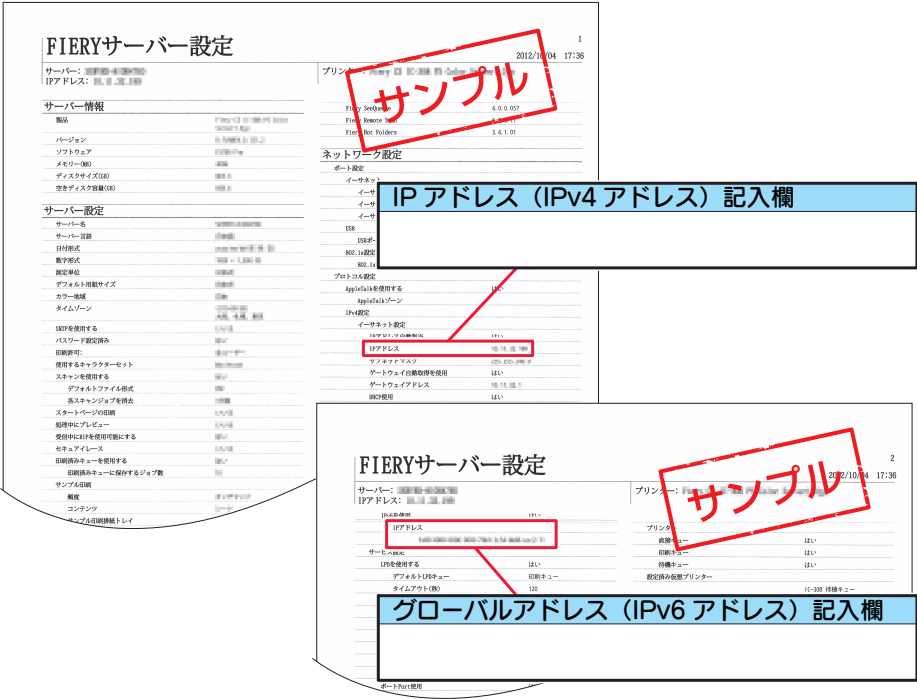
IP アドレス (IPv4 アドレス) 記入欄

グローバルアドレス (IPv6 アドレス) 記入欄

▶ 設定情報リストの出力方法（イメージコントローラー IC-313）

- 1 タッチパネルの〔機械状態〕画面で、〔コントローラー設定〕 - 〔ツール〕タブ - 〔設定情報〕を選択してから、〔はい〕を押します。

お使いの環境に応じて、設定情報リストに印字されている IP アドレスを記入欄にメモしてください。



参考

- 必要に応じて、そのほかのネットワーク情報も下の表にメモしておきましょう。
- ネットワークの情報を確認するには、管理者権限が必要な場合があります。本機の管理者にお問い合わせください。

重要

メモする内容によっては、機密情報を含む場合があります。本書の管理には十分に注意してください。
特に、パスワードなどを記入しないでください。

項目	記入欄
(例) JSP ポートナンバー	(例) 30081

もくじ

本機の使用目的について	x-i
使用目的	x-i
許容できない操作条件	x-i
免責	x-i
本機の利用者について	x-i
マニュアルの構成と使い方	x-ii
HTML ユーザーズガイド動作環境	x-iii
対応 OS/ ブラウザー	x-iii
ディスプレイ解像度	x-iii
HTML ユーザーズガイドトップページの表示のしかた	x-iii
Windows をお使いの場合	x-iii
Macintosh をお使いの場合	x-iv
本書での表記について	x-iv
本機の情報をメモしておきましょう	x-v
装着オプションの確認	x-v
ネットワーク情報の確認	x-vi
設定情報リストの出力方法 (イメージコントローラー IC-603)	x-vi
設定情報リストの出力方法 (イメージコントローラー IC-313)	x-vii
もくじ	x-viii

1 お使いの前に

1.1	電源の ON/OFF	1-1
	電源について	1-1
	電源を入れる	1-1
	電源を切る	1-2
	節電機能	1-4
1.2	本機でできること	1-5
	本機的主要機能	1-5
	プリント機能	1-5
	コピー機能	1-5
	スキャン機能	1-6
	HDD による印刷ジョブの一時保存機能	1-6
	デバイス管理機能	1-7
	アプリケーションの機能 (イメージコントローラー IC-603)	1-8
	カラー管理機能 (Color Centro)	1-8
	ジョブ管理機能 (Job Centro)	1-8
	その他のアプリケーション	1-8
	アプリケーションの機能 (イメージコントローラー IC-313)	1-9
	Fiery Command WorkStation	1-9
	Printer Delete Utility	1-10
	Fiery Remote Scan	1-10
	Fiery Hot Folders	1-10

2 まずは印刷してみましょう

2.1	印刷の流れ	2-1
	Step 1: プリンタードライバーとアプリケーションを準備する	2-1
	Step 2: トレイに用紙をセットする	2-1
	Step 3: トレイにセットした用紙の情報を本機に設定する	2-1
	Step 4: プリンタードライバーを操作して印刷を行う	2-2
	Step 5: 仕上りを確認する	2-3

3 ソフトウェアのインストール

3.1	プリンタードライバーのインストール (イメージコントローラー IC-603)	3-1
	動作環境	3-1
	Windows をお使いの場合	3-1
	Macintosh をお使いの場合	3-1
	プリンタードライバーの特長	3-2
	Windows をお使いの場合	3-2
	インストールする	3-2
	初期設定	3-4
	Macintosh をお使いの場合	3-5
	インストールする	3-5
	初期設定	3-8
3.2	プリンタードライバーのインストール (イメージコントローラー IC-313)	3-9
	動作環境	3-9
	Windows をお使いの場合	3-9
	Macintosh をお使いの場合	3-9
	プリンタードライバーの特長	3-9
	Windows をお使いの場合	3-10
	インストールする	3-10
	初期設定	3-14
	Macintosh をお使いの場合	3-15
	インストールする	3-15
	初期設定	3-19
3.3	アプリケーションのインストール (イメージコントローラー IC-603)	3-20
	動作環境	3-20
	Color Centro	3-20
	Job Centro	3-20
	Color Centro のセットアップ	3-21
	機能概要	3-21
	インストールする	3-22
	起動する	3-23
	Job Centro のセットアップ	3-24
	機能概要	3-24
	インストールする	3-25
	起動する	3-26
3.4	アプリケーションのインストール (イメージコントローラー IC-313)	3-27
	動作環境	3-27
	Fiery ユーティリティ	3-27
	Fiery ユーティリティのセットアップ	3-27
	機能概要	3-27
	Windows をお使いの場合	3-28
	インストールする	3-28
	Macintosh をお使いの場合	3-30
	インストールする	3-30
	アプリケーションの起動	3-31
	Fiery Command WorkStation を起動する	3-31
	Fiery Remote Scan を起動する	3-33
	Fiery Hot Folders を起動する	3-33

4 基本的な操作

4.1	用紙のセット	4-1
	本体トレイにセットする	4-1
	ペーパーフィーダーユニット PF-602m にセットする	4-3
	折り機 FD-503 のポストインサーターに用紙をセットする	4-4

4.2	用紙設定.....	4-5
	トレイに用紙情報を設定する.....	4-5
4.3	プリンタードライバーの設定 (イメージコントローラー IC-603).....	4-10
	プリンタードライバーの機能.....	4-10
	[カラーモード]: 出力カラー.....	4-10
	[カラーモード]: 2 色印刷.....	4-11
	[色変換設定]: カラーコンフィグレーション.....	4-12
	[色変換設定]: マニュアル設定.....	4-13
4.4	プリンタードライバーの設定 (イメージコントローラー IC-313).....	4-14
	プリンタードライバーの機能.....	4-14
	[カラーモード]: 出力カラーの選択.....	4-14
	[カラーモード]: 一般設定.....	4-15
	[カラーモード]: エキスパート設定.....	4-16

5 仕上り品質を保つために

5.1	表裏調整.....	5-1
	表裏調整について.....	5-1
	調整の流れ.....	5-1
	トレイごとに表裏調整を行う.....	5-2
	スキャン測定調整.....	5-2
	表裏差調整.....	5-11
	チャート調整.....	5-16
	倍率・イメージシフト調整.....	5-23
5.2	画質の調整.....	5-27
	画質の調整について.....	5-27
	日常の画質管理を行う場合:.....	5-27
	基準となる画質を設定する場合:.....	5-27
	日常の画質管理を行う (キャリブレーション).....	5-28
	キャリブレーションのタイミング.....	5-29
	最高濃度自動調整 (RU).....	5-31
	出力紙濃度調整.....	5-34
	出力紙濃度調整の自動設定.....	5-34
	出力紙濃度調整の手動設定.....	5-37
	イメージコントローラーによるキャリブレーションを行う.....	5-40
	Color Centro を使う (イメージコントローラー IC-603).....	5-40
	Fiery Command WorkStation を使う (イメージコントローラー IC-313).....	5-46
	基準となる画質を設定する (イメージコントローラー IC-603).....	5-49
	基準となる画質を設定する (イメージコントローラー IC-313).....	5-50
5.3	フィニッシャー／中とじ機の調整.....	5-51
	調整する画面を開く.....	5-51
	調整できる内容.....	5-52

6 こんなときは

6.1	消耗品の補給と交換.....	6-1
	トナーボトルを交換する.....	6-1
	ステープル針を補給する.....	6-3
	廃棄トナーボックスを交換する.....	6-5
6.2	紙づまり (JAM) の処理.....	6-7
	アニメーションガイドの見かた.....	6-7
	[JAM 位置] 画面.....	6-7
	JAM 処理説明画面.....	6-8
6.3	指定した用紙がない場合.....	6-10
	指定したサイズ of 用紙に入替える.....	6-10
	セットされている用紙で強制印刷する.....	6-12
	イメージコントローラー IC-313 をご利用の場合.....	6-13

6.4	スキャンデータを送信できない.....	6-15
6.5	色味が合わない場合	6-16
	日常の管理でキャリブレーションを実施しているとき	6-16
	キャリブレーションを実施していないとき	6-16
6.6	画像位置が合わない場合	6-17
6.7	管理者パスワードを忘れたときは	6-17

7 付録

7.1	HTML ユーザーズガイドの上手な使い方	7-1
	(1) 検索機能を使いこなそう！	7-1
	(2) 目的の仕上りに必要な設定は、操作例で確認！	7-1
7.2	各部の名称.....	7-2
	本体外部	7-2
	本体内部	7-4
	操作パネル	7-6
7.3	スキャン機能の便利な使い方 (Scan to SMB)	7-8
	Step 1：送信先のコンピューターを準備する.....	7-8
	Windows をお使いの場合	7-8
	Macintosh をお使いの場合.....	7-10
	Step 2：本機をネットワークに接続する.....	7-10
	Step 3：SMB 送信の使用環境を準備する.....	7-10
	Step 4：お使いの環境に合わせて設定する	7-10
	Step 5：スキャンデータを共有フォルダーに送信する	7-11
7.4	主な仕様	7-12
	本体	7-12
	給紙系オプション.....	7-13
	ペーパーフィーダーユニット PF-602m.....	7-13
	ペーパーフィーダーユニット PF-707	7-14
	大容量給紙ユニット LU-202m.....	7-15
	大容量給紙ユニット LU-202XL	7-15
	マルチ手差し給紙ユニット MB-506	7-16
	ポストインサーター (折り機 FD-503)	7-17
	ポストインサーター PI-502.....	7-18
	排紙系オプション.....	7-19
	中継搬送ユニット RU-509	7-19
	折り機 FD-503	7-20
	大容量スタッカー LS-506.....	7-21
	中綴じ機 SD-506	7-22
	中綴じ機 SD-513	7-23
	くるみ製本機 PB-503	7-26
	フィニッシャー FS-531	7-27
	フィニッシャー FS-532	7-29
	フィニッシャー FS-612	7-32
	給排紙系オプション	7-34
	長尺トレイユニット MK-740.....	7-34
	電子系オプション.....	7-35
	イメージコントローラー IC-603	7-35
	イメージコントローラー IC-313	7-35
	認証装置 AU-201S	7-35
	原稿系オプション.....	7-36
	両面同時原稿送り装置 DF-706	7-36
7.5	サイズ別斤量と複写速度	7-37
	サイズ別斤量	7-37
	複写速度	7-37
7.6	最大用紙サイズと印字領域.....	7-40

1 お使いの前に

1.1 電源の ON/OFF

▶ 電源について

本機には、主電源スイッチと副電源スイッチの2つの電源スイッチがあります。

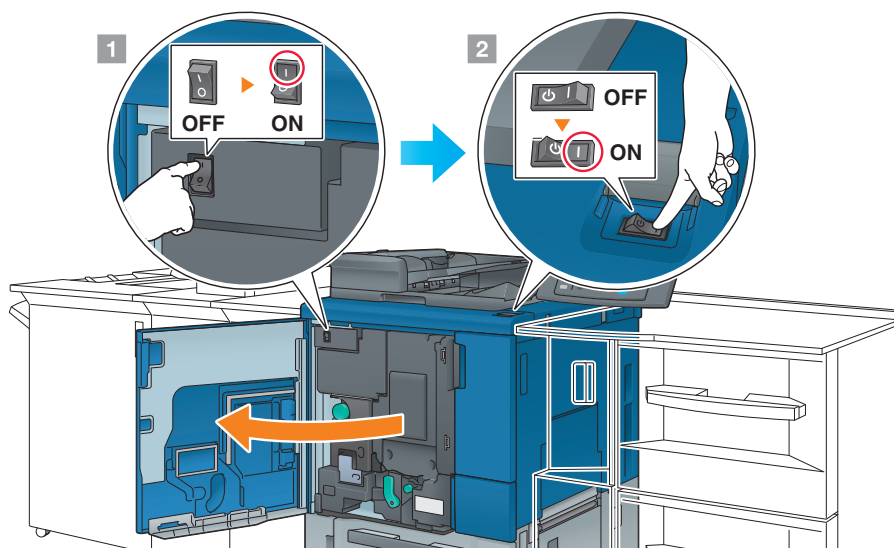
重要

主電源スイッチは、通常、ON の状態にしたまま使います。

主電源スイッチの ON/OFF は、本機をはじめて起動するときや、再起動するときだけ行ってください。

▶ 電源を入れる

- 1 本体の前扉を開いてから、主電源スイッチを ON にします。
主電源スイッチを ON にすると、操作パネルの電源ランプがオレンジ色に点灯します。
- 2 本体の右上にある副電源スイッチを ON にします。
副電源スイッチを ON にすると、操作パネルの電源ランプが青色に点灯します。



起動画面が表示されたあとに、初期画面が表示されます。

初期画面は、設定メニュー / カウンターから選択できます。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをご覧ください。

〔機械状態〕画面に〔プリントできます〕と表示されたら、本機をご使用いただけます。

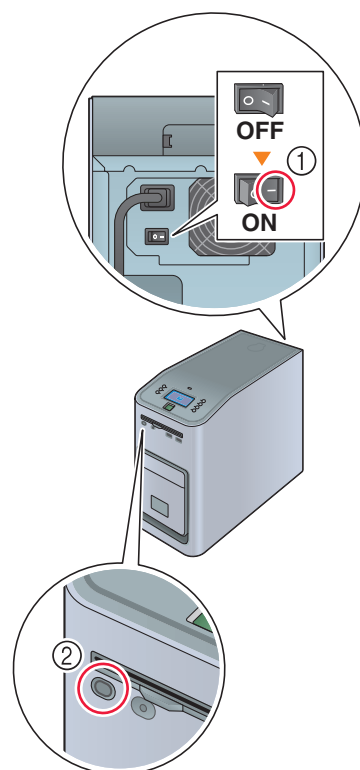


3 イメージコントローラー IC-313 の場合は、イメージコントローラーの電源を ON にします。

背面にある電源スイッチを ON にしてから (①)、前面の電源ボタンを押します (②)。

重要

本体が完全に起動してから、イメージコントローラーの電源を ON にしてください。



参考

【機械状態】画面に「ウォームアップしています」と表示されているときは、本機をウォームアップしている状態です。ウォームアップは、最大で約 6 分 30 秒かかります。

▶ 電源を切る

1 副電源スイッチを OFF にします。

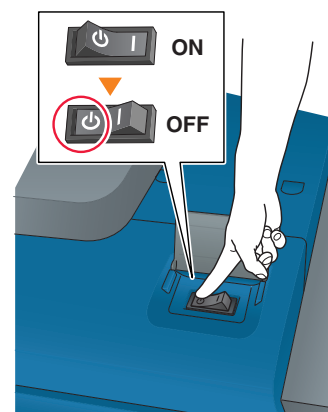
タッチパネルの表示が消えて、操作パネルの電源ランプが青色からオレンジ色に変わります。

重要

次のメッセージが表示されている間は、主電源スイッチを OFF にしないでください。機械の中でトナーが固着するなどのトラブルが発生するおそれがあります。

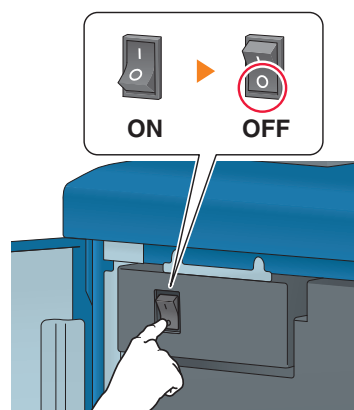
【冷却中です 冷却後に自動的に電源が切れます】

【電源 OFF 処理中です 主電源を切らないで下さい】

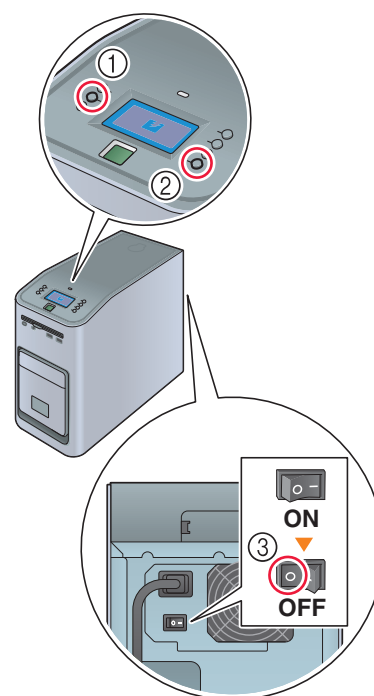


2 主電源スイッチを OFF にします。**重要**

主電源スイッチを OFF にしてからすぐに ON にする場合は、必ず 10 秒以上経過してから ON にしてください。10 秒以内に主電源スイッチを ON にすると、正常に動作しないことがあります。

**3** イメージコントローラー IC-313 の場合は、コントロールパネルのメニューボタンを押し (①)、行選択ボタン 4 を押して [システム終了] を選択します (②)。**重要**

本体が完全に終了してから、イメージコントローラー IC-313 のシステムを終了してください。

4 システムが終了したら、背面にある電源スイッチを OFF にします (③)。**参考**

イメージコントローラー IC-313 は必要に応じて Fiery ソフトウェアやシステム全体を再起動できます。

- Fiery ソフトウェアのみをリセットする場合は、コントロールパネルのメニューボタンを押して、行選択ボタンで [サーバーの再起動] - [サーバーの再起動] の順に選択します。この場合、Windows OS はリブートしません。
- Windows OS を含めたシステム全体をリブートする場合は、コントロールパネルのメニューボタンを押して、行選択ボタンで [サーバーの再起動] - [システムのリブート] の順に選択します。
- 本体の電源の ON/OFF に連動して、イメージコントローラー IC-313 の電源も ON/OFF するように設定できます。詳しくは、Fiery カラーサーバーのユーザズガイドをごらんください。

▶ 節電機能

次の機能を使うことで、本機の消費電力を抑えることができますので、高い節電効果を得ることができます。

機能		説明
パワーセーブ機能	オートローパワー	タッチパネルの表示を消して、本機の消費電力を節約します。以下の条件でオートローパワーとなります。 ・ 印刷可能な状態のときに、印刷しないで一定の時間が経過した場合 ・ 操作パネルのパワーセーブを 1 秒以上押した場合 設定メニュー / カウンターの【管理者設定】 - 【環境設定】 - 【パワーセーブ設定】 - 【パワーセーブ機能設定】で【オートローパワー】が選択されているときに有効になります。 節電開始までの時間は、5 分、10 分、15 分、30 分、60 分、90 分、120 分、240 分から選択できます。
	オートシャットオフ	操作パネルのパワーセーブと電源以外、すべてのランプを消灯して、本機の消費電力を節約します。以下の条件でオートシャットオフとなります。 ・ 印刷可能な状態のときに、印刷しないで一定の時間が経過した場合 ・ 操作パネルのパワーセーブを 1 秒以上押した場合 長時間シャットオフ状態が続くと、再開時のウォームアップに時間がかかる場合があります。 設定メニュー / カウンターの【管理者設定】 - 【環境設定】 - 【パワーセーブ設定】 - 【パワーセーブ機能設定】で【オートシャットオフ】が選択されているときに有効になります。 節電開始までの時間は、0 分、1 分、30 分、60 分、90 分、120 分、240 分から選択できます。
	オートウェイクアップ条件（イメージコントローラー IC-603 を装着時のみ表示されます。）	シャットオフ状態でプリントジョブを受信したとき、自動的にシャットオフモードを解除して印刷を開始する条件を設定します。 [全てのジョブ] を押してボタンを反転させると、オートシャットオフ中でも自動的にシャットオフモードが解除されて、すべてのプリントジョブを出力できます。 ボタンの反転表示を解除すると、オートシャットオフ中は【PS Plug-in ドライバー】または【AccurioPro Hot Folder】からのプリントジョブを受信したときのみ、自動的にシャットオフモードが解除されて、出力できます。その他のジョブは、シャットオフモードを解除してから本機を使用してください。
ErP 設定		オートローパワー、オートシャットオフ、または副電源スイッチが OFF の状態で一定時間経過すると、主電源が OFF になります。 節電開始までの時間は、移行しない、12 時間、24 時間、36 時間、48 時間、60 時間、72 時間から選択できます。 ウィークリータイマーを【使用する】にしている場合は、【ErP 設定】がグレー表示になり設定できません。
モノクロ省エネモード		モノクロ印刷の際に、省エネモードで印刷できます。
ウィークリータイマー		設定した曜日や時間に従って、自動で本機の電源を ON/OFF できます。

参考

- 設定メニュー / カウンターの【管理者設定】 - 【環境設定】 - 【パワーセーブ設定】 - 【パワーセーブ機能設定】と、設定メニュー / カウンターの【ユーザー設定】 - 【環境設定】 - 【パワーセーブ設定】 - 【パワーセーブ機能設定】は同じですので、どちらかで設定してください。
- 操作パネルのパワーセーブを 1 秒以上押した場合、設定によりオートローパワー、オートシャットオフのどちらか一方が有効になります。どちらの機能を有効にするかは、【管理者設定】 - 【環境設定】 - 【パワーセーブ設定】 - 【パワーセーブ機能設定】で設定します。

参照

これらの機能の設定方法や詳しい使い方については、HTML ユーザーズガイドをご覧ください。

重要

ウィークリータイマーが作動して本機が OFF 状態のときは、ジョブデータを送っても受けません。本機が通常に使用できる状態のときに、再度ジョブデータを送ってください。

1.2 本機でできること

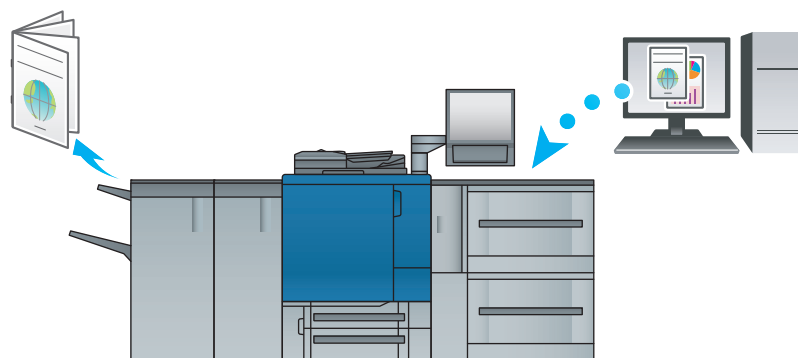
本機の主な機能

▶ プリント機能

オプションのイメージコントローラーを装着することにより、本機をプリンティングシステムとして使うことができます。

お使いのコンピューターにインストールされているアプリケーションソフトウェアから、プリンタードライバーを経由して本機で印刷ができます。

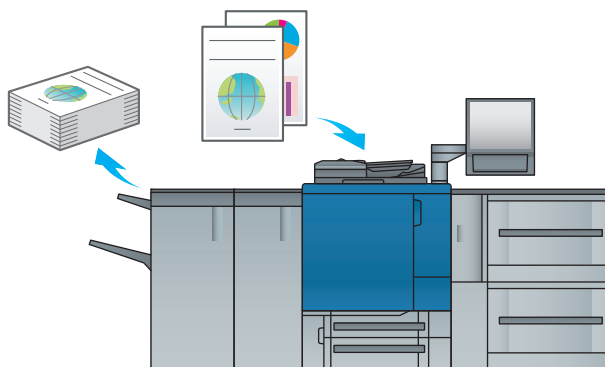
印刷時には、かんたんな操作でレイアウト設定や仕上り設定などを指定できます。



▶ コピー機能

原稿の読み込み設定、用紙サイズ指定、仕上り設定といった条件を設定して、コピーができます。

オプションの ADF を装着することにより、短時間でより多くの原稿を読み込むことができます。



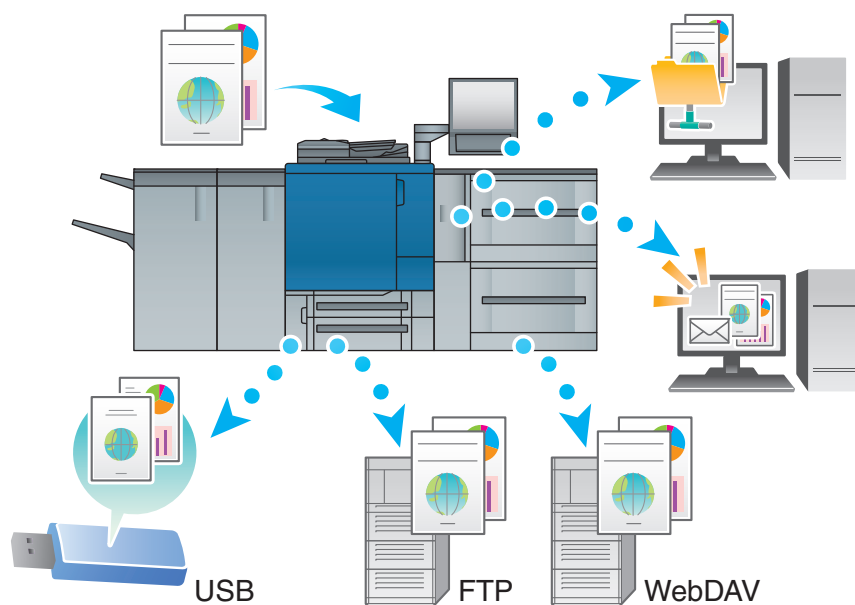
参考

プリンターモデルでは、コピー機能はご使用できません。

▶ スキャン機能

オプションのイメージコントローラーを装着することにより、スキャンデータを E-mail に添付して送信したり、共有のコンピューター（SMB サーバー）や FTP サーバー、WebDAV サーバーに送信したり、本機に装着した USB メモリーに保存したりできます。

また、ネットワーク上のコンピューターからスキャン操作の指示を行うことで、スキャンデータをコンピューターに取込むこともできます。



参考

- WebDAV サーバーへの送信、USB メモリーへの保存はイメージコントローラー IC-603 を装着時のみ使用できる機能です。
- プリンターモデルでは、スキャン機能はご使用できません。

▶ HDD による印刷ジョブの一時保存機能

印刷やコピーしたジョブを一時的に保存しておくことで、ジョブリストから再印刷したり、本機の HDD に保存したりできます。

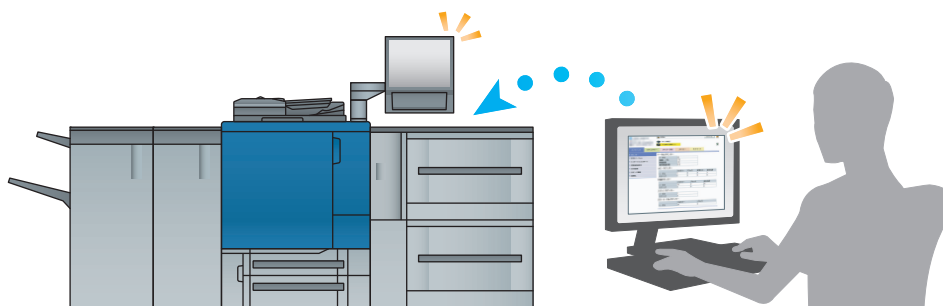
▶ デバイス管理機能

イメージコントローラー IC-603 : PageScope Web Connection

- PageScope Web Connection は、本体内蔵の HTTP サーバーが提供するデバイス管理用のユーティリティプログラムです。
- コンピューターの Web ブラウザーを使い、ネットワーク経由でイメージコントローラーにアクセスすると、PageScope Web Connection から遠隔操作として、本機の状態の確認や各種設定ができます。

イメージコントローラー IC-313 : WebTools

- WebTools は、イメージコントローラー内蔵の HTTP サーバーが提供するデバイス管理用のユーティリティプログラムです。
- コンピューターの Web ブラウザーを使い、ネットワーク経由でイメージコントローラーにアクセスすると、WebTools から本機の状態の確認や各種設定ができます。



アプリケーションの機能（イメージコントローラー IC-603）

▶ カラー管理機能（Color Centro）

Color Centro は、カラー管理をコンピューター上で効率的に行うためのアプリケーションです。

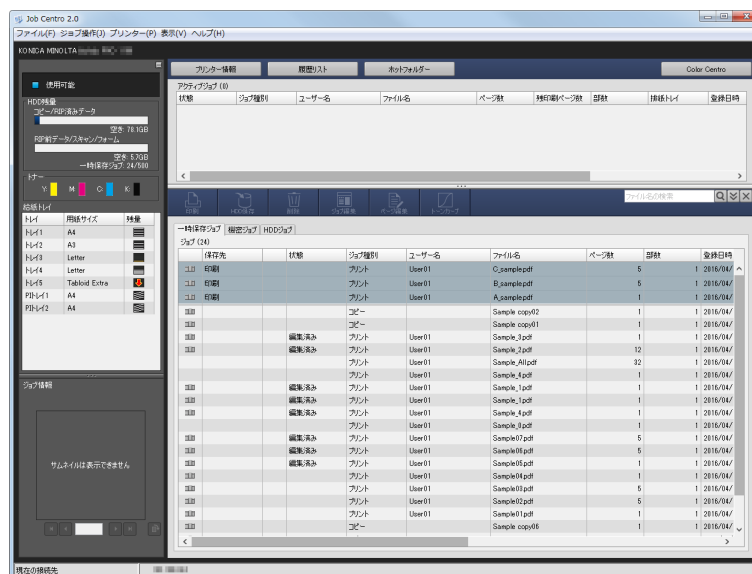
適正なカラー印刷を実現するために、キャリブレーション、およびカラー調整で使用する各種プロファイルやカラー置換テーブルの編集と管理ができます。



▶ ジョブ管理機能（Job Centro）

Job Centro は、本機内のジョブ管理を行うためのアプリケーションです。

プリントジョブやコピージョブ、あるいはスキャンジョブのモニタリング、および本機上に一時保存したジョブの操作と編集、ページの編集を行うことができます。また、本機の状態、消耗品情報、トレイ情報などの装置情報を取得して、コンピューターから本機の状態を確認することもできます。



▶ その他のアプリケーション

この他に本機やユーザーを管理できる各種 PageScope アプリケーションなどがあります。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

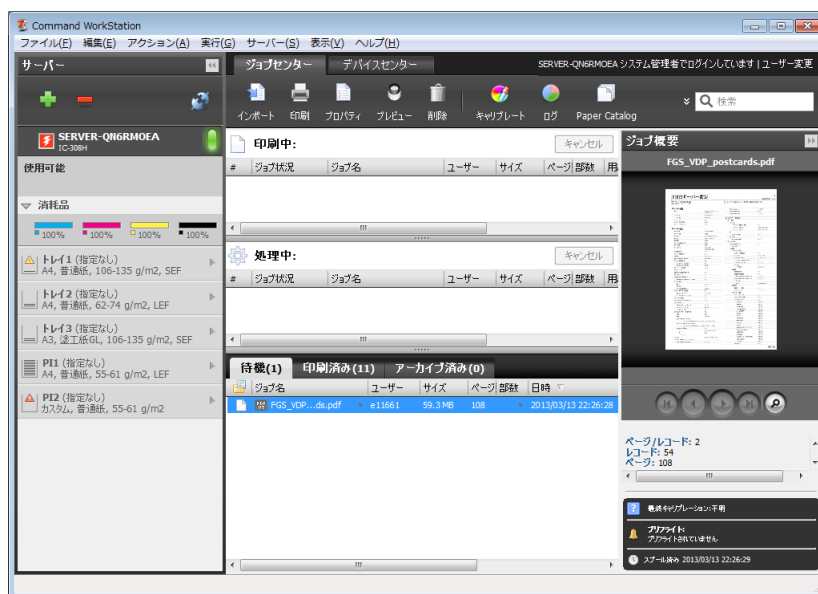
アプリケーションの機能（イメージコントローラー IC-313）

►Fiery Command WorkStation

Fiery Command WorkStation は、ネットワーク経由でジョブとイメージコントローラーの管理を行うアプリケーションです。

ジョブ管理機能

[ジョブセンター] タブには、ジョブオペレーター向けの機能がまとめられています。コントローラーで処理中、あるいは印刷中のジョブの状況を確認したり、処理済みジョブの概要を確認できます。また、ジョブの検索や印刷、色を安定して再現するためのキャリブレーション、ログ確認などもできます。



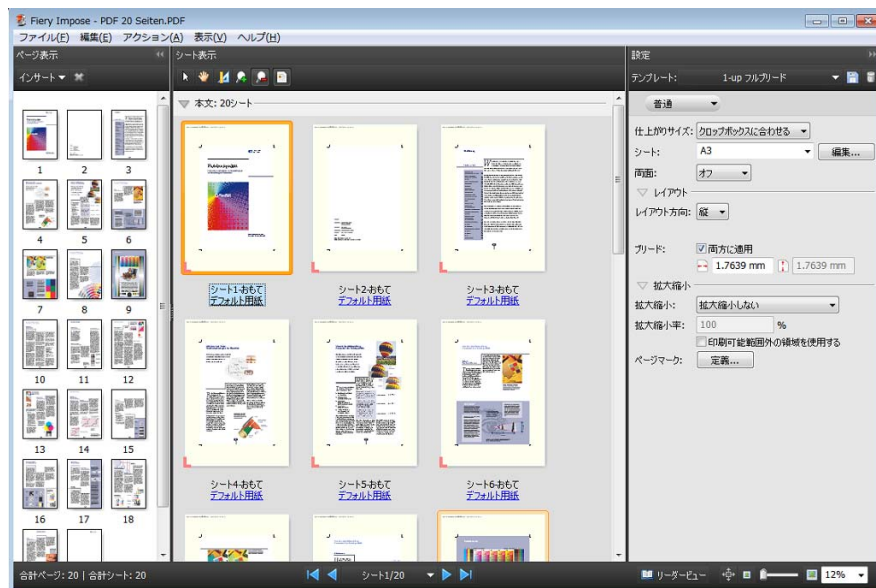
デバイス管理機能

[デバイスセンター] タブには、管理者向けの機能がまとめられています。イメージコントローラーの確認や設定、カラーの管理、トレイ調整、用紙の定義、ジョブログの閲覧などができます。



面付け機能

Fiery Impose（オプション）を使用すると、Fiery Command WorkStation 上で各ページを面付けできます。



▶Printer Delete Utility

Printer Delete Utility は、Fiery プリンタードライバをコンピュータから完全に削除するためのアプリケーションです。詳しい使い方については、Fiery カラーサーバーのユーザーズガイドをごらんください。

▶Fiery Remote Scan

Fiery Remote Scan は、リモートからスキャンを実行したり、メールボックスからファイルを取込んでコンピュータ上に保存したり、スキャンデータをアプリケーションに取込んで編集できるアプリケーションです。詳しい使い方については、Fiery カラーサーバーのユーザーズガイドをごらんください。

▶Fiery Hot Folders

Fiery Hot Folders は、コンピュータ上の任意のフォルダーに属性を設定し、そのフォルダーにドラッグ＆ドロップされたデータをイメージコントローラーに自動送信するためのアプリケーションです。詳しい使い方については、Fiery カラーサーバーのユーザーズガイドをごらんください。

2 まずは印刷してみましょう

ここでは、本機を使った印刷の基本ワークフローをご紹介します。

はじめにデータを印刷する基本の流れを確認してから、用途に合わせて詳細な設定や調整を加えていきましょう。



本機の応用設定や調整方法については、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

2.1 印刷の流れ

次の流れに沿って、まずはお手元の原稿データが印刷されることを確認してみましょう。

各手順の参照ページ先に、詳しい操作や設定方法の説明があります。



本機に付属しているユーザーズガイド CD には、印刷用のサンプル PDF データが収録されています。原稿データをご用意できないときには、是非ご利用ください。

Step 1：プリンタードライバーとアプリケーションを準備する

お使いのコンピューターにプリンタードライバーとアプリケーションをインストールします。

インストール後、オプションの機能を利用できるように、装着している装置情報をプリンタードライバーで設定してください。

詳しくは、次のページをごらんください。

- プリンタードライバーのインストール：3-1 ページ
- アプリケーションのインストール：3-20 ページ

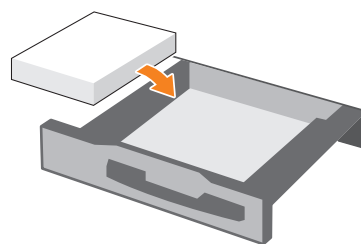


Step 2：トレイに用紙をセットする

本体トレイ、またはオプションの給紙トレイに用紙をセットします。

詳しくは、次のページをごらんください。

- 本体トレイにセットする：4-1 ページ
- ペーパーフィーダーユニットにセットする：4-3 ページ
- その他のオプション装置にセットする：4-4 ページ



Step 3：トレイにセットした用紙の情報を本機に設定する

用紙の種類、サイズ、坪量などを設定します。

詳しくは、4-5 ページをごらんください。

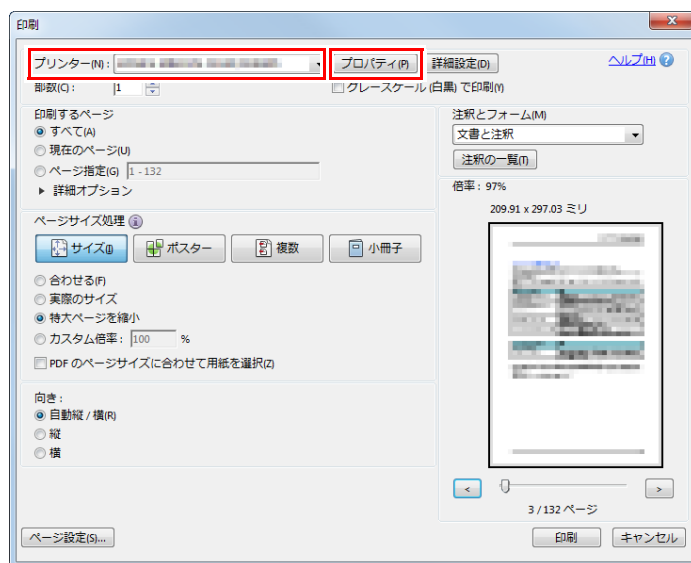


Step 4 : プリンタードライバーを操作して印刷を行う

お使いのコンピューターから原稿データを印刷します。

- ✓ 原稿データのアプリケーション環境を事前にご確認ください。本書では、例として Windows 7 環境で Adobe Reader XI を利用して印刷する方法を紹介しています。

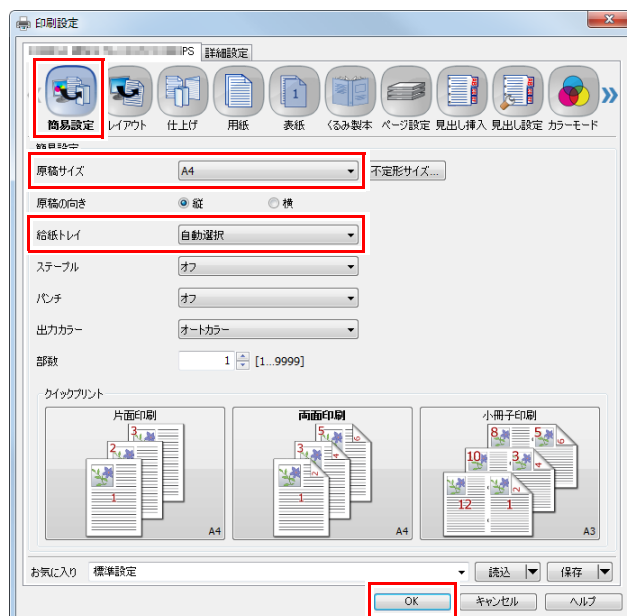
- 1 アプリケーションソフトウェアのファイルメニューなどから「印刷」をクリックして、印刷ウィンドウを表示させます。
- 2 「[プリンター]」からインストールしたプリンタードライバーを選択してから、「[プロパティ]」をクリックします。



- 3 プリンタードライバーの設定画面で原稿データの用紙サイズを選択します。

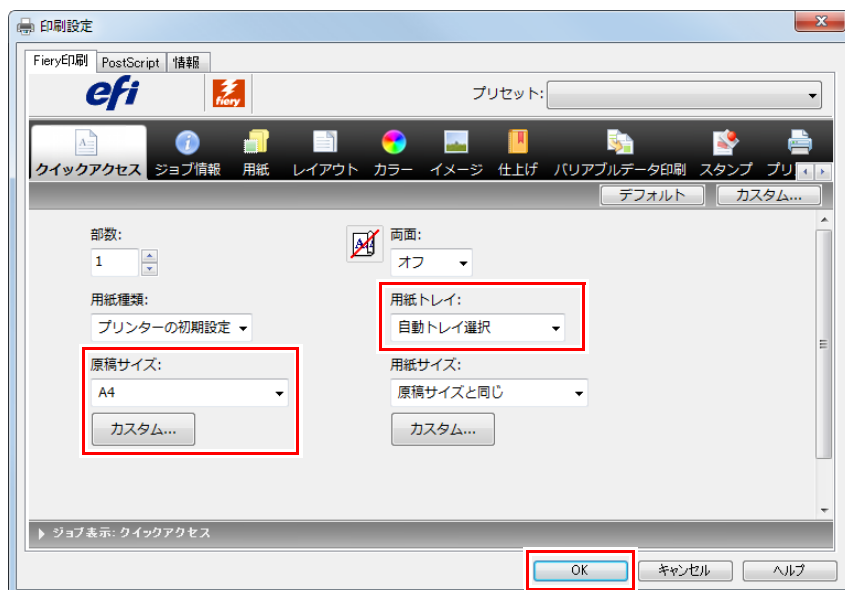
イメージコントローラー IC-603 : 「簡易設定」タブをクリックして、「[原稿サイズ]」から用紙サイズを選択します。設定を確認したら、「[OK]」をクリックします。

- 「[給紙トレイ]」で印刷する用紙のトレイを選択できます。
- プリンタードライバーのその他の機能については、HTML ユーザーズガイドをご覧ください。



イメージコントローラー IC-313 : [クイックアクセス] タブをクリックして、[原稿サイズ] から用紙サイズを選択します。設定を確認したら、[OK] をクリックします。

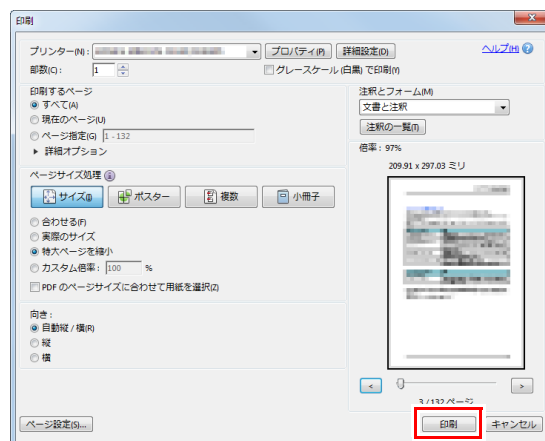
- [用紙トレイ] で印刷する用紙のトレイを選択できます。
- プリンタードライバのその他の機能については、4-14 ページをごらんください。



4 [印刷] をクリックします。

原稿データが印刷され、本機の排紙トレイに排出されます。

- 印刷ジョブを本機の HDD に保存しておくことができます。
HDD にジョブを保存をしておけば、次の印刷時に再設定することなく印刷できます。単純増刷などのフローで有効です。HDD の保存先によって設定・調整できる項目が異なります。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。
- 用紙サイズを間違えて印刷してしまったときの対処法は、6-10 ページをごらんください。



Step 5 : 仕上りを確認する

画質の再現性、印刷位置のズレ、折りやステープルの位置などを、印刷後に確認します。

仕上り時のチェックポイントや調整方法については、HTML ユーザーズガイドをごらんください。



3 ソフトウェアのインストール

3.1 プリンタードライバーのインストール（イメージコントローラー IC-603）

動作環境

▶Windows をお使いの場合

項目	仕様
OS	Windows Vista、Windows 7、Windows 8.1、Windows 10、Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2、Windows Server 2012、Windows Server 2012 R2
CPU	OS が推奨する環境以上
メモリー	OS が推奨するメモリー容量 OS および使用するアプリケーションに対して、メモリーの空き容量が十分であること
ドライブ	CD もしくは DVD ドライブ

▶Macintosh をお使いの場合

項目	仕様
OS	Mac OS X 10.7/10.8/10.9/10.10/10.11
CPU	Intel プロセッサ
メモリー	OS が推奨するメモリー容量
ドライブ	CD もしくは DVD ドライブ



参照

Linux ドライバーのインストールについて詳しくは、[HTML ユーザーズガイド](#)をごらんください。

プリンタードライバーの特長

インストールできるプリンタードライバーには、次の種類があります。

プリンタードライバー	ページ記述言語	説明
PS Plug-in ドライバー	PostScript 3	高い印刷品質と充実の機能を持つ、推奨のドライバーです。Adobe 製アプリケーションからの印刷の際に、特にお勧めします。Mac OS にも対応しています。
PPD ドライバー	PostScript 3	PPD ドライバーを使用して印刷データを作成できるアプリケーションをお使いの場合に、ご利用ください。Mac OS 用はありません。(Windows 用、Linux 用のみ)



参照

PPD ドライバーは、Windows のみ対応しています。ただし、Windows Server 2003 R2 には対応していません。

Mac OS X は、PS Plug-in ドライバーをお使いください。

PPD ドライバーについて詳しくは、HTML ユーザーズガイドをご覧ください。

Windows をお使いの場合

▶ インストールする

付属の Driver CD からインストーラーを起動して、お使いのコンピュータにプリンタードライバーをインストールします。

本書では、例として Windows 7 環境に PS Plug-in ドライバーをインストールする方法を説明します。

- ✓ 他のプリンタードライバーをインストールする方法については、HTML ユーザーズガイドをご覧ください。
- ✓ あらかじめ、本機のネットワーク設定を行っておく必要があります。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをご覧ください。
- ✓ この作業を行うには、コンピュータの管理者権限が必要です。

1 Driver CD をコンピュータの CD もしくは DVD ドライブに入れます。

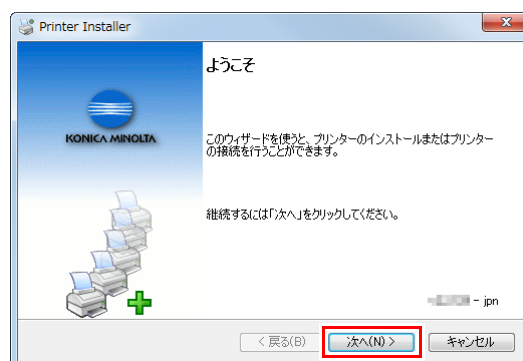
インストーラーが起動しない場合は、Driver CD 内のプリンタードライバーのフォルダーを開いて、[AutoRun.exe] をダブルクリックして、手順 2 へ進みます。

2 [プリンターのインストール] を選択してから、[PS Plugin Driver] を選択します。

3 [JA] を選択します。

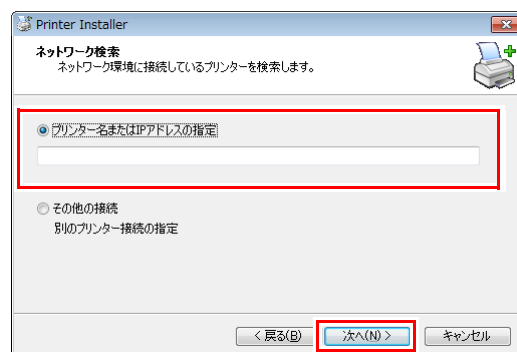
[ユーザー アカウント制御] に関する画面が表示されるときは、[続行] または [はい] をクリックします。

4 [次へ] をクリックします。



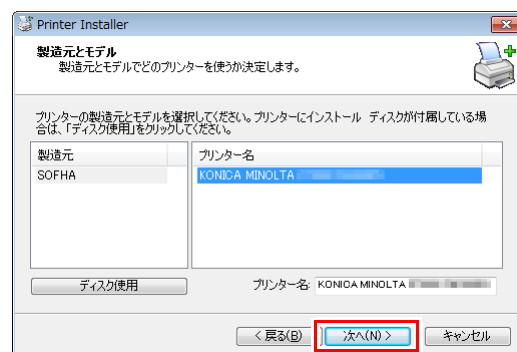
5 プリンター名または IP アドレスを入力して、[次へ] をクリックします。

- プリンターはlprポートを使って作成されます。
- 別のプリンター接続 (NetBIOS または port9100) を指定する場合は、[その他の接続] を選択します。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

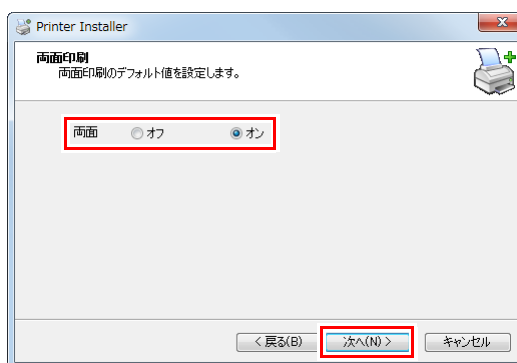


6 インストールするプリンター名を選択してから、[次へ] をクリックします。

インストールしたいプリンター名が表示されない場合は、[ディスク使用] をクリックして [Setup.inf] ファイルを直接指定してください。



7 両面印刷のデフォルト設定を選んで、[次へ] をクリックします。



8 [完了] をクリックします。

[Windows セキュリティ] 画面が表示される場合は、[このドライバーソフトウェアをインストールします] をクリックします。

続いて、プリンタードライバーの初期設定を行います。詳しくは、3-4 ページをごらんください。



▶ 初期設定

本機のオプション情報が、プリンタードライバーに正しく設定されていることを確認します。

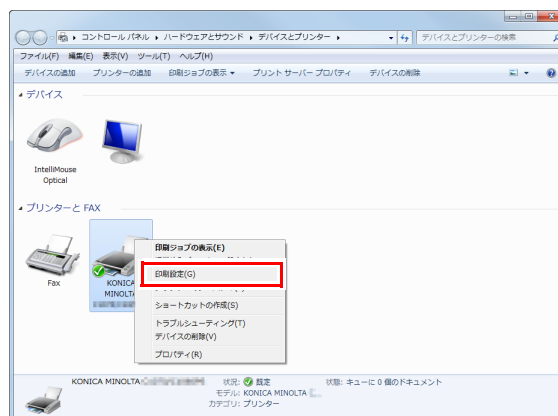
- ✓ 本機のオプション情報がプリンタードライバーに正しく反映されていない場合は、オプションの機能を利用できません。オプションを装着しているときは、必ず設定してください。

1 プリンターのウィンドウを表示します。

- Windows 7/Server 2008 R2 の場合は、スタートメニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。
- Windows Server 2012 の場合は、スタート画面を右クリックして [すべてのアプリ] をクリックし、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスとプリンター] をクリックします。
- Windows 8.1/Server 2012 R2 の場合は、スタート画面で [スタート] をクリックし、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスとプリンター] をクリックします。
- Windows 10 の場合：スタートボタン [スタート] を右クリックし、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
- Windows Vista/Server 2008 の場合は、スタートメニューから [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] の [プリンタ] をクリックします。

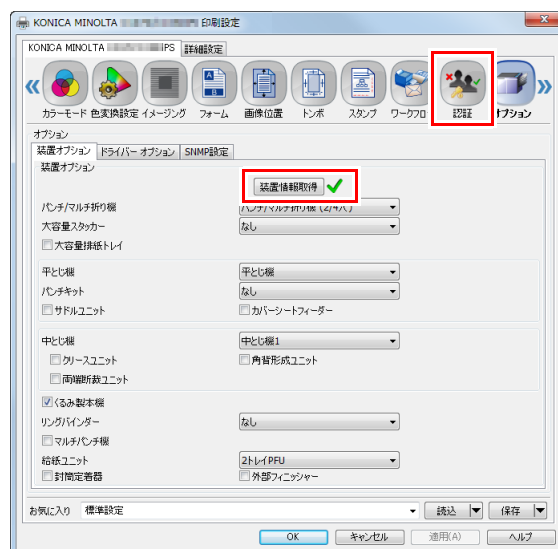
2 [印刷設定] を開きます。

インストールしたプリンターのアイコンを右クリックして [印刷設定] をクリックします。



3 画面上部右側にある [設定] をクリックして、表示された [オプション] をクリックします。

- [装置情報取得] 右側に ✓ が入っているか確認します。入っていない場合は [装置情報取得] をクリックして、装置オプション情報の取得を行ってください。
- 装置オプション情報を取得できない場合は、ネットワーク設定を確認してください。



4 [OK] をクリックします。

これで装置オプション情報の設定の完了です。

Macintosh をお使いの場合

▶ インストールする

付属の Driver CD から、お使いのコンピューターにプリンタードライバーをインストールして、プリンターを追加します。

本書では、例として Mac OS X 10.10 環境に PS Plug-in ドライバーをインストールして、Bonjour 接続のプリンターを追加する方法を説明します。

- ✓ その他の接続方法 (LPR、IPP) でプリンターを追加する方法については、HTML ユーザーズガイドをごらんください。
- ✓ あらかじめ、本機のネットワーク設定を行っておく必要があります。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。
- ✓ この作業を行うには、コンピューターの管理者権限が必要です。
- ✓ アプリケーションは、すべて終了しておいてください。

1 Driver CD をコンピューターの CD もしくは DVD ドライブに入れます。

Driver CD を入れてもデスクトップ上に CD アイコンが表示されない可能性があります。その場合、デスクトップに表示する設定が無効になっている可能性がありますので、Finder の「環境設定」でデスクトップに表示する設定が無効になっていないか確認してください。

2 Driver CD 内の目的のプリンタードライバーが入っているフォルダーを開きます。

指定するフォルダーは、使用するプリンタードライバー、OS、言語に応じて選択してください。

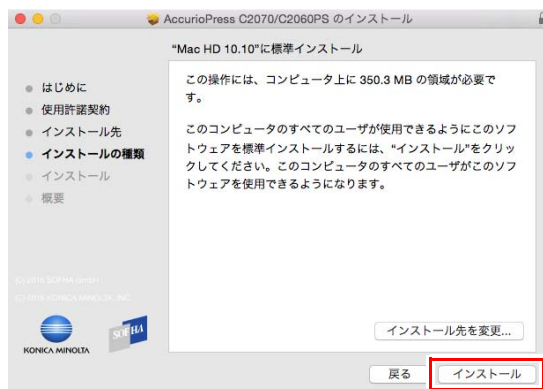
3 機種名に対応した [AccurioPress C2070 C2060PSxx.pkg] ファイルをデスクトップにコピーして、ダブルクリックします。

xx は OS のバージョンを示します。適切なファイルをデスクトップにコピーしてください。
インストーラーが起動します。

4 画面の指示に従って、[続ける] をクリックします。

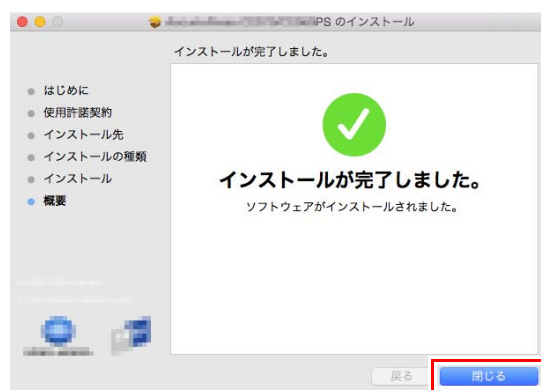
[名前] と [パスワード] を入力する画面が表示されたら、コンピューターの管理者名とパスワードを入力してください。

5 インストールの画面が表示されたら、[インストール] をクリックします。



6 インストールが終わったら、[閉じる]をクリックします。

続いて、Bonjour 接続のプリンターをコンピュータに追加します。



7 アップルメニューの [システム環境設定] を選択し、[プリンタとスキャナ] アイコンをクリックします。

OS X 10.7/10.8 の場合は [プリントとスキャン] をクリックします。

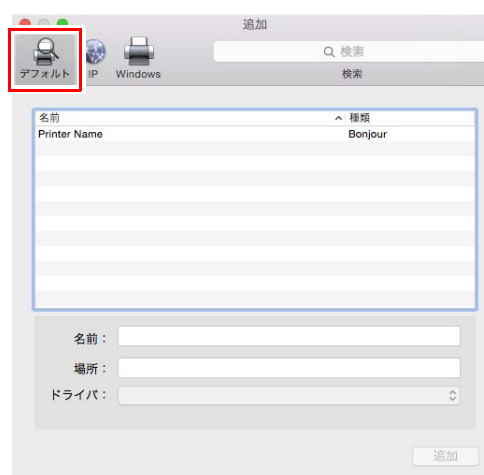
8 [+] をクリックします。

メニューが表示されるときは、[プリンタまたはスキャナを追加] を選択します。



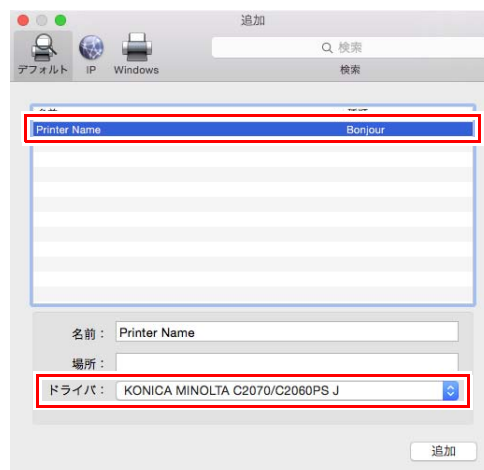
9 [デフォルト] をクリックします。

接続されているプリンターが検出されます。検出されない場合は、本機を再起動してください。



10 [名前] の一覧から、追加する Bonjour 接続のプリンターを指定します。

- プリンターを指定すると [ドライバ] の欄に、対応するプリンタードライバが表示されます。正しく表示されない場合は、[プリンタソフトウェアを選択] を選択してから、[KONICA MINOLTA C2070/C2060PS J] を直接指定してください。
- 本機のプリンター名は、設定メニュー / カウンター - [管理者設定] - [ネットワーク設定] - [NIC 設定] - [Bonjour 設定] で確認できます。



11 [追加] をクリックします。

12 本機のオプション情報を設定して、[OK] または [続ける] をクリックします。

続いて、プリンタードライバの初期設定を行います。詳しくは、3-8 ページをごらんください。



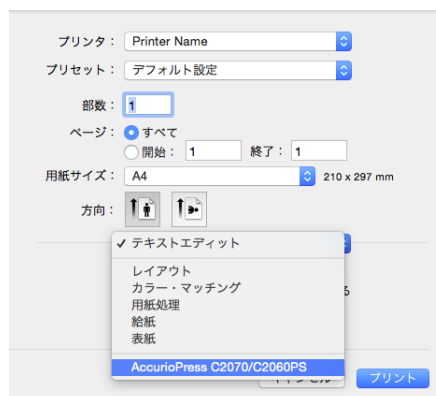
▶ 初期設定

本機のオプション情報が、プリンタードライバーに正しく設定されていることを確認します。

- ✓ 本機のオプション情報がプリンタードライバーに正しく設定されていない場合は、オプションの機能を利用できません。オプションを装着しているときは、必ず設定してください。

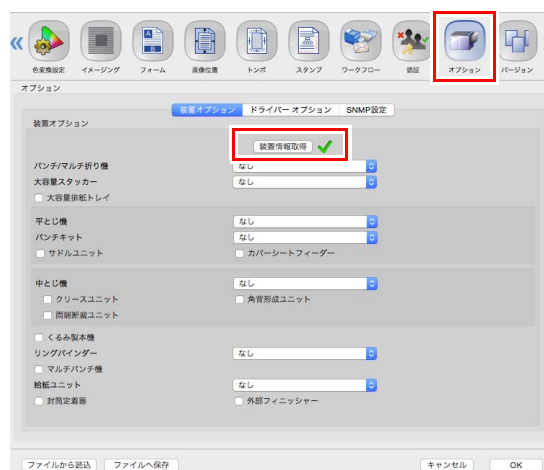
1 アプリケーションの印刷コマンドを選択して、[プリンタ] から該当するプリンター名を選択します。

2 画面中のプルダウンリストから [AccurioPress C2070/C2060PS] を選択して、[設定] をクリックします。



3 画面上部右側にある ≡ をクリックして、表示された [オプション] をクリックします。

- [装置情報取得] 右側に ✓ が入っているか確認します。入っていない場合は [装置情報取得] をクリックして、装置オプション情報の取得を行ってください。
- 装置オプション情報を取得できない場合は、ネットワーク設定を確認してください。



4 [OK] をクリックします。
これで装置オプション情報の設定の完了です。

3.2 プリンタードライバーのインストール（イメージコントローラー IC-313）

動作環境

▶Windows をお使いの場合

項目	仕様
OS	Windows Vista、Windows 7、Windows 8.1、Windows 10、Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2、Windows Server 2012、Windows Server 2012 R2
CPU	OS が推奨する環境以上
メモリー	OS が推奨するメモリー容量 OS および使用するアプリケーションに対して、メモリーの空き容量が十分であること
ドライブ	DVD ドライブ

▶Macintosh をお使いの場合

項目	仕様
OS	Mac OS X 10.7/10.8/10.9/10.10/10.11
CPU	Intel プロセッサ
メモリー	OS が推奨するメモリー容量
ドライブ	DVD ドライブ

プリンタードライバーの特長

インストールできるプリンタードライバーには、次の種類があります。

プリンタードライバー	ページ記述言語	説明
PostScript 3 ドライバー	CPSI3020	Adobe などの PS 対応のアプリケーションソフトウェアで作ったデータを、忠実に印刷したいときに効果を発揮します。色再現性を重視する分野でよく使われています。PPD ドライバーと比べて、設定できる機能が豊富です。

PostScript 3 ドライバーは Adobe PDF Print Engine（APPE）3.0、PCL interpreter にも対応しています。

Windows をお使いの場合

▶ インストールする

プリンターの追加ウィザードを使って、お使いのコンピュータにプリンタードライバーをインストールします。
本書では、例として Windows 7 環境にドライバーをインストールする方法を説明します。

- ✓ あらかじめ、本機のネットワーク設定を行っておく必要があります。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。
- ✓ この作業を行うには、コンピュータの管理者権限が必要です。
- ✓ インストーラーを使用してプリンタードライバーをインストールすることもできます。

1 ユーザーソフトウェア DVD をコンピュータの DVD ドライブに入れます。

2 スタートメニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。

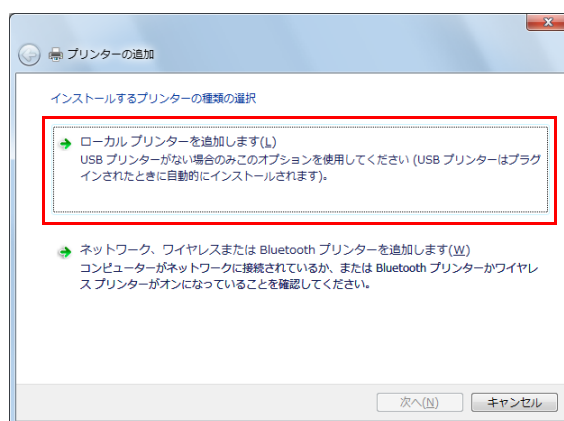
- Windows 8/Server 2012 の場合は、スタート画面を右クリックして [すべてのアプリ] をクリックし、[コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスとプリンター] をクリックします。
- Windows 8.1/Server 2012 R2 の場合は、スタート画面で [スタート] をクリックし、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスとプリンター] をクリックします。
- Windows 10 の場合：スタートボタン [Windows] を右クリックし、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
- Windows Vista/Server 2008 の場合は、スタートメニューから [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [プリンター] をクリックします。

3 [プリンターの追加] をクリックします。

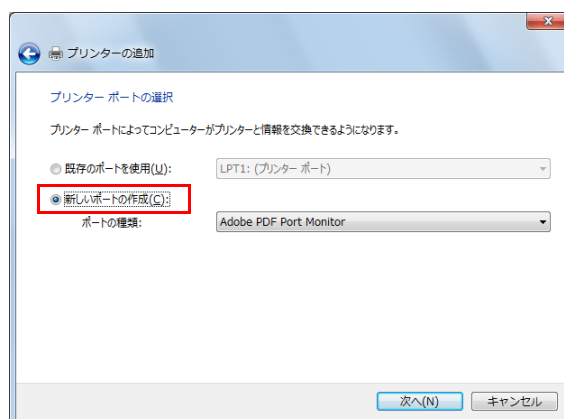
- Windows Vista の場合は、[プリンタのインストール] をクリックします。
- Windows Server 2008 の場合は、[プリンタの追加] をクリックします。

4 [ローカルプリンターを追加します] をクリックします。

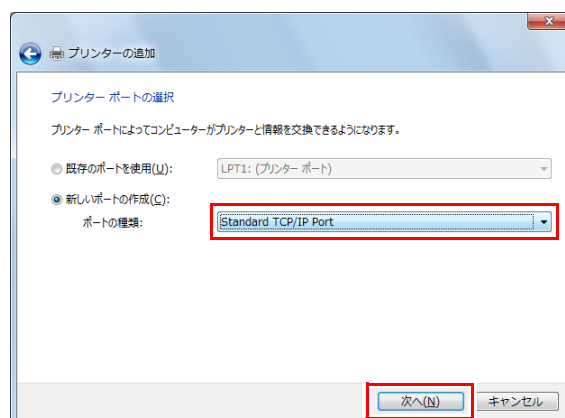
- Windows 8.1/Server 2012/Server 2012 R2 の場合は、[探しているプリンターはこの一覧にはありません] をクリックし、[ローカルプリンターまたはネットワークプリンターを手動設定で追加する] を選択して [次へ] をクリックします。
- Windows Vista/Server 2008 の場合は、[ローカルプリンタを追加します] をクリックします。



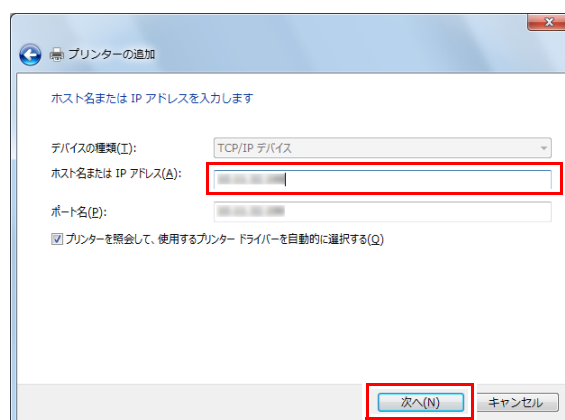
5 [新しいポートの作成] を選択します。



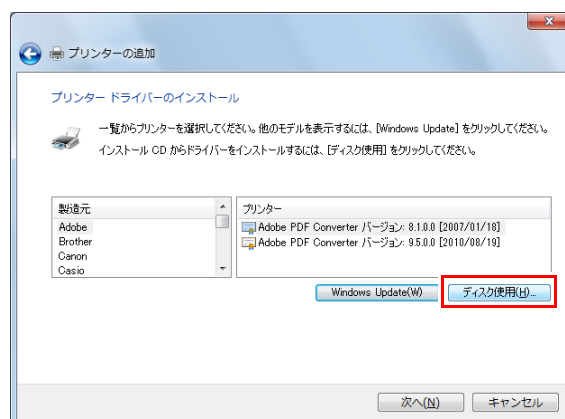
- 6 [ポートの種類] で [Standard TCP/IP Port] を選択してから、[次へ] をクリックします。



- 7 ホスト名または IP アドレスを入力して、[次へ] をクリックします。

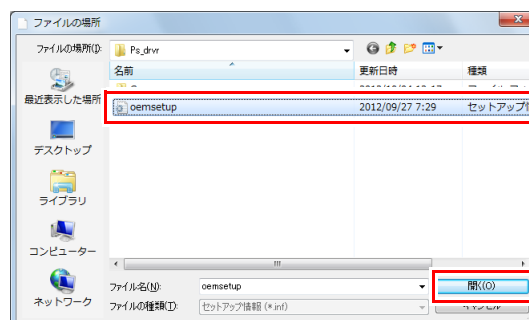


- 8 [ディスク使用] をクリックします。



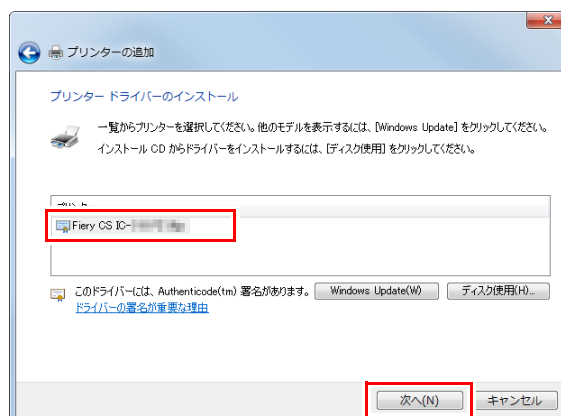
- 9 [参照] をクリックします。

- 10 ユーザーソフトウェア DVD の [Windows_User_SW\Print Drivers\PS_drvr] にある [oemsetup.inf] を選択してから、[開く] をクリックします。



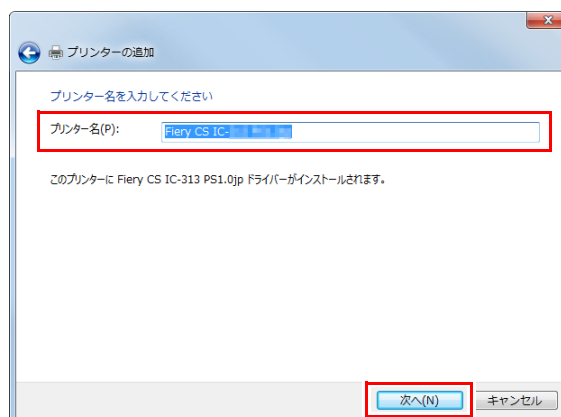
- 11 [OK] をクリックします。

- 12 インストールするプリンター名を選択してから、[次へ] をクリックします。



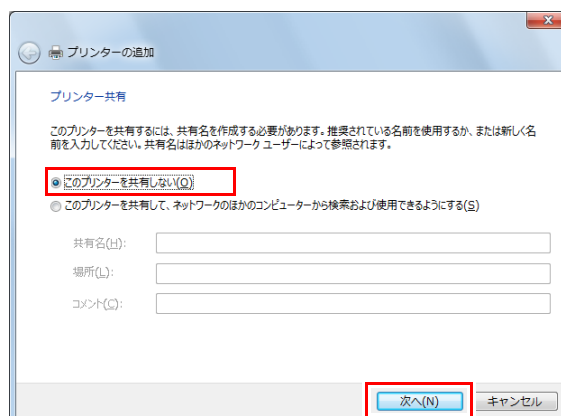
- 13 プリンター名を入力して、[次へ] をクリックします。

インストールの確認メッセージが表示された場合は、[インストール] をクリックしてください。

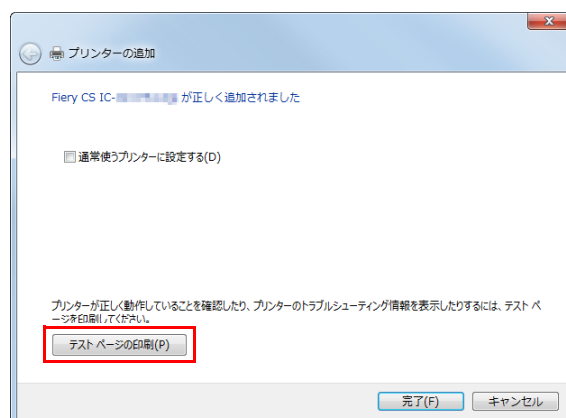


- 14 [このプリンターを共有しない] を選択してから、[次へ] をクリックします。

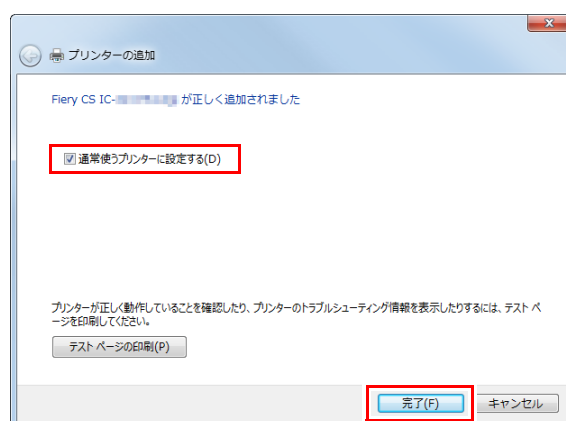
プリンターサーバーとして利用する場合は、[このプリンターを共有して、ネットワークのほかのコンピュータから検索および使用できるようにする] をクリックし、共有名を入力してください。



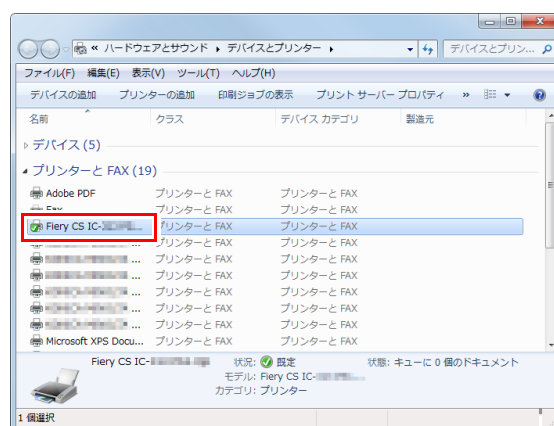
- 15** テストページを印刷する場合は「テストページの印刷」をクリックします。テストページの印刷結果を確認してください。確認したら、「閉じる」をクリックしてください。



- 16** 通常使うプリンターにするかを選択してから、「完了」をクリックします。プリンタードライバーがインストールされます。



- 17** 「デバイスとプリンター」にプリンター名が表示されたことを確認します。続いて、プリンタードライバーの初期設定を行います。詳しくは、3-14 ページをごらんください。



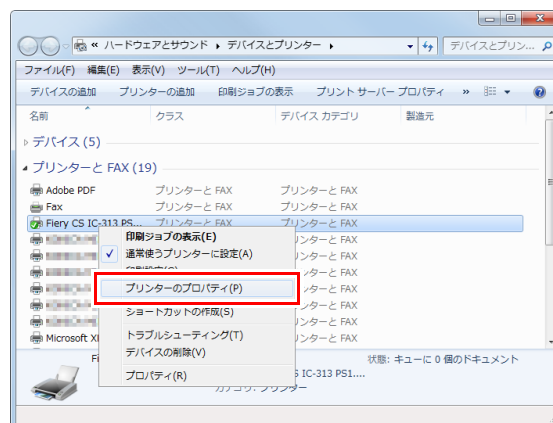
▶ 初期設定

本機のオプション情報が、プリンタードライバーに正しく設定されていることを確認します。

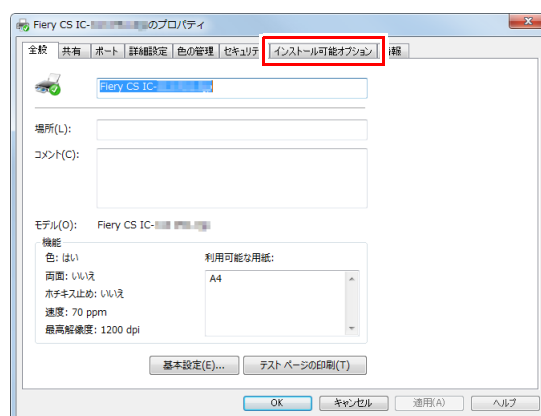
- ✓ 本機のオプション情報がプリンタードライバーに正しく反映されていない場合は、オプションの機能を利用できません。オプションを装着しているときは、必ず設定してください。

1 「プロパティ」を開きます。

インストールしたプリンターのアイコンを右クリックして、「プリンターのプロパティ」をクリックします。

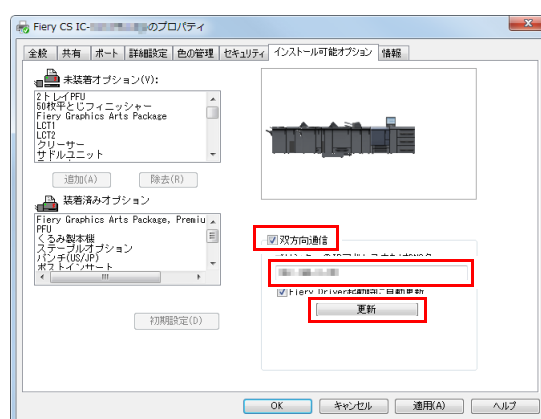


2 「インストール可能オプション」タブをクリックします。



3 「双方向通信」にチェックを付けて、プリンターの IP アドレスまたは DNS 名を入力して、「更新」をクリックします。

本体からオプション情報を取得し、「装着済みオプション」の設定に反映します。
オプション情報を取得できない場合は、ネットワーク設定を確認してください。



4 「OK」をクリックします。

これで装置オプション情報の設定は完了です。

Macintosh をお使いの場合

▶ インストールする

付属のユーザーソフトウェア DVD から、お使いのコンピュータにプリンタードライバーをインストールして、プリンターを追加します。

本書では、例として Mac OS X 10.10 環境に PostScript3 ドライバーをインストールして、Bonjour 接続のプリンターを追加する方法を説明します。

- ✓ あらかじめ、本機のネットワーク設定を行っておく必要があります。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをご覧ください。
- ✓ この作業を行うには、コンピュータの管理者権限が必要です。
- ✓ アプリケーションは、すべて終了しておいてください。

1 ユーザーソフトウェア DVD をコンピュータの DVD ドライブに入れます。



重要
ユーザーソフトウェア DVD を入れてもデスクトップ上に DVD アイコンが表示されない可能性があります。その場合、デスクトップに表示する設定が無効になっている可能性がありますので、Finder の「環境設定」でデスクトップに表示する設定が無効になっていないか確認してください。

2 [Mac_User_SW] フォルダーを開きます。

3 [Fiery Printer Driver Installer.dmg] ファイルをダブルクリックしてから、[Fiery Printer Driver Installer.pkg] をダブルクリックします。

インストーラーが起動します。

4 [続ける] をクリックします。

5 使用許諾契約を確認して、[続ける] をクリックします。



6 [同意する] をクリックします。

7 [インストール] をクリックします。

[名前] と [パスワード] を入力する画面が表示されたら、コンピューターの管理者名とパスワードを入力し、[ソフトウェアをインストール] をクリックしてください。



8 インストールするプリンター名を選択して、[続行] をクリックします。



9 プリンター名を入力して、[インストール] をクリックします。



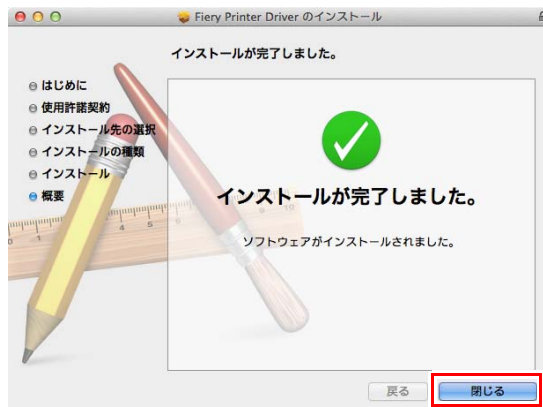
10 インストールが終わったら、[終了] をクリックします。

通常使うプリンターにする場合は、[デフォルトとして設定] にチェックを付けます。



11 「閉じる」をクリックします。

続いて、Bonjour 接続のプリンターをコンピュータに追加します。

**12** アップルメニューの「システム環境設定」を選択し、「プリンタとスキャナ」アイコンをクリックします。

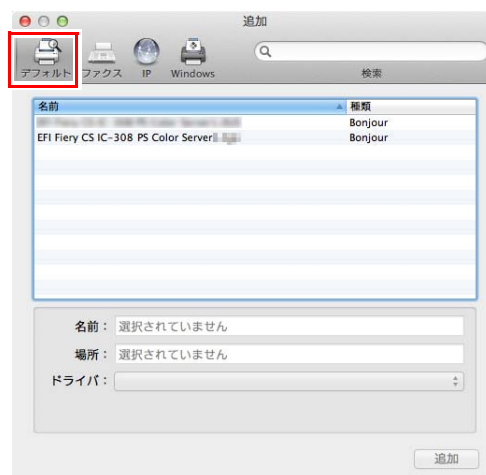
OS X 10.7/10.8 の場合は「プリントとスキャン」をクリックします。

13 「+」をクリックします。

メニューが表示されるときは、「プリンタまたはスキャナを追加」を選択します。

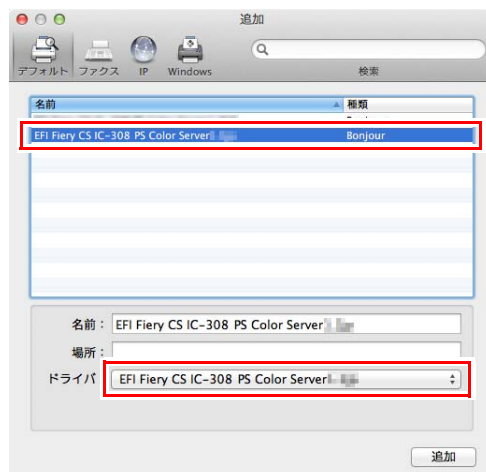
**14** 「デフォルト」をクリックします。

接続されているプリンターが検出されます。検出されない場合は、本機を再起動してください。



15 [名前] の一覧から、追加する Bonjour 接続のプリンターを指定します。

- プリンターを指定すると [ドライバ] の欄に、対応するプリンタードライバーが表示されます。正しく表示されない場合は、[プリンタソフトウェアを選択] を選択してから、プリンタードライバーを直接指定してください。
- 本機のプリンター名は、[管理者設定] - [ネットワーク設定] - [NIC 設定] - [Bonjour 設定] で確認できます。



16 [追加] をクリックします。

オプション情報が自動で設定されます。

▶ 初期設定

本機のオプション情報が、プリンタードライバーに正しく設定されていることを確認します。

- ✓ 本機のオプション情報がプリンタードライバーに正しく設定されていない場合は、オプションの機能を利用できません。オプションを装着しているときは、必ず設定してください。

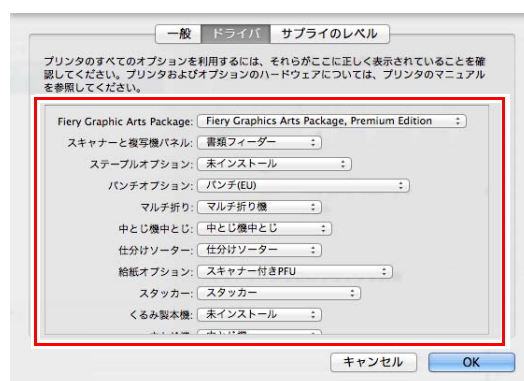
- 1 アップルメニューの「システム環境設定」を選択してから、「プリンタとスキャナ」アイコンをクリックします。

OS X 10.7/10.8 の場合は「プリントとスキャン」をクリックします。

- 2 インストールしたプリンター名を選択してから、「オプション」 - 「ドライバ」をクリックします。

OS X 10.7/10.8 の場合の場合は「オプションとサプライ」をクリックします。

- 3 本機のオプション情報を設定します。



- 4 「OK」をクリックします。

これで装置オプション情報の設定は完了です。

3.3 アプリケーションのインストール(イメージコントローラー IC-603)

動作環境

▶Color Centro

項目	仕様
OS	Windows Vista、Windows 7、Windows 8.1、Windows 10、 Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2、 Windows Server 2012、Windows Server 2012 R2
CPU	Intel Core2 Duo 3GHz 以上
HDD	3GB 以上
メモリー	3GB 以上、または OS が推奨するメモリー容量 OS および使用するアプリケーションに対して、メモリーの空き容量が十分である こと
ディスプレイ	1,024 × 768 Pixel 以上
ドライブ	CD-ROM ドライブ
ネットワーク環境	TCP/IP プロトコルの設定が正しく行われていること

▶Job Centro

項目	仕様
OS	Windows Vista、Windows 7、Windows 8.1、Windows 10、 Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2、 Windows Server 2012、Windows Server 2012 R2
CPU	Intel Core2 Duo 3GHz 以上
HDD	3GB 以上
メモリー	3GB 以上、または OS が推奨するメモリー容量 OS および使用するアプリケーションに対して、メモリーの空き容量が十分である こと
ディスプレイ	1,024 × 768 Pixel 以上
ドライブ	CD-ROM ドライブ
ネットワーク環境	TCP/IP プロトコルの設定が正しく行われていること

Color Centro のセットアップ

▶ 機能概要

✓ カラーの管理

Color Centro は、カラー管理をコンピュータ上で効率的に行うためのアプリケーションです。



Color Centro では、次の 7 種類の機能を利用できます。

No.	機能	説明
1	【キャリブレーション】	カラー出力の正確性と安定性を向上します。本機のカラー印刷状態を測定して、色味の調整データを作成できます。
2	【トーンカーブ調整】	出力画像の色調を調整します。CMYK 各色の入力濃度に対する印刷濃度を操作することで、明るさやコントラストを調整できます。
3	【カラーコンフィグレーション管理】	カラー出力のさまざまな設定をセットにしたものを管理します。カラーコンフィグレーションとプロファイルセットの登録や編集ができます。
4	【カラーデフォルト設定】	色変換のデフォルト値を設定します。RGB、CMYK、その他のカラー設定のデフォルト値を手動で設定できます。
5	【スポットカラー】	スポットカラーの出力色を調整します。スポットカラー（特色）を特定の CMYK 色で定義したスポットカラーテーブルの登録や編集ができます。
6	【代替色管理】	特定の色を他の色に置換えます。特定の RGB 色および CMYK 色を、特定の CMYK 色に置換えるための代替色テーブルの登録や編集ができます。代替色はスポットカラーから選択することもできます。
7	【プロファイル管理】	デバイスプロファイルを管理します。プロファイルのコピー、作成、編集、読み込み、書き出しを行うことができます。



詳しい内容については、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

▶ インストールする

付属の Color Centro CD-ROM からインストーラーを起動して、お使いのコンピュータに Color Centro をインストールします。

- ✓ インストールするには、コンピュータの管理者権限が必要です。

1 Color Centro CD-ROM をコンピュータの CD-ROM ドライブに入れます。

インストーラーが起動しない場合は、CD-ROM 内の [setup.exe] をダブルクリックして、手順 3 に進みます。

2 [設定・管理ツール] - [Color Centro] - [インストール] をクリックします。

[ユーザー アカウント制御] に関する画面が表示されるときは、[続行] または [はい] をクリックします。

3 言語を選択してから、[OK] をクリックします。

.NET Framework 3.5 がコンピュータにインストールされていない場合は、画面の指示に従ってインストールしてください。

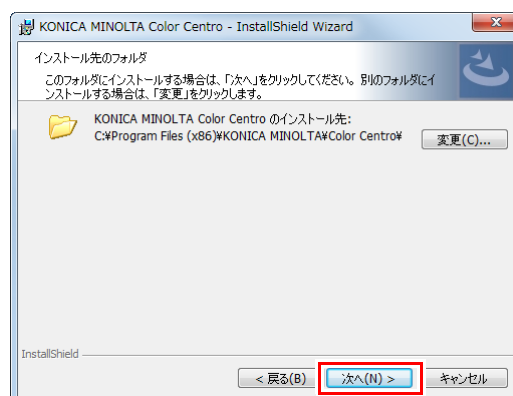


4 [次へ] をクリックします。

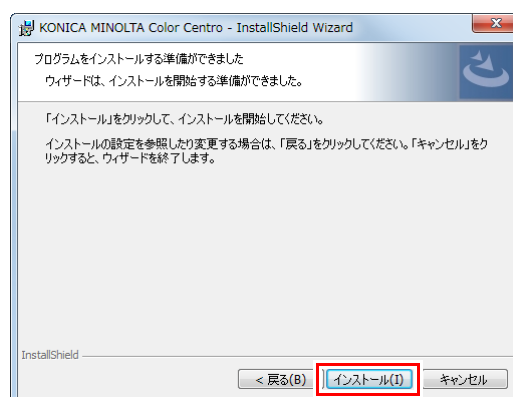
5 使用許諾契約書を確認して [使用許諾契約の条項に同意します] をクリックしてから、[次へ] をクリックします。

6 インストール先を確認してから、[次へ] をクリックします。

インストール先を変更する場合は、[変更] をクリックしてから、インストール先を指定します。



7 [インストール] をクリックします。



8 [完了] をクリックします。

▶ 起動する

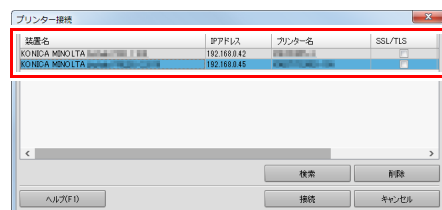
Color Centro を起動するには、最初に本機に接続します。

- ✓ Color Centro は Java アプリケーションです。ファイアウォールによって Java アプリケーションがブロックされているときは、Java アプリケーションによるネットワーク上の通信を許可してください。
- ✓ 接続するには、本機の IP アドレスとポート番号が必要です。（ポート番号の初期値：30081、30082）
操作パネルから、IP アドレスは【TCP/IP 設定】で、ポート番号は【JSP 設定】で確認できます。
【TCP/IP 設定】と【JSP 設定】には、次の順番で進むことができます。
【管理者設定】 - 【ネットワーク設定】 - 【NIC 設定】
JSP 設定とは、Java アプリケーションサーバーとの接続に関する設定です。

1 スタートメニューから【すべてのプログラム】 - 【KONICA MINOLTA】 - 【Color Centro】 - 【KONICA MINOLTA Color Centro】をクリックします。

2 接続先を選択します。

本機が表示されないときは、【検索】をクリックして検索してください。



3 【接続】をクリックします。

Color Centro が起動して、【Color Centro】画面を使用できます。

Job Centro のセットアップ

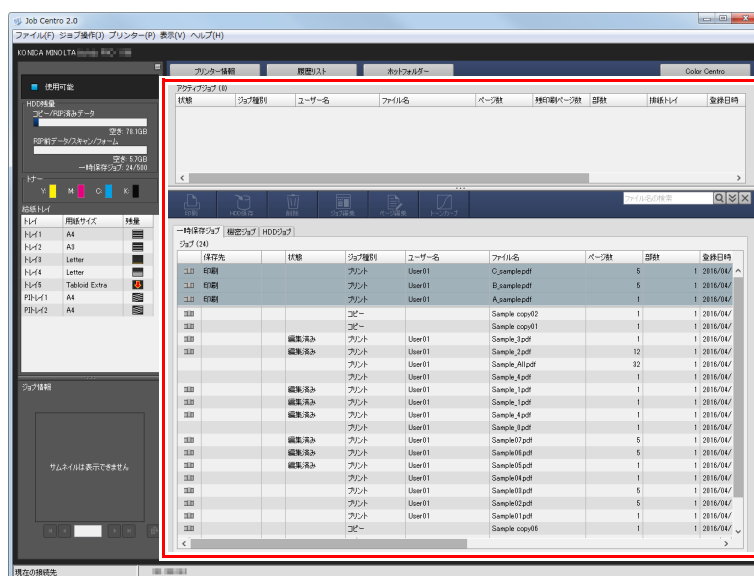
▶ 機能概要

✓ ジョブの管理

Job Centro を利用すると、本機に保存されているジョブをコンピュータで管理できます。

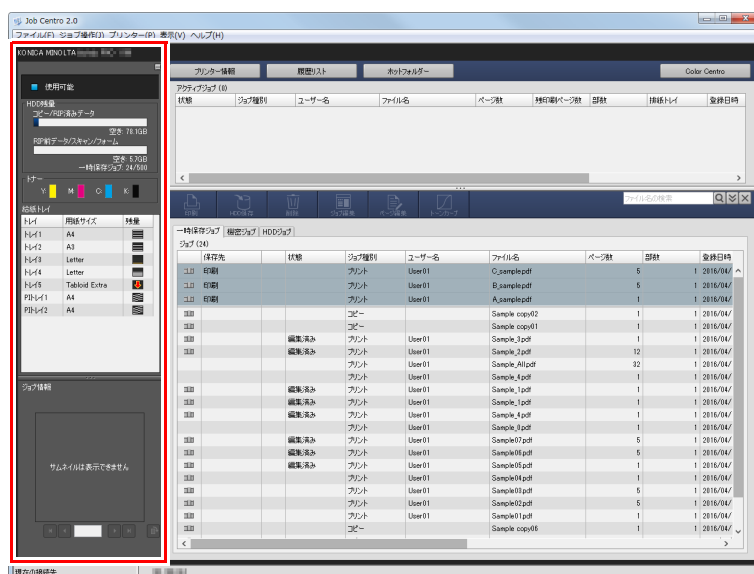
また、Job Centro では、ジョブの編集やページの編集ができます。本機に保存されているジョブの用紙設定や仕上り設定などを変更したり、ページのサムネイルを見ながらページの移動や削除をしたり、章区切りの挿入などを行うことができます。また、複数のジョブを結合して新たに 1 つのジョブを作成することもできます。

画面の右エリアに、本機で処理中のジョブや一時保存しているジョブを表示します。モニタリング対象のジョブには、印刷指示、印刷の優先度の変更、削除などの操作ができます。



✓ 装置情報の確認

画面の左エリアに、本機の状態、消耗品情報、トレイ情報などの装置情報を表示します。遠隔から本機の状態を容易に確認できます。



▶ インストールする

付属の Job Centro CD-ROM からインストーラーを起動して、お使いのコンピューターに Job Centro をインストールします。

- ✓ インストールするには、コンピューターの管理者権限が必要です。

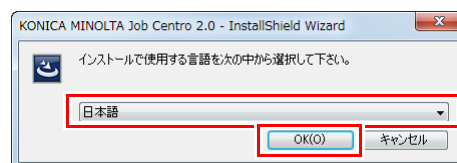
1 Job Centro CD-ROM をコンピューターの CD-ROM ドライブに入れます。

インストーラーが起動しない場合は、CD-ROM 内の [setup.exe] をダブルクリックして、手順 3 に進みます。

2 [設定・管理ツール] - [Job Centro 2.0] - [インストール] をクリックします。

[ユーザー アカウント制御] に関する画面が表示されるときは、[続行] または [許可] をクリックします。

3 言語を選択してから、[OK] をクリックします。



4 [次へ] をクリックします。

5 使用許諾契約書を確認して [使用許諾契約の条項に同意します] をクリックしてから、[次へ] をクリックします。

6 インストール先を確認してから、[次へ] をクリックします。

インストール先を変更する場合は、[変更] をクリックしてから、インストール先を指定します。



7 [インストール] をクリックします。



8 [完了] をクリックします。

▶ 起動する

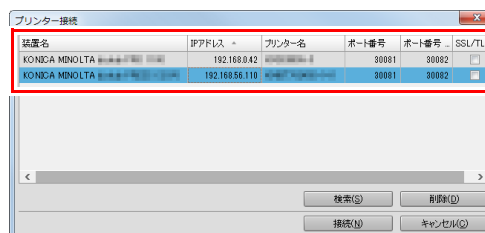
Job Centro を起動するには、最初にイメージコントローラーに接続します。

- ✓ Job Centro は Java アプリケーションです。ファイアウォールによって Java アプリケーションがブロックされているときは、Java アプリケーションによるネットワーク上の通信を許可してください。
- ✓ 接続するには、本機の IP アドレスとポート番号が必要です。（ポート番号の初期値：30081、30082）
操作パネルから、IP アドレスは [TCP/IP 設定] で、ポート番号は [JSP 設定] で確認できます。
[TCP/IP 設定] と [JSP 設定] には、次の順番に進むことができます。
設定メニュー / カウンター - [管理者設定] - [ネットワーク設定] - [NIC 設定]
JSP 設定とは、Java アプリケーションサーバーとの接続に関する設定です。

1 スタートメニューから [すべてのプログラム] - [KONICA MINOLTA] - [Job Centro 2.0] - [KONICA MINOLTA Job Centro 2.0] をクリックします。

2 接続先を選択します。

本機が表示されないときは、[検索] をクリックして検索してください。



3 [接続] をクリックします。

Job Centro が起動します。

3.4 アプリケーションのインストール(イメージコントローラー IC-313)

動作環境

▶ Fiery ユーティリティ

項目	仕様
OS	Windows Vista、Windows 7、Windows 8.1、Windows 10、 Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2、 Windows Server 2012、Windows Server 2012 R2 Mac OS X 10.7/10.8/10.9/10.10/10.11
CPU	Windows : Pentium4 1GHz 以上 Macintosh : マルチコア Intel® プロセッサー
HDD	3GB 以上
メモリー	1GB 以上、または OS が推奨するメモリー容量 OS およびアプリケーションに対して、メモリーの空き容量が十分であること
ディスプレイ	1,024 × 768 Pixel 以上
ドライブ	DVD ドライブ
ネットワーク環境	TCP/IP プロトコルの設定が正しく行われていること

Fiery ユーティリティのセットアップ

▶ 機能概要

✓ ジョブの管理

Fiery ユーティリティは、プリントジョブやスキャンデータをコンピューターで操作するためのアプリケーションです。

Fiery ユーティリティには、次の 4 種類があります。

Fiery ユーティリティ	説明
Fiery Command WorkStation	ネットワーク経由でジョブとイメージコントローラーを管理できます。
Fiery Printer Delete Utility	プリンタードライバーをコンピューターから完全に削除します。
Fiery Remote Scan	リモートからスキャンを実行したり、メールボックスからファイルを取込んでコンピューター上に保存したり、スキャンデータをアプリケーションに取込んで編集することができます。また、フォルダマッピング機能を使用して、イメージコントローラーのメールボックスに保存されているスキャンデータにコンピューターから直接アクセスできます。
Fiery Hot Folders	コンピューター上の任意のフォルダーに属性を設定し、そのフォルダーにドラッグ&ドロップされたデータをイメージコントローラーに自動送信します。頻繁に設定するプリント属性をあらかじめ用意しておけるので、印刷のたびに属性を設定する必要がなく効率的です。



参照

詳しい内容については、Fiery カラーサーバーのユーザズガイドをごらんください。

Windows をお使いの場合

▶ インストールする

付属のユーザーソフトウェア DVD からインストーラーを起動して、お使いのコンピューターに Fiery ユーティリティをインストールします。

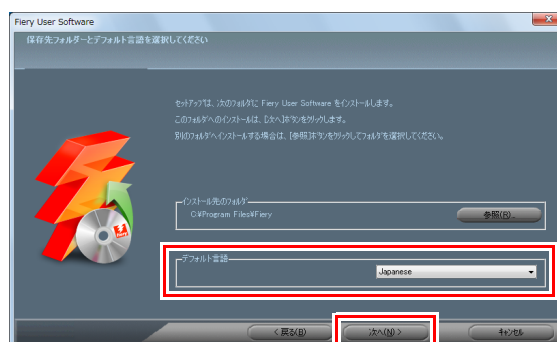
✓ この作業を行うには、コンピューターの管理者権限が必要です。

1 ユーザーソフトウェア DVD をコンピューターの DVD ドライブに入れます。

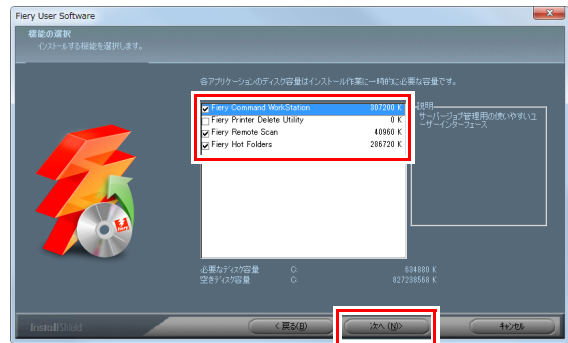
- インストーラーが起動しない場合は、DVD 内の [MasterInstaller.exe] をダブルクリックして、手順 2 に進みます。
- [ユーザー アカウント制御] の画面が表示されるときは、[続行] または [はい] をクリックします。

2 [次へ] をクリックします。**3 使用許諾契約書を確認して [使用許諾契約の全条項に同意します] をクリックしてから、[次へ] をクリックします。****4 インストール先を確認します。**

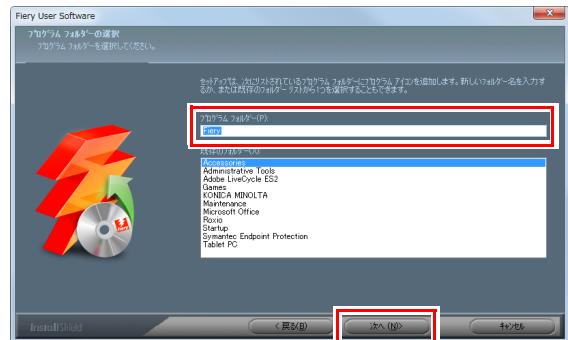
インストール先を変更する場合は、[参照] をクリックしてから、インストール先を指定します。

**5 言語を選択してから、[次へ] をクリックします。**

- 6 インストールするソフトウェアにチェックを付けてから、[次へ] をクリックします。



- 7 プログラムフォルダーの名前を確認してから、[次へ] をクリックします。



- 8 コンピューターにログインしたときに Fiery Command WorkStation を自動で起動する場合は [はい]、自動で起動しない場合は [いいえ] をクリックします。

- 9 インストールするソフトウェアの合計容量を確認してから、[次へ] をクリックします。

[Windows セキュリティ] の画面が表示されるときは、[インストール] をクリックします。



- 10 [はい、今すぐコンピュータを再起動します。] をクリックしてから、[完了] をクリックします。

コンピューターが再起動すると、インストールは完了です。

Macintosh をお使いの場合

▶ インストールする

付属のユーザーソフトウェア DVD からインストーラーを起動して、お使いのコンピュータに Fiery ユーティリティをインストールします。

本書では、例として Fiery Command WorkStation をインストールする方法を説明します。

1 ユーザーソフトウェア DVD をコンピュータの DVD ドライブに入れます。



重要

ユーザーソフトウェア DVD を入れてもデスクトップ上に DVD アイコンが表示されない可能性があります。その場合、デスクトップに表示する設定が無効になっている可能性がありますので、Finder の「環境設定」でデスクトップに表示する設定が無効になっていないか確認してください。

2 [Fiery Applications.dmg] ファイルをデスクトップにコピーして、ダブルクリックします。

ディスクイメージファイルが開きます。

3 [Fiery Command WorkStation] ファイルをダブルクリックします。

インストーラーが起動します。

- [Fiery Remote Scan] の場合は、[Fiery Remote Scan] をダブルクリックします。
- [Fiery Hot Folders] の場合は、[Fiery Hot Folders] をダブルクリックします。

4 [EFI サービス規約に同意する] にチェックを付けます。



5 [インストール] をクリックします。

途中で [名前] と [パスワード] を入力する画面が表示されますので、コンピュータの管理者名とパスワードを入力してください。



- 6** インストールが終わったら、[閉じる]をクリックします。
インストールは完了です。



アプリケーションの起動

▶ Fiery Command WorkStation を起動する

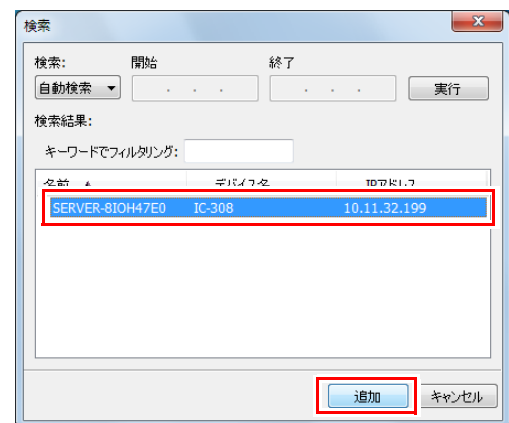
Fiery Command WorkStation を起動するには、最初にログイン操作を行います。

1 Fiery Command WorkStation を起動します。

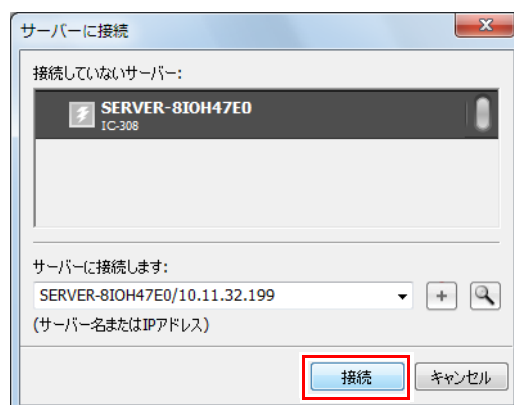
- Windows 7/Vista/Server 2008 R2/Server 2008 の場合は、スタートメニューから [すべてのプログラム] - [Fiery] - [Fiery Command WorkStation 5] をクリックします。
- Windows 8/Server 2012 の場合は、スタート画面の [Fiery Command WorkStation 5] をクリックします。
- Windows 8.1/Server 2012 R2 の場合は、スタート画面で [スタート] をクリックし、[すべてのアプリ] - [Fiery Command WorkStation 5] をクリックします。
- Windows 10 の場合：スタートボタン [スタート] をクリックし、[すべてのアプリ] - [Fiery Command WorkStation 5] をクリックします。
- Macintosh の場合は、[移動] メニュー - [アプリケーション] - [Fiery] - [Command WorkStation 5] を選択して、[Command WorkStation] をダブルクリックします。

2 接続したい Fiery カラーサーバーを選択してから、[追加] をクリックします。

任意のサブネットや IP アドレスの範囲を指定して、Fiery カラーサーバーを検索することもできます。詳しい内容については、Fiery カラーサーバーのユーザーズガイドをごらんください。

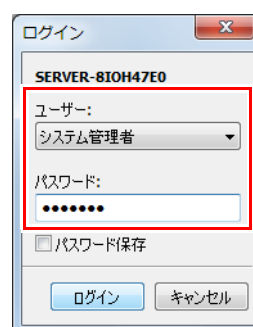


3 [接続] をクリックします。



4 ユーザー権限を選択してから、パスワードを入力します。

- ユーザー権限では、次の項目を選択できます。
システム管理者：すべての操作ができます。
オペレーター：ジョブの操作のみできます。
ゲスト：閲覧のみできます。
- パスワードの初期値は「Fiery.1」です。
ユーザー権限で「オペレーター」または「ゲスト」を選択した場合、パスワードを入力する必要はありません。



5 [ログイン] をクリックします。
Fiery Command WorkStation が起動します。

▶Fiery Remote Scan を起動する

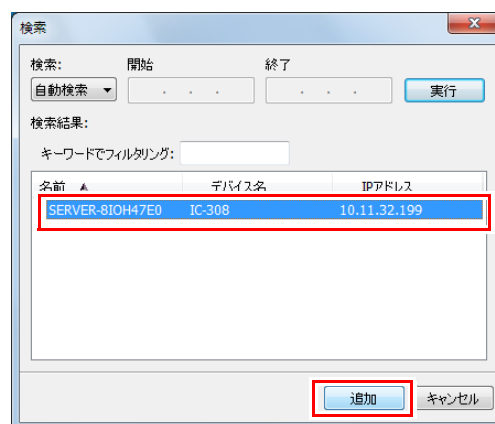
Fiery Remote Scan を起動するには、最初に接続する Fiery カラーサーバーを選択します。

1 Fiery Remote Scan を起動します。

- Windows 7/Vista/Server 2008 R2/Server 2008 の場合は、スタートメニューから [すべてのプログラム] - [Fiery] - [Fiery Remote Scan 6] をクリックします。
- Windows 8/Server 2012 の場合は、スタート画面の [Fiery Remote Scan 6] をクリックします。
- Windows 8.1/Server 2012 R2 の場合は、スタート画面で  をクリックし、[すべてのアプリ] - [Fiery Remote Scan 6] をクリックします。
- Windows 10 の場合：スタートボタン  をクリックし、[すべてのアプリ] - [Fiery Remote Scan 6] をクリックします。
- Macintosh の場合は、[移動] メニュー - [アプリケーション] - [Fiery] - [Fiery] を選択して、[Fiery Remote Scan] をダブルクリックします。

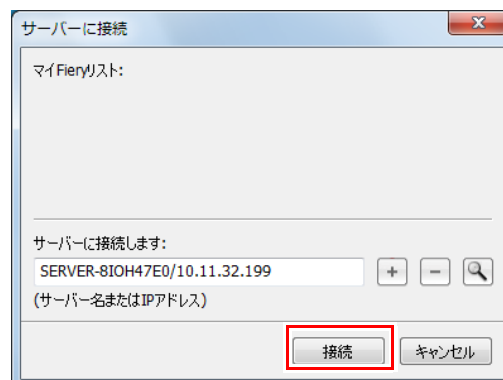
2 接続する Fiery カラーサーバーを選択してから、[追加] をクリックします。

任意のサブネットや IP アドレスの範囲を指定して、Fiery カラーサーバーを検索することもできます。詳しい内容については、Fiery カラーサーバーのユーザーズガイドをごらんください。



3 [接続] をクリックします。

Fiery Remote Scan が起動して、スキャンファイルを取込めるようになります。



▶Fiery Hot Folders を起動する

→ Fiery Hot Folders を起動します。

Fiery Hot Folders が起動して、ホットフォルダーを設定できるようになります。

- Windows 7/Vista/Server 2008 R2/Server 2008 の場合は、スタートメニューから [すべてのプログラム] - [Fiery] - [Fiery Hot Folders] をクリックします。
- Windows 8/Server 2012 の場合は、スタート画面の [Fiery Hot Folders] をクリックします。
- Windows 8.1/Server 2012 R2 の場合は、スタート画面で  をクリックし、[すべてのアプリ] - [Fiery Hot Folders] をクリックします。
- Windows 10 の場合：スタートボタン  をクリックし、[すべてのアプリ] - [Fiery Hot Folders] をクリックします。
- Macintosh の場合は、[移動] メニュー - [アプリケーション] - [Fiery] - [Hot Folders] を選択して、[Fiery Hot Folders Console] をダブルクリックします。

4 基本的な操作

4.1 用紙のセット

本体トレイにセットする

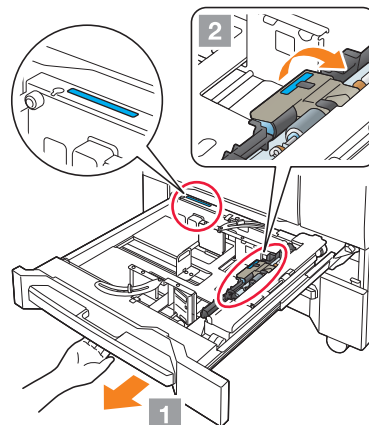
トレイ 1 とトレイ 2 の用紙のセット方法は、同じです。ここでは、トレイ 1 に用紙をセットする手順を説明します。

1 用紙をセットするトレイを引出します。

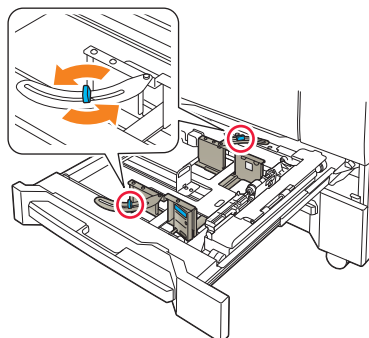
重要

トレイ左奥の青いラベルが見えるまで、トレイを確実に引出してください。給紙ローラーが開かなかったり、そのほかの機械故障の原因となります。

2 給紙ローラーを開きます。

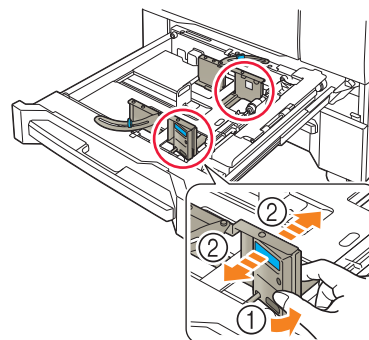


3 側面ガイド固定つまみ（手前と奥の 2 箇所）を、反時計方向に回してゆるめます。



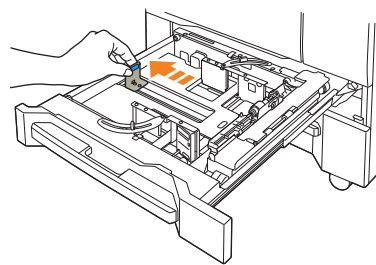
4 側面ガイドロック解除レバーを押しながら（①）、任意の位置にスライド（②）させます。

- 手前の側面ガイド板と奥の側面ガイド板の両方をスライドさせます。
- トレイ底板のサイズ指標を目安にして、位置を決めます。

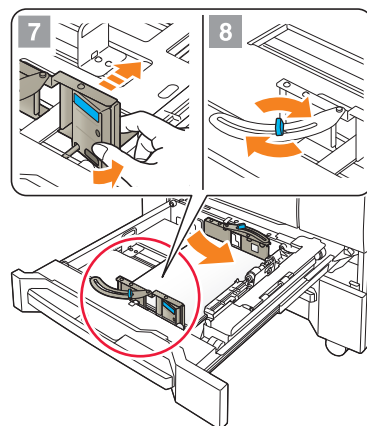


5 後端ガイド板を任意の位置にスライドさせます。

トレイ底板のサイズ指標を目安にして、位置を決めます。

**6 側面ガイド板を正確な位置に固定するため、適量の手紙をトレイの右側にそろえるようにセットします。**

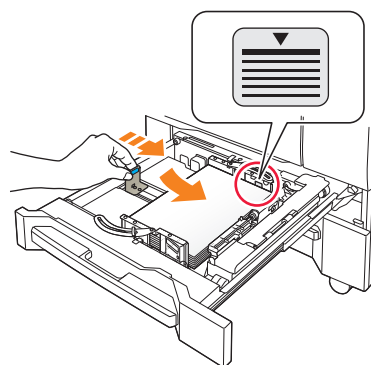
印刷面を下に向けて手紙をセットしてください。

7 側面ガイド板を手紙に突き当てます。**8 側面ガイド固定つまみ（手前と奥の2箇所）を時計方向に回して固定します。****9 残りの手紙をセットして、後端ガイド板を手紙に突き当てます。**

トレイ1では500枚以上（80 g/m²）、トレイ2では1,000枚以上（80 g/m²）の手紙をセットしないでください。また、側面ガイド板に表示されている高さ制限の▼マークを超えないようにしてください。紙詰まりの原因となります。

後端ガイド板を確実に手紙に突き当ててください。後端ガイド板と手紙の間に隙間があると、本機が正確なサイズを検知できません。給紙装置の故障の原因となります。

手紙が折れ曲がっていないか確認してください。紙詰まりの原因となります。

**10 トレイを閉じます。**

トレイを奥まで確実に押込んでください。

〔機械状態〕画面または〔コピー〕画面のトレイ情報表示部にある残量表示が  から  に変わります。



トレイを勢いよく閉じないでください。トレイや手紙の重さなどで、機械に思わぬ衝撃が加わって、故障の原因となります。

ペーパーフィーダーユニット PF-602m にセットする

オプションのペーパーフィーダーユニット PF-602m に用紙をセットする手順を説明します。トレイ 3 とトレイ 4 の用紙のセット方法は、同じです。



参照

その他の給紙オプションに用紙をセットする方法については、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

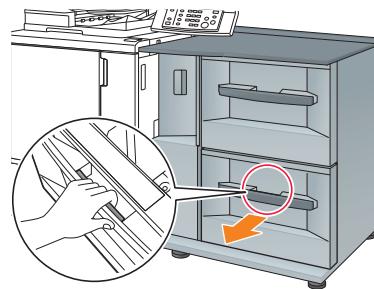
1 用紙をセットするトレイを引出します。



重要

本機の電源が入っているときだけ、トレイを引出すことができます。トレイを引出す前に副電源スイッチが ON になっていることを確認してください。

機械の転倒を防止するために、一度に複数のトレイを引出すことはできません。



2 側面ガイド固定つまみ（4箇所）を反時計方向に回してゆるめます。

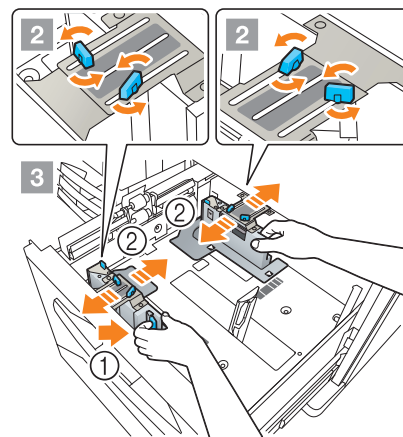
3 側面ガイドロック解除レバーを押しながら（①）、側面ガイド板を任意の位置にスライド（②）させます。

トレイ底板のサイズ指標を目安にして、位置を決めます。



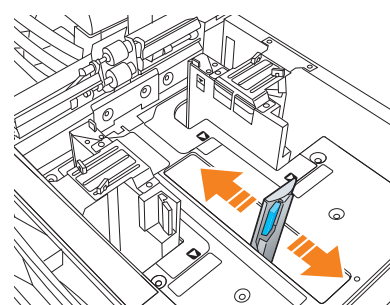
重要

側面ガイド板をスライドさせるときは、必ず両側の側面ガイド板を持って動かしてください。片方の側面ガイド板だけを持って動かすと、側面ガイド板の位置ズレを起こすことがあります。



4 後端ガイドロック解除レバーを押しながら、後端ガイド板を任意の位置にスライドさせます。

トレイ底板のサイズ指標を目安にして、位置を決めます。



5 側面ガイド板を正確な位置に固定するため、適量の用紙をトレイの左側にそろえるようにセットします。



重要

印刷面を上に向けて用紙をセットしてください。

6 側面ガイド板を用紙に突き当ててから、側面ガイド固定つまみ（4箇所）を時計方向に回して固定します。

7 残りの用紙をセットして、後端ガイド板を用紙に突き当てます。

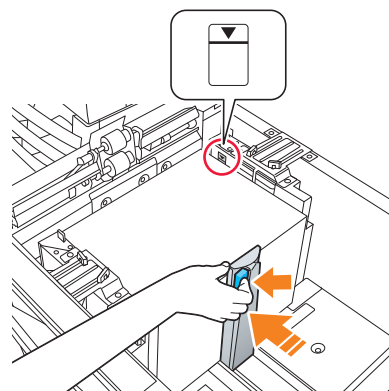
重要

側面ガイド板に表示されている高さ制限の▼マークを超えないようにしてください。紙づまりの原因となります。

用紙幅 182 mm 未満の用紙をセットするときは、側面ガイド板に装備されている小サイズガイドを使います。小サイズガイドの使い方については、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

後端ガイド板を確実に用紙に突き当ててください。後端ガイド板と用紙の間に隙間があると、本機が正確なサイズを検知できません。給紙装置の故障の原因となります。

印刷面を上に向けて用紙をセットしてください。



8 トレイを閉じます。

トレイを奥まで確実に押込んでください。

〔機械状態〕画面または〔コピー〕画面のトレイ情報表示部にある残量表示が  から  に変わります。

重要

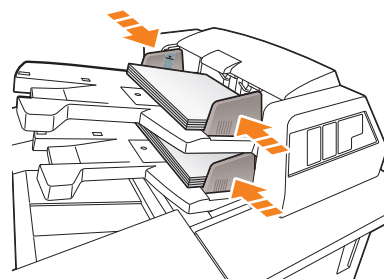
トレイを勢いよく閉じないでください。トレイや用紙の重さなどで、機械に思わぬ衝撃が加わって、故障の原因となります。

折り機 FD-503 のポストインサーターに用紙をセットする

〔機械状態〕画面または〔コピー〕画面の〔用紙設定〕で、ポストインサーターの上段トレイまたは下段トレイの用紙設定を変更します。

1 ポストインサーターの上段トレイまたは下段トレイに用紙をセットします。

〔機械状態〕画面や〔コピー〕画面の残量表示は  から  に変わります。



2 トレイガイド板を用紙に突き当てます。

重要

上段トレイと下段トレイともに、500 枚以上 (80 g/m²) の用紙をセットしないでください。また、トレイガイド板に表示されている積載制限ラインを超えないようにしてください。

4.2 用紙設定

トレイに用紙情報を設定する

用紙トレイにセットした用紙の情報（サイズ、種類、坪量など）を設定します。

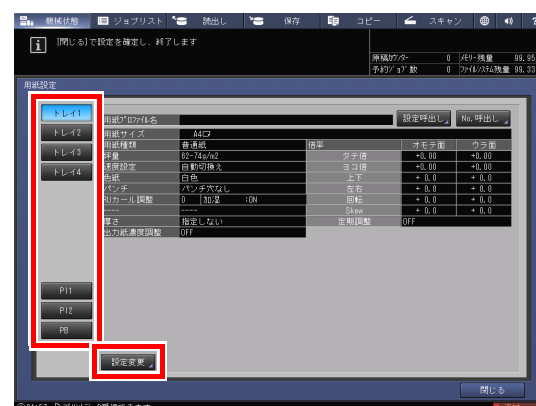
定形サイズの下紙をセットしたときは、自動でサイズを認識します。不定形サイズの下紙をセットしたときは、サイズを設定してください。

1 「機械状態」画面の「用紙設定」を押します。

「コピー」画面の「用紙設定」を押しても設定できます。



2 用紙をセットしたトレイを選択してから、「設定変更」を押します。



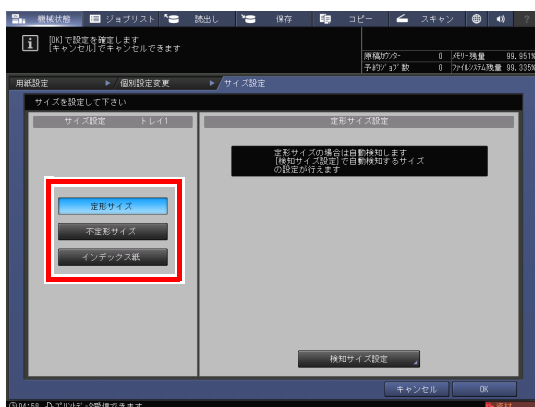
3 「用紙種類」を押して、用紙種類を選択します。



4 「用紙サイズ」を押します。



5 トレイにセットした用紙に合わせて、サイズ設定下の選択肢から1つを選択します。

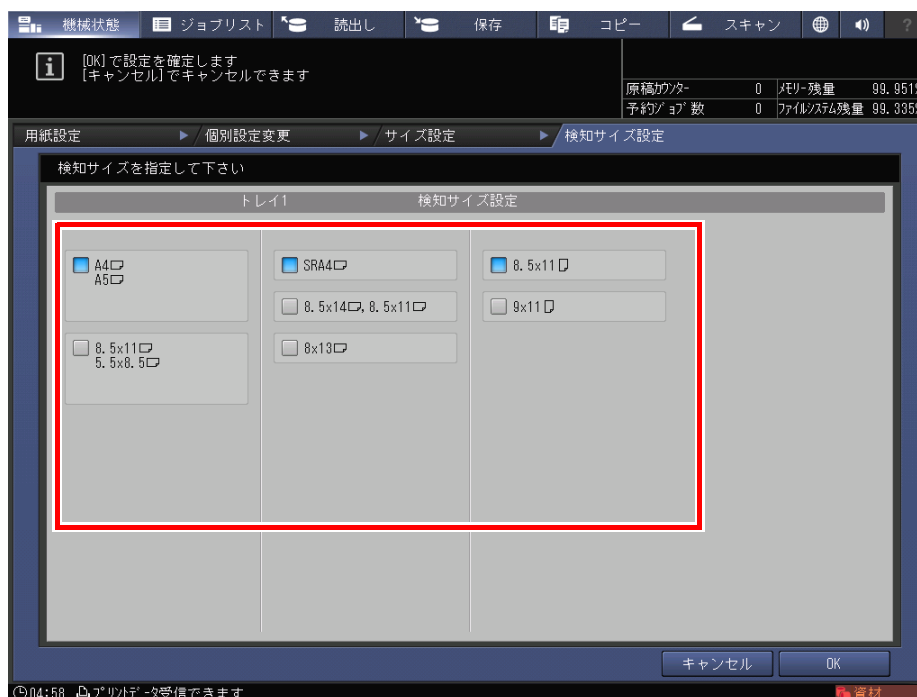


6 サイズを設定します。

〔定形サイズ〕：自動で認識します。

〔検知サイズ設定〕で検知するサイズを選択できます。

機械がサイズを検知するとき、サイズの違いがあまりなく、機械では区別できないサイズ群があります。これらのサイズを1つに特定して、機械が判断できるようにするために、〔検知サイズ設定〕で検知するサイズを選択できます。



〔不定形サイズ〕：(1)～(3)の数値を設定します。

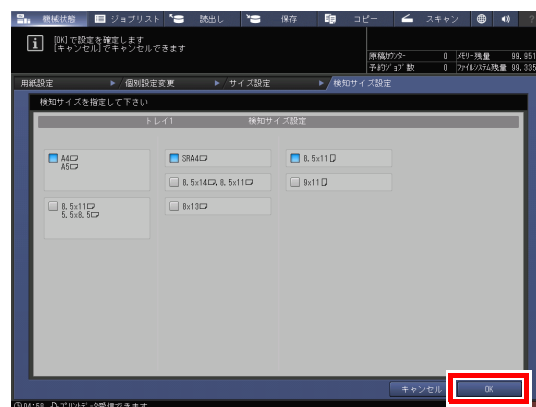
- 〔サイズ登録〕で設定したサイズに名前を付けて登録できます。
- 登録したサイズは〔サイズ読出し〕で呼出すことができます。
- (3)は、装着しているオプションによっては表示されません。



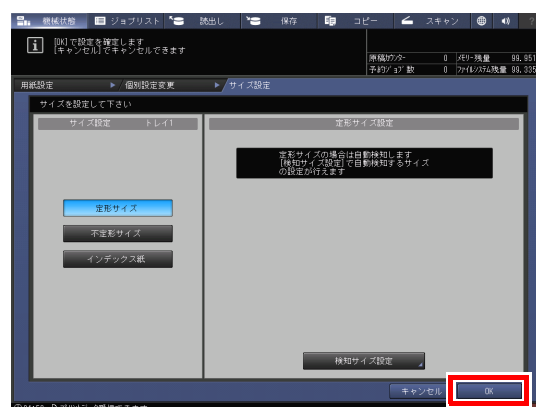
[インデックス紙]：用紙サイズとインデックス数を設定します。



- 7 [定形サイズ] の [検出サイズ設定] を設定したときは、[OK] を押します。
[サイズ設定] 画面に戻ります。
[不定形サイズ] または [インデックス紙] を設定したときは、この操作は不要です。



- 8 [OK] を押します。
[個別設定変更] 画面に戻ります。



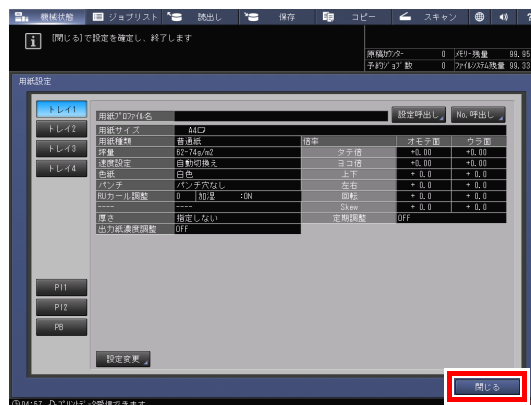
- 9 必要に応じて、その他の項目を設定します。



- 10 [OK] を押します。
[用紙設定] 画面に戻ります。



- 11 [閉じる] を押します。
[機械状態] 画面に戻ります。
[コピー] 画面の [用紙設定] を押して操作したときは、[コピー] 画面に戻ります。
これで用紙設定は完了です。



参考

- 設定項目について詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。
- 用紙プロファイルに用紙条件を登録する場合は、[個別設定変更] 画面で [登録 & OK] を押します。用紙プロファイルの登録方法について詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

4.3 プリンタードライバーの設定（イメージコントローラー IC-603）

プリンタードライバーの機能

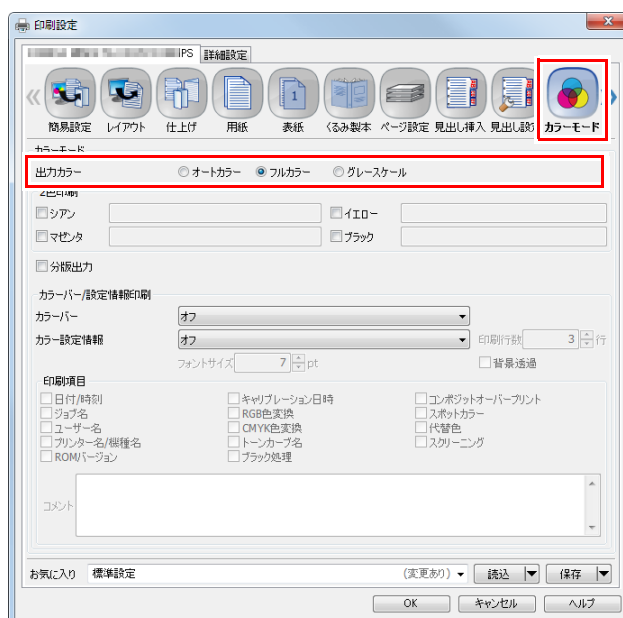
ここでは、プリンタードライバーからカラーモードを設定する方法を説明します。

本書では、例として Windows 7 環境で Adobe Reader XI から PS Plug-in ドライバーを利用して印刷する方法を紹介しています。

▶ 【カラーモード】：出力カラー

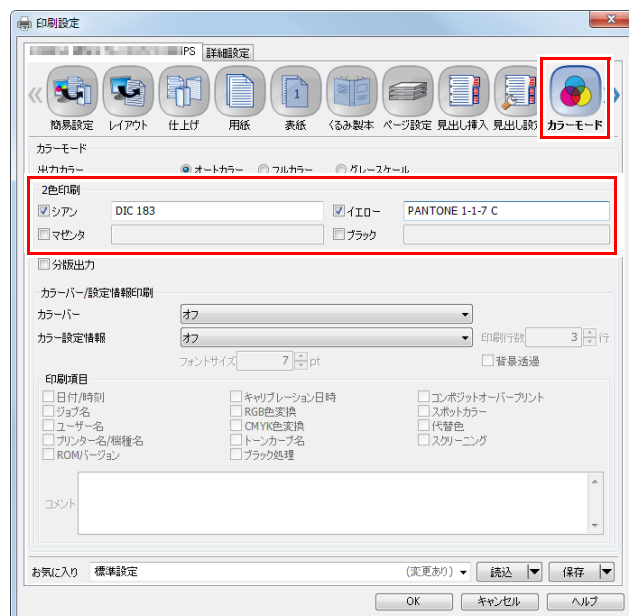
プリンタードライバーの印刷設定画面で【カラーモード】をクリックして、【出力カラー】を【オートカラー】、【フルカラー】、【グレースケール】から選択します。

【オートカラー】を選択すると、イメージコントローラーが原稿データのカラーに合わせて出力カラーを自動で選択します。



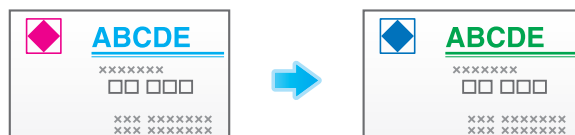
▶ [カラーモード]：2色印刷

プロセスカラー（CMYK）の色をスポットカラー（特色）で印刷するときは、印刷設定画面で[カラーモード]をクリックして、[2色印刷]で使用する色を指定します。



2色印刷設定では、プロセスカラー（CMYK）の色をスポットカラー（特色）に置換えて印刷できます。指定するときは、選択した色の右側のテキストボックスに、スポットカラー名を入力します。4色それぞれに設定可能ですが、1色のみをコーポレートカラーに置換える、2色印刷の1色をスポットカラーに置換えるなどの用途で利用できます。

使用例：マゼンタとシアンをそれぞれスポットカラー（特色）に置換える



参考

スポットカラー名は「prefix + カラー名」で表されます。たとえば、prefix が「DIC」、カラー名が「100」の場合、スポットカラー名は「DIC 100」となります。prefix とカラー名の間には、必ず半角スペースを入力してください。

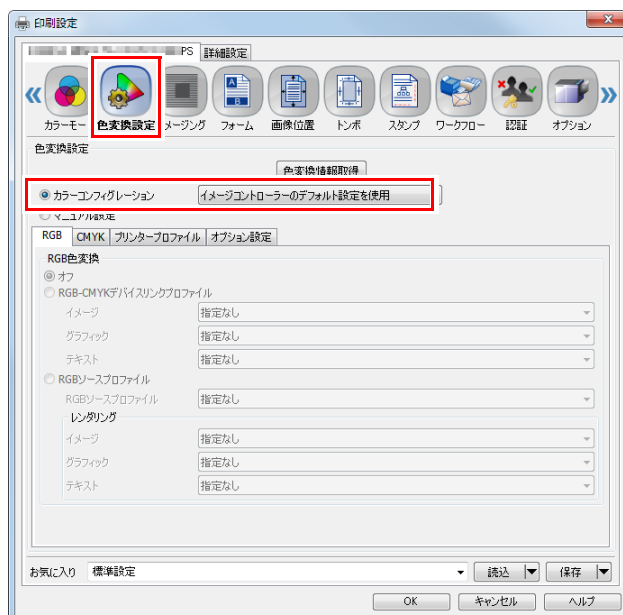
参照

Color Centro の[スポットカラー]を使って、スポットカラーテーブルを作成したり、編集したりできます。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

▶ [色変換設定]：カラーコンフィグレーション

カラーコンフィグレーションとは、使用するすべての用紙種類に対して用いられるプロファイルセットと、その他のカラー設定情報とを一つにまとめたものを指します。印刷時には1つのカラーコンフィグレーションを指定するだけで、使用するすべての用紙種類に対応したカラー設定を簡単に適用できます。

さまざまなシーンに対応したカラーコンフィグレーションをイメージコントローラーに登録しておく便利です。



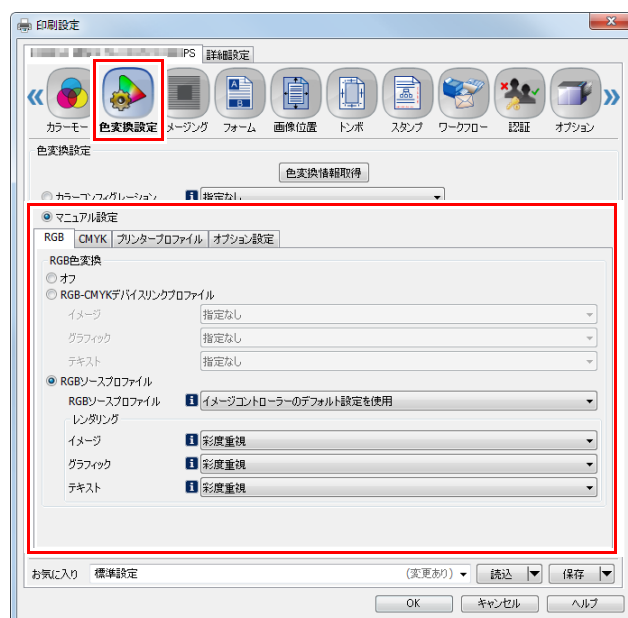
参照

Color Centro の「カラーコンフィグレーション管理」を使って、カラーコンフィグレーションを管理できます。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

▶ [色変換設定]：マニュアル設定

マニュアル設定では、RGB と CMYK の色変換用プロファイルの指定や、用紙種類に適したプリンタープロファイルの指定、トーンカーブの選択など、印刷時の色変換設定を手動で設定します。

一時的に特別な色変換設定を適用したい場合などに便利です。



参照

Color Centro の「カラーデフォルト設定」を使って、マニュアル設定の初期値を登録できます。詳しくは、HTML ユーザーズガイドを[ごらんください](#)。

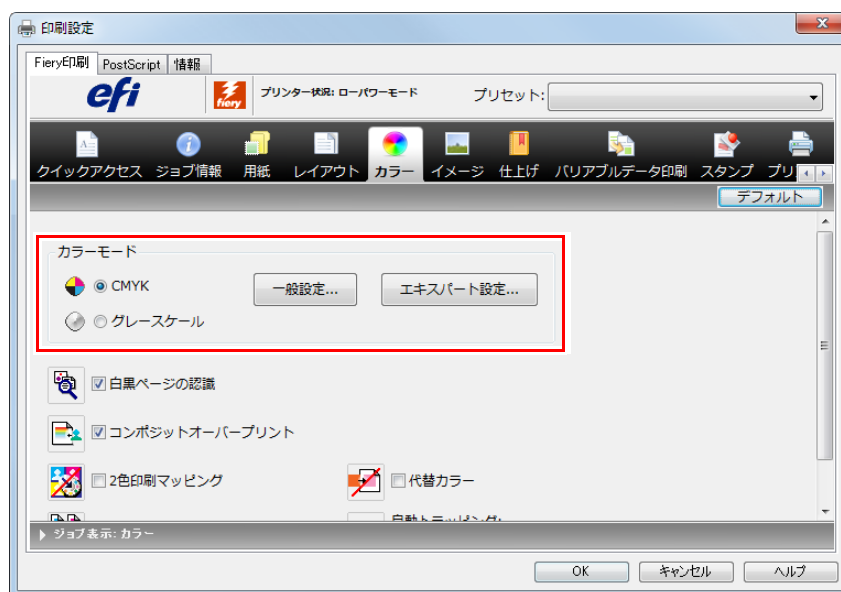
4.4 プリンタードライバーの設定（イメージコントローラー IC-313）

プリンタードライバーの機能

ここでは、プリンタードライバーからカラーモードを設定する方法を説明します。

▶ [カラーモード]：出力カラーの選択

プリンタードライバーの印刷設定画面で[カラー]を開いて、[カラーモード]を[CMYK]、[グレースケール]から選択します。



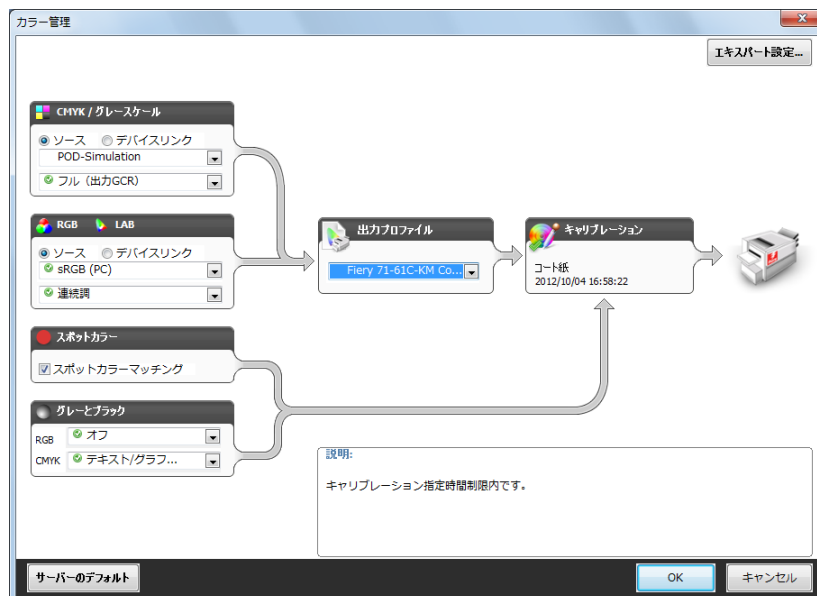
参照

カラーモードはキャリブレーションを行ってから設定してください。詳しくは、5-46 ページをごらんください。

Fieri Command WorkStation の[カラー設定]でもカラーモードを設定できます。詳しくは、Fieri カラーサーバーのユーザーズガイドをごらんください。

▶ [カラーモード]：一般設定

カラー処理の基本的な初期値を設定するときは、印刷設定画面で[カラー]を開いて、[一般設定]をクリックします。印刷ジョブごとに設定を変更することもできます。



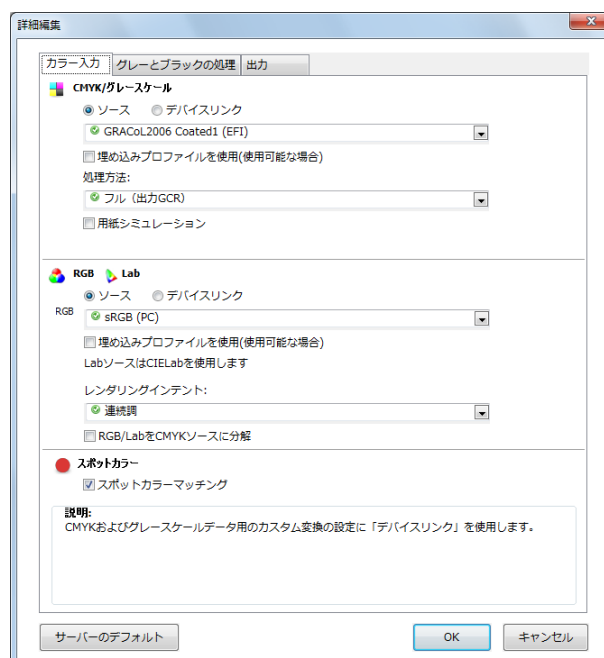
参照

Fiere Command WorkStation の[カラー設定]でもカラーモードの[一般設定]を設定できます。詳しくは、Fiere カラーサーバーのユーザズガイドをごらんください。

▶ [カラーモード]：エキスパート設定

カラー処理の全項目の初期値を設定するときは、印刷設定画面で[カラー]を開いて、[エキスパート設定]をクリックします。

印刷ジョブごとに設定を変更することもできます。



参照

Fiery Command WorkStation の[カラー設定]でもカラーモードの[エキスパート設定]を設定できます。詳しくは、Fiery カラーサーバーのユーザーズガイドをごらんください。

5 仕上り品質を保つために

5.1 表裏調整

表裏調整について

両面印刷を行うときは、オモテ面とウラ面の印刷位置を合わせるために、表裏の位置ズレを補正できます。この作業を表裏調整と呼びます。

印刷時は、**定着部の熱**による影響で、用紙が若干拡大または縮小することがあります。用紙の種類や坪量によって影響を受ける度合いが異なるため、トレイにセットする用紙を変更したときは、必ず表裏調整を行ってください。

参考

表裏調整は、[機械状態] 画面の [用紙設定] から入る方法と、[表裏調整] から入る 2 種類の方法があります。本書では、[用紙設定] から入って調整する方法を説明します。

参照

[表裏調整] からの入り方については、[HTML ユーザーズガイド](#)をごらんください。

調整の流れ

表裏調整は次の流れで進めてください。

1 印刷面の基準位置を確認する

印刷位置のズレを判断するためには、本機側で必要な基準位置の調整が完了している必要があります。表裏調整を行う前に、基準位置の調整値を確認して、必要があれば調整してください。

確認が必要な調整項目は、[機械状態] 画面の [調整] - [マシン調整] - [プリンター調整] にある次の項目になります。

- [01 先端タイミング調整]
- [02 片寄り調整]
- [03 通紙方向倍率調整]
- [04 通紙交差方向倍率調整]

調整は、オモテ面を 上の機能の 03 → 04 → 01 → 02 の順番で調整してから、次にウラ面も同じ順番で調整してください。

調整値の確認や再調整については、[HTML ユーザーズガイド](#)をごらんください。

重要

印刷面の基準位置に関する調整は、高度な調整です。実施する前に、サービス実施店にお問い合わせください。

2 トレイごとに表裏調整を行う

次の方法で調整できます。

- スキャン測定調整：オモテ面を基準に、ウラ面の倍率と印刷位置を補正して、表裏を合わせる調整方法です。本機のスキャナー機能を使って自動的に表裏調整を行います。(5-2 ページ)
(プリンターモデルでは、[スキャン測定] 調整はできません。)
- 表裏差調整：オモテ面を基準に、ウラ面の倍率および印刷位置を調整します。(5-11 ページ)
- チャート調整：オモテ面とウラ面の倍率と印刷位置を補正して、表裏を合わせる調整方法です。(5-16 ページ)
- 倍率・イメージシフト調整：スキャン測定調整、表裏差調整またはチャート調整後に微調整を行うときや、表裏のズレの量を把握できているときの調整方法です。(5-23 ページ)

 参考

- 印刷時に、画像全体が回転していたり、歪んでいたるときは【スキャン測定】調整または【回転 /Skew】で回転と Skew 量を調整できます。詳しくは、**HTML ユーザーズガイド**をごらんください。
- トレイの紙種を変えるときや、印刷画像の大きさ（倍率）と位置（イメージシフト）の精度が重要なときは、最初に【オモテ】の【倍率】／【イメージシフト】調整か【チャート調整】でオモテ面の調整を行い、その後に【スキャン測定】調整か【ウラ】の【チャート調整】でウラ面の調整を行うことをおすすめします。
- 印刷面の基準位置の調整や【表裏調整】で印刷されるチャートのオモテ（front）面には、◆マークが印字され、マークの数でどの給紙トレイから印刷したのか確認できます。詳しくは、**HTML ユーザーズガイド**をごらんください。
- 【表裏調整】画面のデフォルト画面を変更できます。詳しくは、サービス実施店にお問い合わせください。（プリンターモデルでは、【スキャン測定】調整画面をデフォルト画面に設定することはできません。）

トレイごとに表裏調整を行う

両面印刷時のオモテ面とウラ面の位置ズレを、トレイごとに調整します。

表裏調整には次の方法があります。

- スキャン測定調整
- 表裏差調整
- チャート調整
- 倍率・イメージシフト調整

 参考

用紙条件を設定してある用紙プロファイルに表裏調整の調整値を登録しておくことができます。用紙条件を登録しておけば、セットするトレイを変更したときなどでも、以前と同じ条件で印刷できます。用紙プロファイルの編集と登録については、**HTML ユーザーズガイド**をごらんください。

▶ スキャン測定調整

オモテ面の印刷位置を基準に、ウラ面の倍率および印刷位置を調整します。本機のスキャナー機能を使って、オモテ面に対するウラ面の印刷位置のズレ量を測定することで、自動的にウラ面の倍率および印刷位置を調整します。スケールでズレ量を測定する必要はありません。本機で使用できるすべてのサイズ of 用紙について調整できます。

オモテ面（front）、ウラ面（back）の調整チャートを 1 ～ 20 枚の範囲で両面印刷して、調整チャート 1 枚につき 4 回スキャンします。最大 20 枚の調整チャートのスキャン測定によって得られた、オモテ面に対するウラ面の印刷位置のズレの平均値を算出し、ウラ面の倍率および印刷位置を調整します。

 重要

プリンターモデルはスキャナーが装着されていないので、調整チャートをスキャンする【スキャン測定】調整はできません。

【スキャン測定】調整は、多数枚出力したとき生じる最初と最後の印刷位置のズレを考慮した、ズレの平均値による調整ができます。

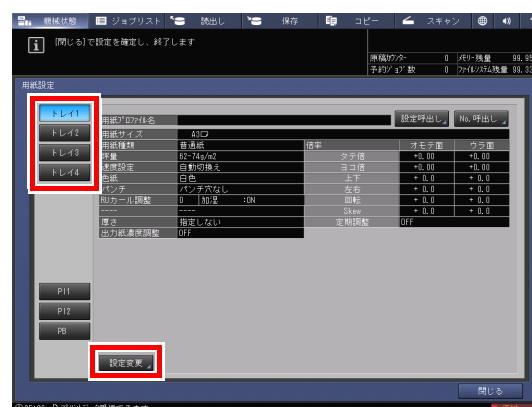
【スキャン測定】調整を行うと、用紙条件として登録した「倍率・イメージシフト調整」の再調整が必要になることがあります。

【スキャン測定】調整は、ウラ面の倍率と画像位置だけを調整する簡易の調整方法です。オモテ面も含めて調整する場合は、「チャート調整」（5-16 ページ）または「倍率・イメージシフト調整」（5-23 ページ）を行ってください。

- 1 「機械状態」画面の「用紙設定」を押します。



- 2 調整したい用紙をセットしたトレイを選択してから、「設定変更」を押します。



- 3 「表裏調整」を押します。



- 4 「スキャン測定」が表示されていることを確認し、「測定用背景シート出力」を押します。



5 [印刷モード] 画面が表示されたら、操作パネルのスタートを押します。

測定用背景シートが出力されます。

既に使用できる測定用背景シートが手元にあるときは、出力する必要はありません。手順 7 に進みます。

重要

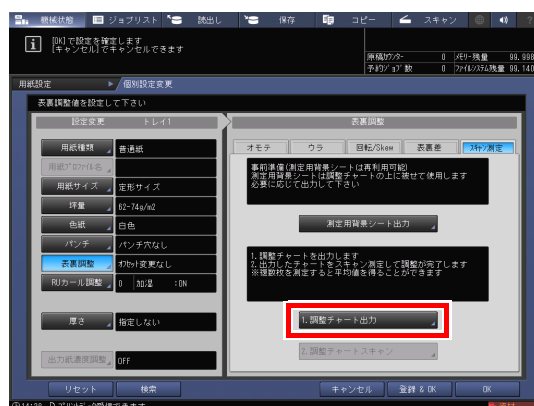
測定用背景シートは、A3 以上または 11 × 17 以上の用紙サイズで出力してください。[測定用背景シート出力] を押して測定用背景シートの印刷モード画面を表示すると、手順 2 で選択したトレイが自動的に選択されますが、出力するトレイを変更できます。A3 以上または 11 × 17 以上の用紙サイズのトレイを選択してください。出力する枚数の設定も変更できますが、1 枚だけ出力します。測定用背景シートの用紙サイズが A3 または 11 × 17 より小さいとき、スキャン測定ができないことがあります。



6 [印刷モード終了] を押します。



7 [1. 調整チャート出力] を押します。



8 調整チャートの出力枚数を入力します。

調整チャートは 20 枚以上出力できますが、連続してスキャン測定できるのは最大 20 枚です。



9 操作パネルのスタートを押します。

手順 2 で選択したトレイの用紙に、調整チャートが両面印刷されます。



10 「印刷モード終了」を押します。



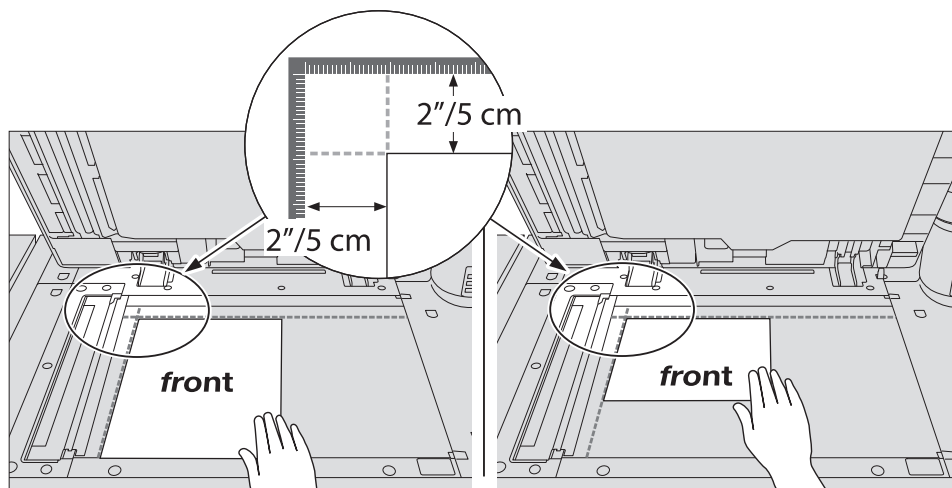
11 「2. 調整チャートスキャン」を押します。

「調整チャートスキャン」画面が表示されます。

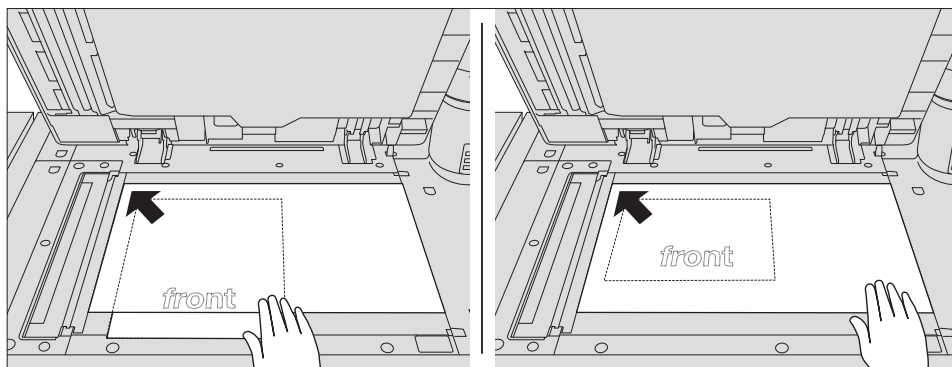


12 調整チャートを原稿ガラスにセットします。

ADF を開き、調整チャートのオモテ面（front）を上向き（原稿ガラスと反対側）に、天を奥側にしてセットします。調整チャートの左上角を、垂直方向原稿サイズ指標と水平方向原稿サイズ指標からそれぞれ約 2 インチ（約 5 cm）の所に置き、左辺と上辺がそれぞれ垂直方向原稿サイズ指標と水平方向原稿サイズ指標と平行になるよう、原稿ガラスにセットします。

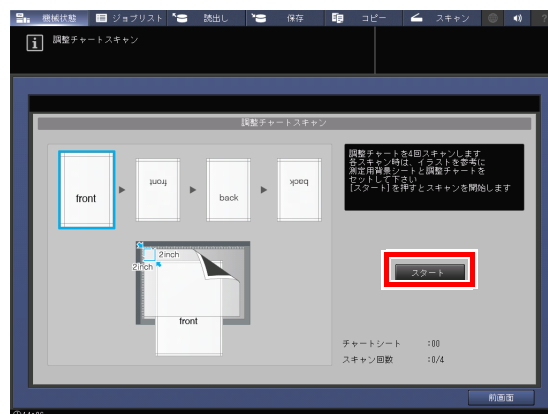
**13** 測定用背景シートを原稿ガラスにセットして ADF を閉じます。

測定用背景シートの黒い面を下向き（原稿ガラス側）にして、下図のように垂直方向原稿サイズ指標と水平方向原稿サイズ指標に突き当てます。このとき、先にセットした調整チャートの位置がずれないように注意してください。



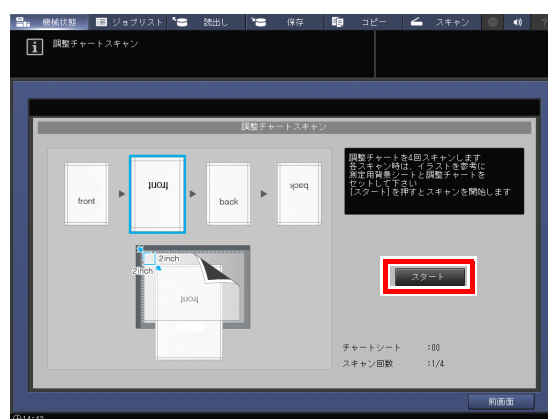
14 「調整チャートスキャン」画面の「スタート」を押します。

調整チャートがスキャンされます。



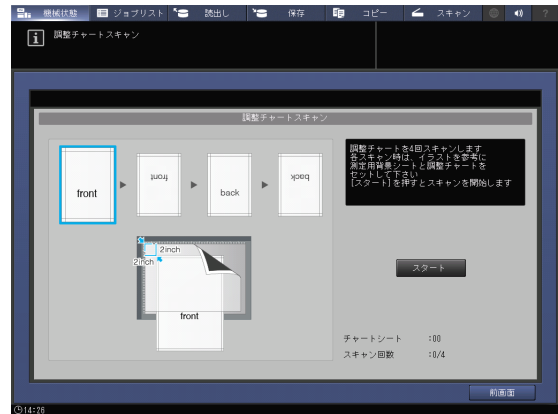
スキャンが正しく終わると、調整チャートスキャン画面の「スキャン回数」の表示が1つ線上がり、画面上部のイラストにある青枠表示が、1つ右のイラストに移動します。

- 青枠表示が移動する前に調整チャートを動かすと、正しく測定できないことがあります。
- ADF が開いていると、スキャンできずメッセージが表示されます。ADF を閉じてから、メッセージダイアログの「閉じる」を押してください。
- 正しくスキャンできない場合はメッセージが表示されることがあります。画面表示に従って、調整チャートや測定用背景シートを正しくセットしなおしてから、「閉じる」を押してください。
- スキャン測定中に調整チャートスキャン画面の「前画面」を押すと、スキャン測定の中断を確認するメッセージが表示されます。それまでの測定結果を破棄するときは、「はい」を押します。スキャン測定の1回目から、スキャンをやりなおします。スキャン測定を継続するときは、「いいえ」を押します。

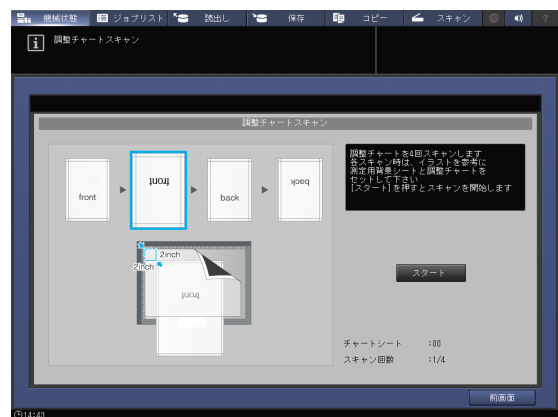


15 1 枚の調整チャートについて、手順 12～手順 14 のスキャンを 4 回繰り返します。

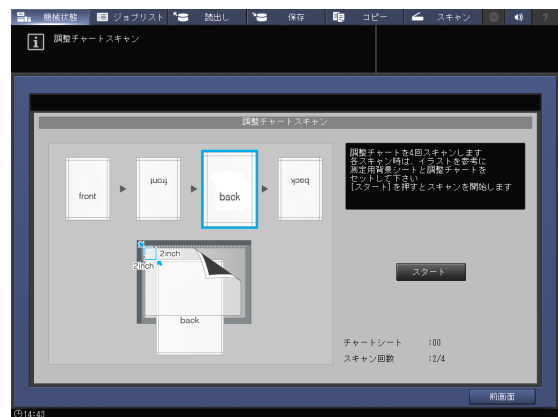
- 1 回目：調整チャートのオモテ面（front）を上向き（原稿ガラスと反対側）に、天を奥側にしてセットします。



- 2 回目：調整チャートのオモテ面（front）を上向き（原稿ガラスと反対側）に、地を奥側にしてセットします。

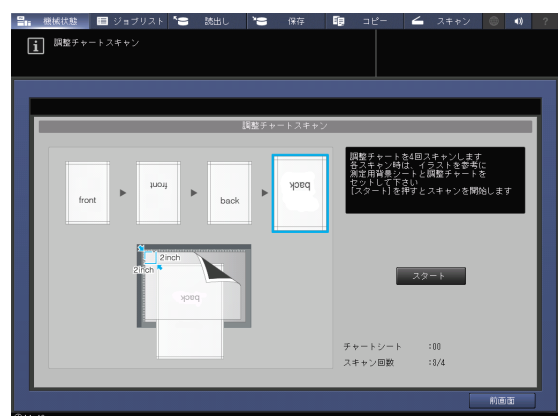


- 3 回目：調整チャートのウラ面（back）を上向き（原稿ガラスと反対側）に、天を奥側にしてセットします。



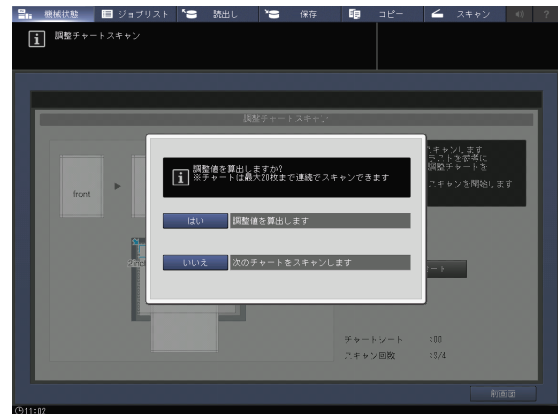
- 4 回目：調整チャートのウラ面（back）を上向き（原稿ガラスと反対側）に、地を奥側にしてセットします。

4 回のスキャンが終了すると、調整値算出のダイアログが表示されます。



16 スキャン測定を継続するか、スキャン測定を終了して調整値を算出するか選択します。

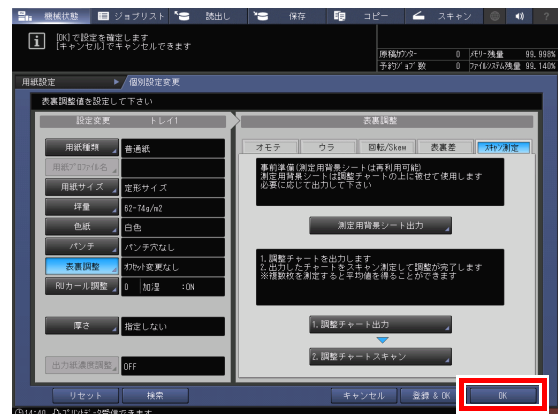
- スキャン測定を継続するときは、[いいえ]を押します。スキャン測定を終了して調整値を算出するときは、[はい]を押します。
- [いいえ]を押すと、[チャートシート]の枚数表示を1つ繰上げて、[調整チャートスキャン]画面にもどります。手順12～手順15の操作を、調整チャート枚数分繰返します。測定結果が可算されます。最大20回まで繰返します。
- [はい]を押すと、加算された測定結果から自動的に調整値を算出して、[ウラ]の倍率とイメージシフト、[回転/Skew]の設定に反映します。
[はい]を押した後、調整チャートを1枚出力して結果を確認します。再調整が必要な場合は、手順8～手順16の操作を繰返します。
- [はい]を押して算出した調整値が調整可能範囲を越えているときは、調整可能範囲を超えたことを示すメッセージが表示されます。[閉じる]を押して調整値を破棄し、最初からスキャン測定をやりなおします。
- 調整可能範囲を超える原因としては、スキャン測定に使用したチャートが正しくない（別のチャートが使用された）、オモテ面の印刷位置の調整状態が悪い、印刷面の基準位置の調整が完了していない、などが考えられます。スキャン測定をやりなおす前に、これらを確認してください。
- [裏面倍率補正モード]を[OFF]に設定していると、通紙方向の倍率は調整されません。



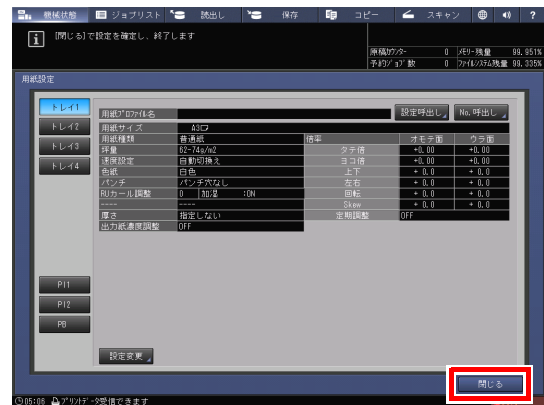
17 調整が完了したら、[OK]を押します。

調整値の微調整を行う場合は、引き続き「倍率・イメージシフト調整」(5-23 ページ)の手順4にお進みください。

- 用紙プロファイルに調整値を登録する場合は、[登録 & OK]を押します。
- 用紙プロファイルの登録方法については、HTML ユーザーズガイドをご覧ください。



- 18** 「閉じる」を押して、調整を終了します。
これで、スキャン測定調整は完了です。



▶ 表裏差調整

チャートを出力して、ウラ面の測定ポイントでオモテ面とウラ面のズレをスケールで測定して調整値を決め、その値を入力することで調整できます。（オモテ面の画像位置を基準に、ウラ面の倍率および画像位置を調整します。）

調整値を入力するだけで調整できるので、新しい種類の用紙で両面印刷する場合や、トレイの用紙を変更した場合などで、ウラ面の位置ズレが不明確なときに便利な調整です。

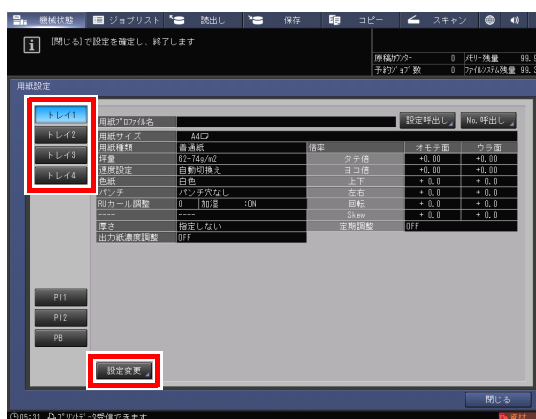
重要

〔表裏差〕調整は、ウラ面の倍率と画像位置のみを調整する簡易の調整方法です。オモテ面も含めて調整する場合は、「チャート調整」(5-16 ページ) または「倍率・イメージシフト調整」(5-23 ページ) を行ってください。

- 1 「機械状態」画面の「用紙設定」を押します。



- 2 調整したい用紙をセットしたトレイを選択してから、「設定変更」を押します。



- 3 「表裏調整」を押します。



- 4 「表裏差」を押してから、「印刷モードへ」を押します。



- 5 「印刷モード」画面が表示されたら、操作パネルのスタートを押します。
チャートが出力されます。

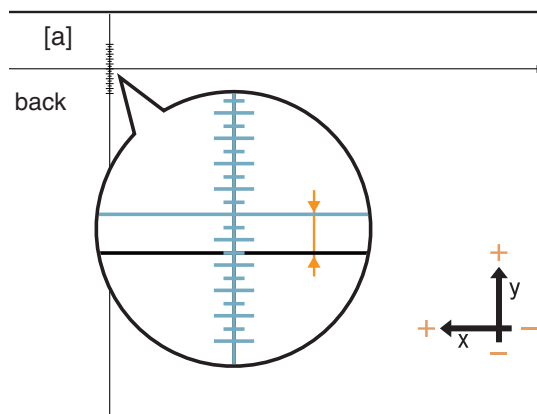


- 6 「印刷モード終了」を押します。



7 出力されたチャートの [back] 面（ウラ面）側にある [a] ～ [d] の各ポイントでオモテ面とウラ面のズレを測定します。

- 図は [a] を測定するときの例です。目盛りの間隔は 0.5 mm です。
- 図の黒い線はオモテ面、青い線はウラ面を示しています。
- 0.1 mm 単位まで入力できます。
- たとえば、図のように [a] の目盛りが、オモテ面よりプラス側に 1.5 mm ズれているときは、ウラ面の青い線をマイナス側に 1.5 mm 移動させたいので、[1] [5] [+ / -] の順に押して -1.5 を入力して補正します。
- 測定した数値は、忘れないようにメモしておいてください。



8 各ポイントの [a] ～ [d] を押して、画面のテンキーまたは [▼]、[▲] で測定した数値を入力します。

- 印刷位置がー（マイナス）側にズれているときは、+ の値を入力します。+（プラス）側にズれているときは- の値を入力します。
- 数値をリセットするときは、[クリア] を押します。
- +と-を切替えるときは、[+ / -] を押して切替えます。



- 9 入力が完了したら、[調整開始] を押します。

入力した調整値が反映されます。

[裏面倍率補正モード] を [OFF] に設定していると、[d] (=ウラ面のヨコ倍の調整値) の値は反映されません。



- 10 操作パネルのスタートを押します。
チャートが出力されます。



- 11 出力されたチャートで印刷位置のズレを確認します。
表裏位置のズレがなくなるまで、手順 7 ～ 手順 10 を繰り返します。
- 12 [印刷モード終了] を押します。



13 調整が完了したら、[OK] を押します。

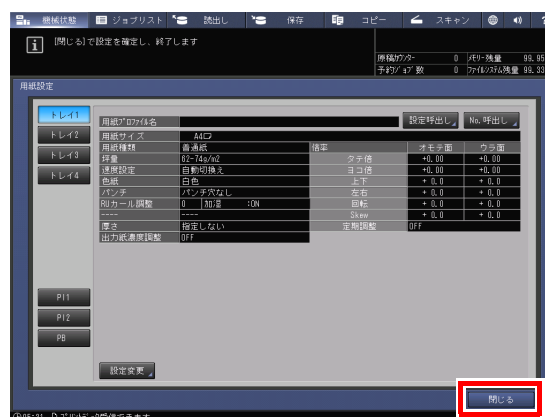
調整値の微調整を行う場合は、引き続き「倍率・イメージシフト調整」(5-23 ページ) の手順 4 にお進みください。

- 用紙プロファイルに調整値を登録する場合は、[登録 & OK] を押します。
- 用紙プロファイルの登録方法については、HTML ユーザーズガイドをご覧ください。



14 [閉じる] を押して、調整を終了します。

これで、表裏差調整は完了です。



▶ チャート調整

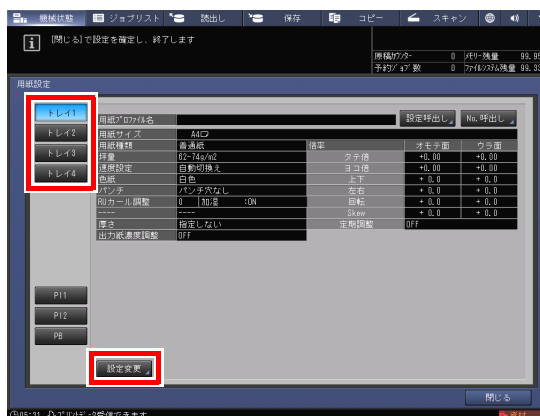
表裏調整用のチャートを出力して、測定ポイントをスケールで測定してから、測定値を入力することで調整できます。

測定値を入力するだけで表裏を調整できるので、新しい種類の用紙で両面印刷する場合や、トレイの用紙を変更した場合などで表裏の位置ズレが不明確なときに便利な調整です。

- 1 [機械状態] 画面の [用紙設定] を押します。



- 2 調整したい用紙をセットしたトレイを選択してから、[設定変更] を押します。



- 3 [表裏調整] を押します。



- 4 「オモテ」を押してから、「チャート調整」を押します。



- 5 「印刷モードへ」を押します。



- 6 「印刷モード」画面が表示されたら、操作パネルのスタートを押します。
チャートが出力されます。

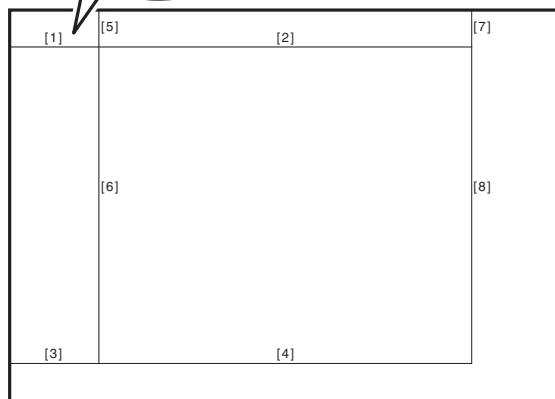
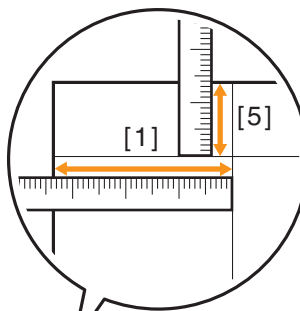


- 7 「印刷モード終了」を押します。



8 出力されたチャートの [1] ~ [8] 各ポイントの線の長さを、スケールなどで測定します。

- 右の図は、[1] と [5] を測定する例です。このように、印字された各ポイントの長さを測定します。
- 0.1 mm 単位まで入力できます。
- 測定した長さは、忘れないようにメモしておいてください。



9 各ポイントの番号を押して、画面のテンキーまたは [▼]、[▲] で測定した長さを入力します。

- 数値をリセットするときは、[クリア] を押します。



10 入力が完了したら、[調整開始] を押します。

次に、ウラ面を調整します。



11 [ウラ] を押してから、[チャート調整] を押します。



12 [印刷モードへ] を押します。



13 [印刷モード] 画面が表示されたら、操作パネルのスタートを押します。

チャートが出力されます。

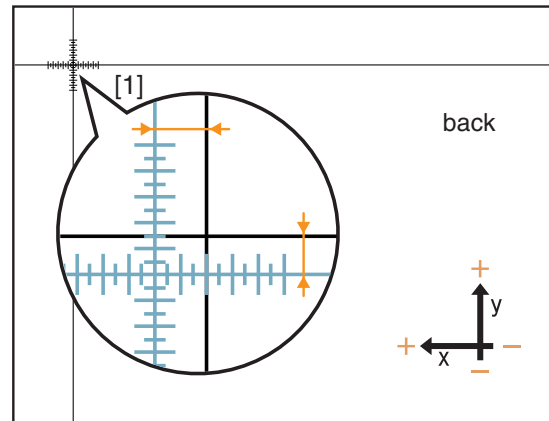


14 「印刷モード終了」を押します。



15 出力されたチャートの「back」面（ウラ面）側にある「[1]」～「[4]」の＋と、「front」面（オモテ面）の＋のズレを測定します。

- 図は「[1]」を測定するときの例です。目盛りの間隔は 0.5 mm です。
- 図の黒い＋はオモテ面、青い＋はウラ面を示しています。
- 印刷位置のズレは、左右方向（X 軸）と上下方向（Y 軸）を測定します。
- 0.1 mm 単位まで入力できます。
- たとえば、図のように「[1]」の＋が、オモテ面より X 方向のプラス側に 2.0 mm、Y 方向のマイナス側に 1.5 mm ズれているときは、「[1]」はウラ面の青い線を X 方向のマイナス側に 2.0 mm、Y 方向のプラス側に 1.5 mm 移動させたいので、X は「[2]」[0]「+ / -」の順に押して -2.0、Y は「[1]」[5]の順に押して +1.5 を入力して補正します。
- 測定した数値は、忘れないようにメモしておいてください。



16 各ポイントの[X] または[Y] を押して、画面のテンキーまたは[▼]、[▲] で測定した数値を入力します。

- 印刷位置がマイナス側にズレているときは、プラスの値を入力します。プラス側にズレているときは、マイナスの値を入力します。
- 数値をリセットするときは、[クリア] を押します。
- +と-を切替えるときは、[+ / -] を押して切替えます。



17 入力が完了したら、[調整開始] を押します。



18 調整が完了したら、[OK] を押します。

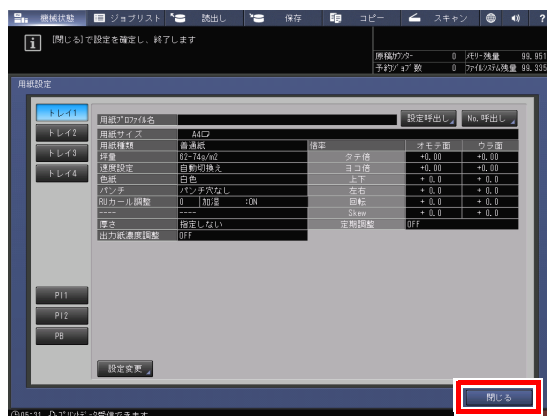
調整値の微調整を行う場合は、引き続き「倍率・イメージシフト調整」(5-23 ページ) の手順 4 にお進みください。

- 用紙プロファイルに調整値を登録する場合は、[登録 & OK] を押します。
- 用紙プロファイルの登録方法について詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。



19 「閉じる」を押して、調整を終了します。

これで、チャート調整は完了です。



▶ 倍率・イメージシフト調整

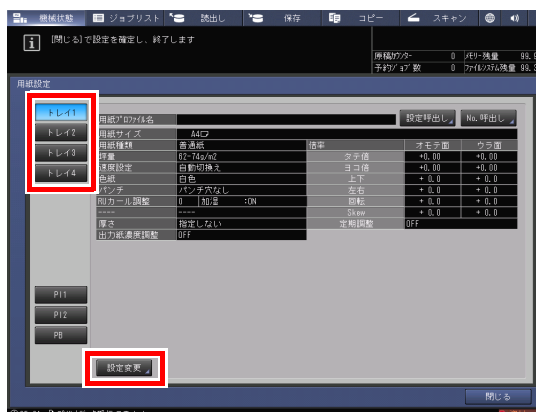
印刷面の倍率および上下左右の位置を、オモテ面とウラ面で細かく調整できます。

調整値をパーセンテージや移動させたい数値で直接入力できるので、スキャン測定調整、表裏差調整、またはチャート調整後の微調整や、両面印刷の結果が手元にある場合などに便利な調整です。

- 1 「機械状態」画面の「用紙設定」を押します。



- 2 調整したい用紙をセットしたトレイを選択し、「設定変更」を押します。



- 3 「表裏調整」を押します。



- 4 [オモテ] または [ウラ] を押して、調整したい印刷面を選択します。



- 5 倍率、イメージシフトの数値を、画面のテンキーや [▼]、[▲] または操作パネルのテンキーで入力します。

- 倍率を入力するときは、[タテ倍] または [ヨコ倍] を押してから、数値を入力してください。
[タテ倍] は通紙交差方向の倍率を調整します。
[ヨコ倍] は通紙方向の倍率を調整します。
印刷面を拡大するときは+の値、縮小するときは-の値を入力します。
調整値は 1 ステップ = 0.01 % ずつ変化します。
調整範囲：[タテ倍] -1.00 ~ +1.00、[ヨコ倍] -1.00 ~ +1.00*
* [ウラ] の [ヨコ倍] の範囲は -0.80 ~ +0.20 です。
- 印刷面を上下左右に移動（イメージシフト）するときは、[上下] または [左右] を押してから、数値を入力してください。
印刷面を上または右に移動するときは+の値、下または左に移動するときは-の値を入力します。
調整値は 1 ステップ = 0.1 mm ずつ変化します。
調整範囲：[上下] -10.0 ~ +10.0、[左右] -3.0 ~ +3.0
- [裏面倍率補正モード] を [OFF] に設定していると、[ウラ] の [ヨコ倍] は入力できません。
- +と-を切替えるときは、[+ / -] を押します。
- 入力中の数値をリセットするときは、[クリア] を押します。
- [リセット (オモテ / ウラ)] を押すと、[オモテ]、[ウラ] または [回転 / Skew] で入力した値が全てリセットされます。

- 倍率・イメージシフトを調整するときは、ページの中心部で確認します。



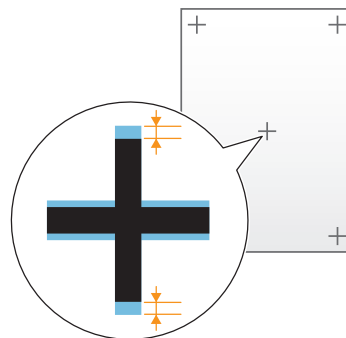
倍率の調整例：

オモテ面の画像の上下が 10 mm に対して、ウラ面の画像が 10.1 mm に伸びているとき

- [ウラ] の [タテ倍] を押してから、[1] [0] [0] を押します。
- 次に [+ / -] を押して符号を変え、調整値を [-1.00] とします。

ウラ面の画像が 1 %縮小します。

図の黒い + はオモテ面、青い + はウラ面を示しています。

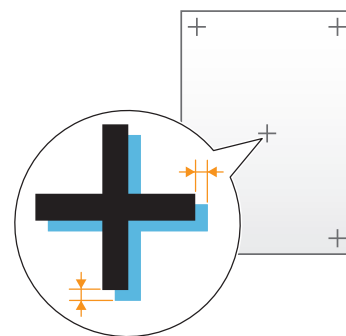


イメージシフトの調整例：

ウラ面の画像がオモテ面に対して、下に 0.5 mm、右に 0.3 mm ズれているとき

- [ウラ] の [上下] を押してから、[5] を押して調整値を [+0.5 mm] とします。
- 次に [左右] を押してから、[3]、[+ / -] の順に押して、調整値を [-0.3 mm] とします。

ウラ面の画像が上に 0.5 mm、左に 0.3 mm 移動します。



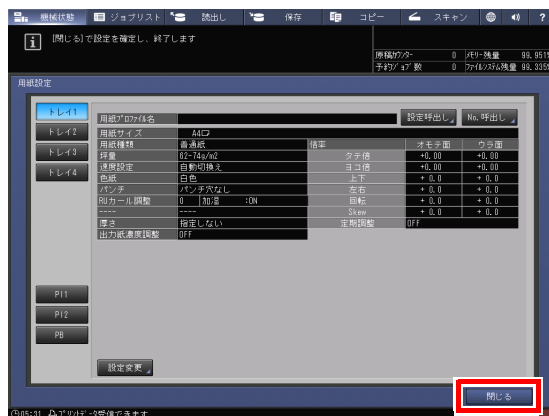
6 調整が完了したら、[OK] を押します。

- 用紙プロファイルに調整値を登録する場合は、[登録 & OK] を押します。
- 用紙プロファイルの登録方法については詳しくは、HTML ユーザーズガイドをご覧ください。



7 [閉じる] を押して、調整を終了します。

これで、倍率・イメージシフト調整は完了です。



参考

表裏調整を数回行ってもオモテ面とウラ面で印刷位置がズれてしまう場合は、印刷面の基準位置を再調整してください。調整方法については、HTML ユーザーズガイドをご覧ください。

5.2 画質の調整

画質の調整について

周囲の温度や湿度の変化、本機のコンディションの変化、用紙や印刷モードによる色調の変化に対して、一貫した印刷を維持するため、定期的にカラー画質を調整してください。

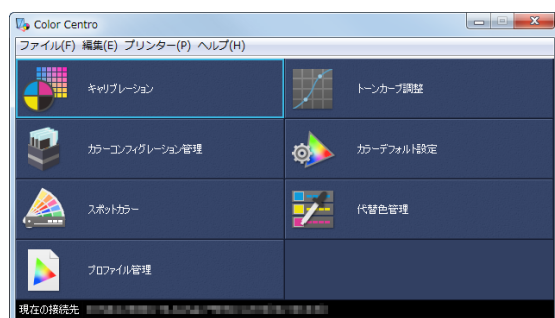
本機の画質調整には、以下の2種類があります。

▶ 日常の画質管理を行う場合：

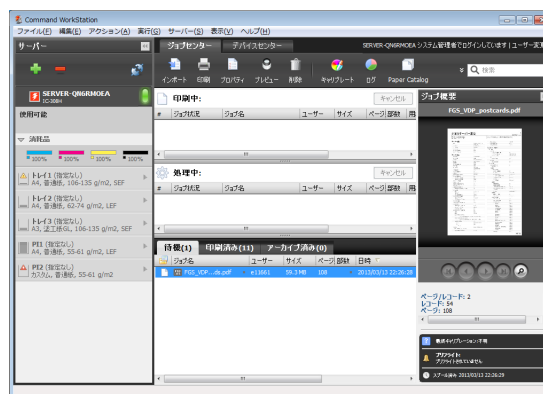
一般的にキャリブレーションと呼ばれる濃度調整を行います。
オプションの中継搬送ユニット RU-509 を使う方法と、イメージコントローラー付属のアプリケーションと測色器を使う方法があります。詳しくは、5-28 ページをごらんください。



中継搬送ユニット RU-509 を使う方法



アプリケーション Color Centro を使う方法
(イメージコントローラー IC-603)



アプリケーション Fiery Command WorkStation を
使う方法 (イメージコントローラー IC-313)

▶ 基準となる画質を設定する場合：

設置時や、スクリーン等の条件変更時に実施します。
また、キャリブレーションを行っても画質が安定しない場合に実施することで、画質を改善できる場合があります。
詳しくは、5-49 ページをごらんください。

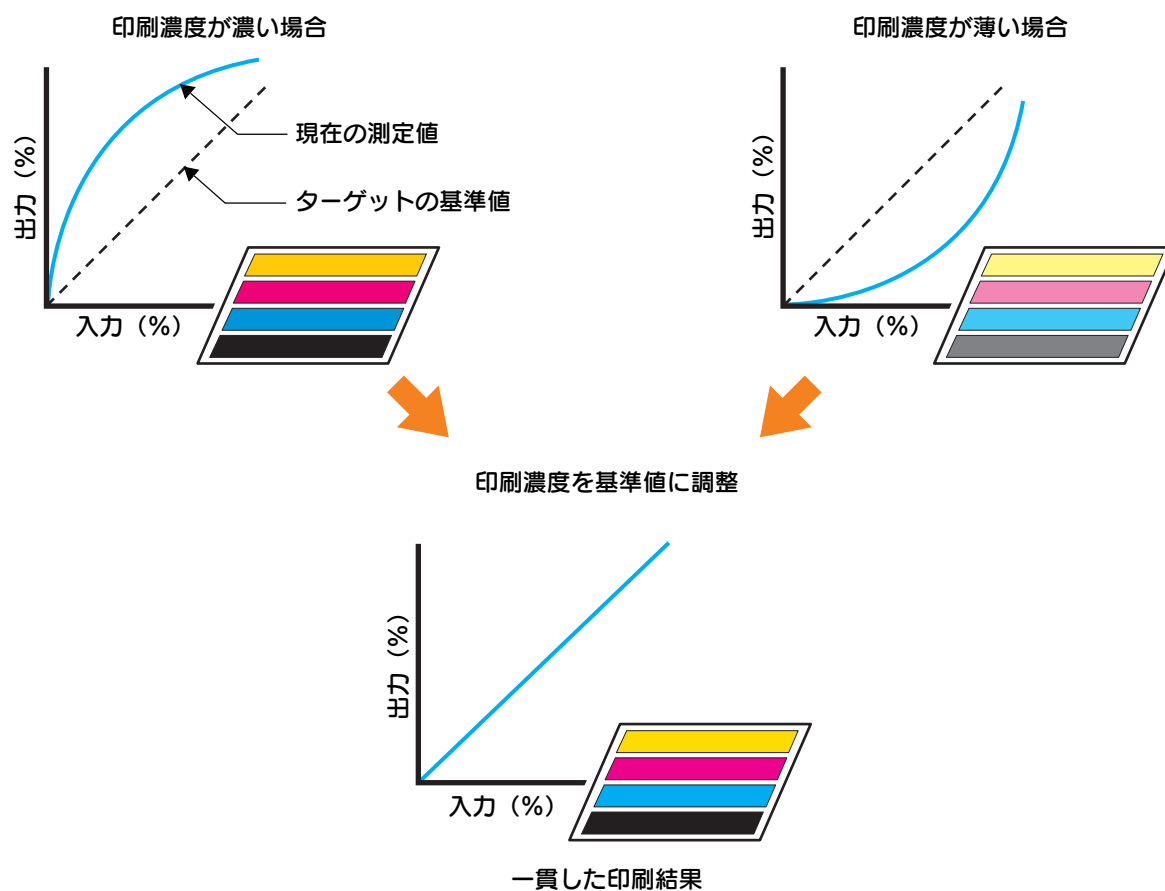
日常の画質管理を行う（キャリブレーション）

カラー画質は、適切なタイミングでキャリブレーションを行うことによって維持できます。

印刷に関するシステム全体の基準値（ターゲット）があらかじめ登録されています。この基準値と現在の測定値を比較して、差分を調節することで印刷濃度を補整します。

参考

日常の画質管理は、基準となる画質を設定した上で行う作業です。事前に、基準となる画質を調整してください（5-49 ページ）。



▶ キャリブレーションのタイミング

日常のカラー画質の調整は、次のタイミングと順番で行ってください。中継搬送ユニット RU-509 の有無で調整方法が異なります。

日常の調整フロー（標準）：

すべてのお客さまに日常運用の中で実施していただきたい調整です。次のタイミングで実施してください。

- 本機の電源を ON してから 6 時間経過後
- 1,000 枚～2,000 枚出力したとき
- 色味が重要なジョブを出力する直前
- その他、色味がおかしいと感じられたとき

順番	設定項目		説明
	中継搬送ユニット RU-509 なし	中継搬送ユニット RU-509 あり	
手順 1	キャリブレーション (5-40 ページ)	[出力紙濃度調整] (5-34 ページ)	キャリブレーション： 日々変動する色再現性を補正しま す。 [出力紙濃度調整]： [基本設定] の [定期調整の実行] を [する] に設定して、必要に応 じて [出力紙濃度手動調整] を実 施してください。

日常の調整フロー（高精細）：

「日常の調整フロー（標準）」に加えて、特に次のような場合に実施してください。

- 色味が重要なジョブを出力する直前
- 色安定性に満足できない（再現精度を高めたい）とき
- 用紙が異なるとき

順番	設定項目		説明
	中継搬送ユニット RU-509 なし	中継搬送ユニット RU-509 あり	
手順 1	【ガンマ自動調整】 （HTML ユーザーズガイド 参照）	【出力紙濃度調整】 （右記参照）	【ガンマ自動調整】： 出力紙全体の色再現性を自動調整 します。 【出力紙濃度調整】： ・ 【出力紙濃度調整】の【基本設定】で【定期調整の実行】が【する】に設定されていることを確認してください。 ・ 使用するトレイに対する【出力紙濃度調整】の設定も確認してください。設定の状態は【機械状態】画面の【用紙設定】を押し、設定したいトレイを選択して【設定変更】-【出力紙濃度調整】の項目で確認できます。一般的な用紙を使用する場合は【デフォルト】を設定してください。 特殊な用紙を使用する場合や、自動調整の精度を向上したい場合には、【用紙別カラーセンサー調整】をおすすめします。詳しくは HTML ユーザーズガイドをごらんください。
手順 2	【最高濃度調整】 （HTML ユーザーズガイド 参照）	【ガンマ自動調整】 （HTML ユーザーズガイド 参照）	【最高濃度調整】： 濃度の再現精度を向上させます。 【ガンマ自動調整】： 出力紙全体の色再現性を自動調整 します。
手順 3	キャリブレーション （5-40 ページ）	【最高濃度自動調整（RU）】 （5-31 ページ）または 【最高濃度調整】 （HTML ユーザーズガイド 参照）	キャリブレーション： 日々変動する色再現性を補正します。 【最高濃度自動調整（RU）】または 【最高濃度調整】： 濃度の再現精度を向上させます。 調整を自動または手動で行うか選択してください。
手順 4	—	【出力紙濃度調整】 （5-37 ページ）	【出力紙濃度調整】： 【出力紙濃度手動調整】を実施してください。



中継搬送ユニット RU-509 装着時の注意：

中継搬送ユニット RU-509 装着時に、【出力紙濃度調整】の【用紙別カラーセンサー調整】を使用する場合は、本手順の前に【用紙別カラーセンサー調整】を実施し、トレイ設定で設定を行う必要があります。詳しくは HTML ユーザーズガイドをごらんください。

最高濃度自動調整 (RU)

オプションの中継搬送ユニット RU-509 に取り付けられた出力紙濃度センサーを使って、Y/M/C/K 各色の最高濃度を自動調整します。[出力紙濃度調整] 機能を実行する前に実施してください。

参考

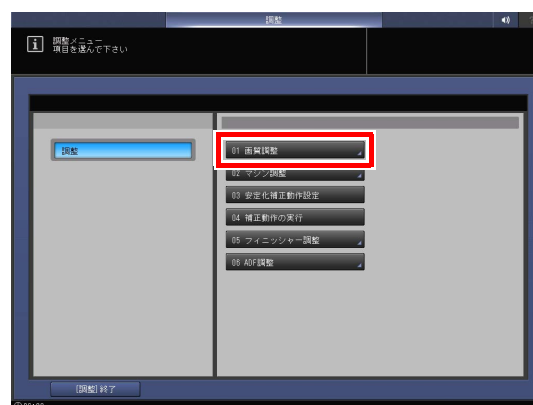
本機能を有効にするには、目標になる最高濃度値 (目標濃度) を、あらかじめサービスエンジニアが設定する必要があります。詳しくは、サービス実施店にお問い合わせください。

- 目標になる最高濃度値 (目標濃度) を登録するときに使用した用紙を使って、最高濃度自動調整 (RU) を行ってください。
- [最高濃度自動調整 (RU)] を実施した場合、通常画面に戻ると画像安定化制御が実行されます。画像安定化制御が終了したら、イメージコントローラーでのキャリブレーションを行う必要があります。続いて、出力紙濃度手動調整を行ってください (5-37 ページ)。

1 [機械状態] 画面の [調整] を押します。



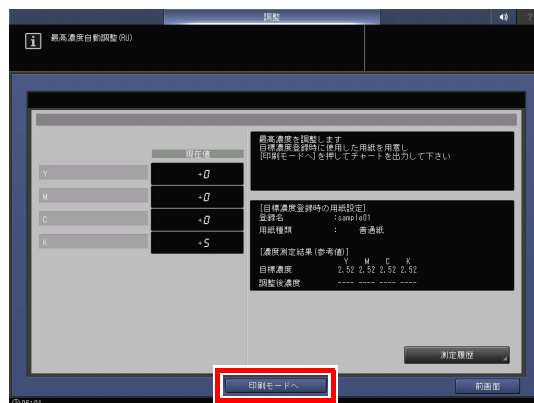
2 [画質調整] を押します。



3 [最高濃度自動調整 (RU)] を押します。

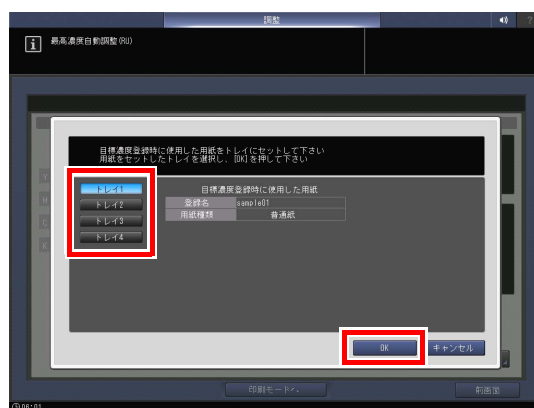


4 [印刷モードへ] を押します。



5 目標濃度を登録するときには使用した用紙をトレイにセットします。
トレイの用紙プロファイルは、目標濃度を登録したときの用紙プロファイルに自動で切替ります。

6 用紙をセットしたトレイを選択してから、[OK] を押します。



7 操作パネルのスタートを押します。
スクリーン 1 (Dot190 推奨) を適用した
チャートが出力され、自動調整されます。
調整が完了すると [最高濃度自動調整 (RU)]
画面に戻ります。
すべてのチャートの出力が完了するまで、調整
を途中でストップすることはできません。



- 8 調整が完了すると自動で「最高濃度自動調整（RU）」画面に戻ります。調整結果を確認します。

自動調整された結果は、「現在値」に表示されます。



- 9 「前画面」を押して、「プロセス調整メニュー」画面に戻ります。

トレイの用紙プロファイルは、目標濃度を登録したときの用紙プロファイルのままとなりますので、ご注意ください。



参考

【最高濃度自動調整（RU）】を行うと、自動調整に使用したトレイの用紙プロファイルは、目標濃度を登録したときの用紙プロファイルに切り替わり、調整前の用紙プロファイルに戻りません。調整後は設定を元に戻してください。サービスエンジニアの設定により、本調整を行った後、調整前の用紙プロファイルに自動で戻るように設定できます。詳しくは、サービス実施店にお問い合わせください。

続いて、出力紙濃度手動調整を行ってください（5-37 ページ）。

出力紙濃度調整

オプションの中継搬送ユニット RU-509 を装着している場合は、本機が自動でキャリブレーションを定期的に行うように設定できます。

任意で指定した枚数ごとにキャリブレーションを行うため、適切な濃度での印刷を維持できます。



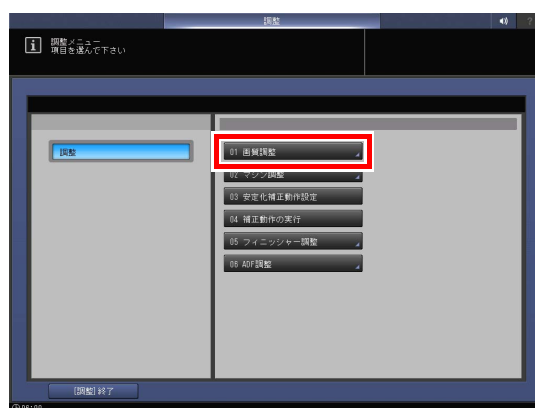
印刷されたチャートは、プリントカウントに含まれます。

▶ 出力紙濃度調整の自動設定

- 1 [機械状態] 画面の[調整]を押します。



- 2 [画質調整]を押します。



- 3 [出力紙濃度調整]を押します。

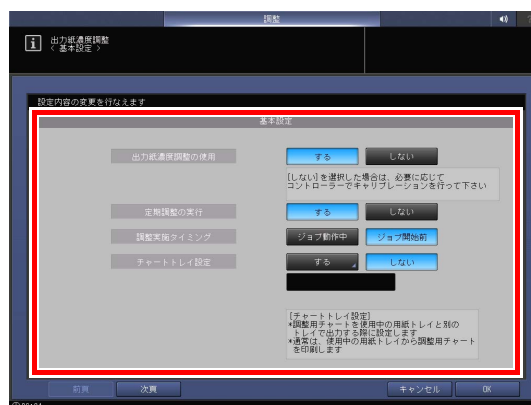


4 「基本設定」を押します。

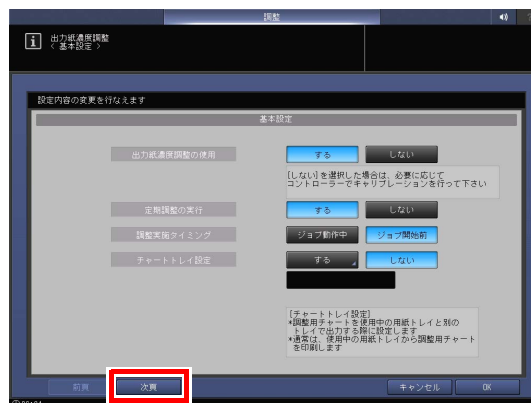


5 各項目を次のように設定します。

- 「出力紙濃度調整の使用」 ... 「する」
- 「定期調整の実行」 ... 「する」
- 「調整実施タイミング」 ... 「ジョブ開始前」
- 「チャートトレイ設定」 ... 「しない」



6 「次頁」を押します。



7 各項目を次のように設定します。

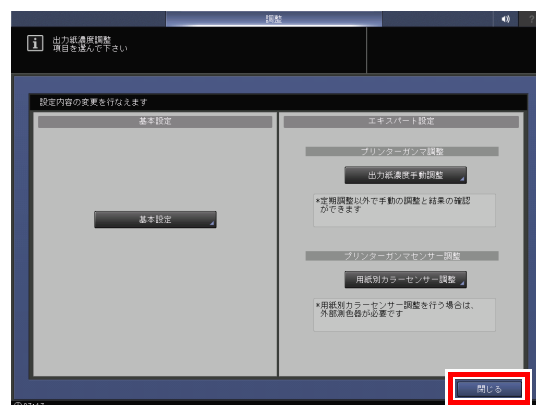
- 「1 次色 2 次色切替え」 ... 「高精細」
- 「調整間隔」 ... 「しない」
- 「1 次色 2 次色切替え」は、状況に応じて選択してください。品質を確保するためには、「高精細」が適しています。「調整間隔」では再調整モードまでの出力枚数を設定できます。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをご覧ください。



8 [OK] を押します。

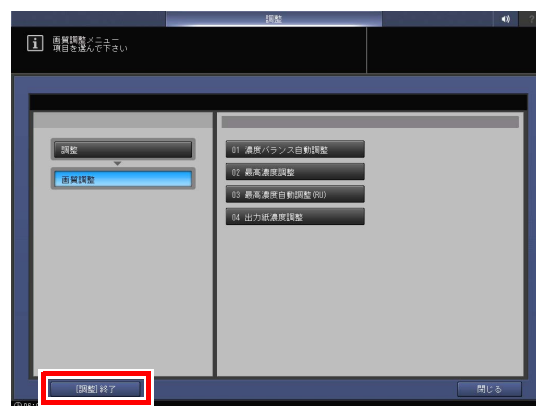


9 [[閉じる] を押します。



10 [[調整] 終了] を押します。

自動調整が設定されます。
定期的にチャートが印刷されて、自動でキャリブレーションが行われます。



参考

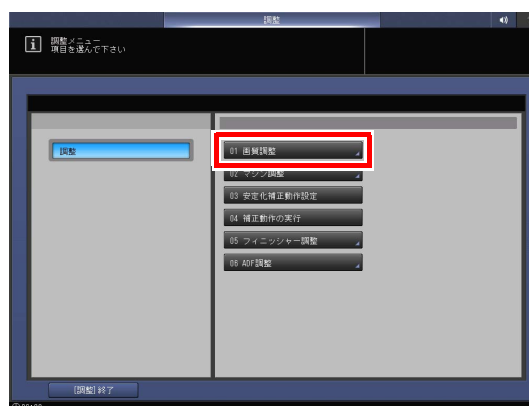
【出力紙濃度手動調整】を選択すると、手動で調整できます。

▶ 出力紙濃度調整の手動設定

- 1 「機械状態」画面の「調整」を押します。



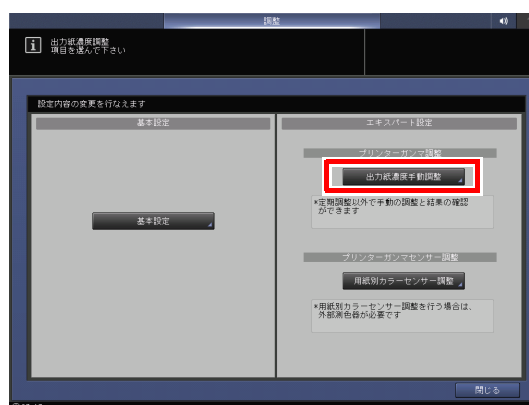
- 2 「画質調整」を押します。



- 3 「出力紙濃度調整」を押します。



- 4 「出力紙濃度手動調整」を押します。
 「出力濃度調整」 - 「基本設定」で「出力紙濃度調整の使用」を「する」に設定しているときだけ、機能が有効になります。



5 「印刷モードへ」を押します。



6 「画質調整」を押します。



7 「スクリーン選択」の「▶」を押してスクリーンを選択します。



8 「閉じる」を押します。



9 スタートを押します。
チャートが印刷されて、キャリブレーションが行われます。

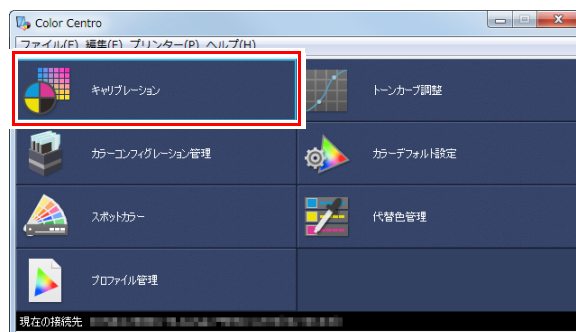
イメージコントローラーによるキャリブレーションを行う

▶Color Centro を使う（イメージコントローラー IC-603）

Color Centro と測色器（FD-5BT）を使って、日常のメンテナンス範囲でキャリブレーションを行う方法を説明します。

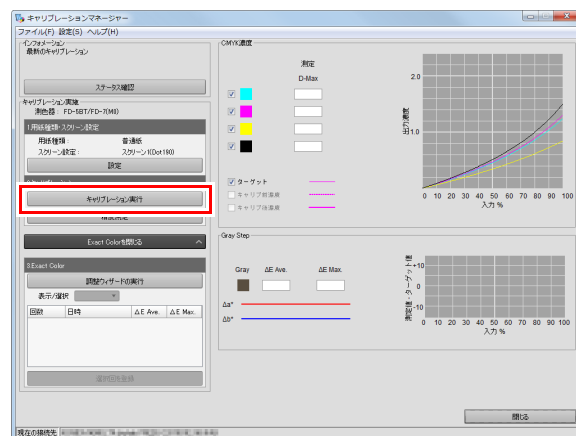
この他に、高精度に調整できる「Exact Color」があります。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

- 1 コンピューターに測色器を接続します。
例：ここでは、FD-5BT を接続します。
- 2 Color Centro を起動します。
起動方法については、3-23 ページをごらんください。
- 3 「キャリブレーション」をクリックします。

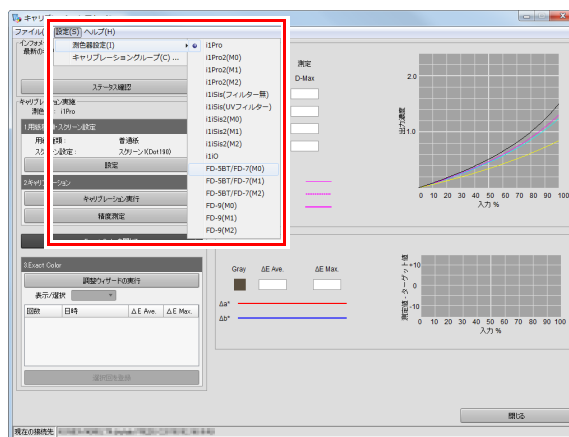


- 4 「キャリブレーション実行」が有効になっていることを確認します。

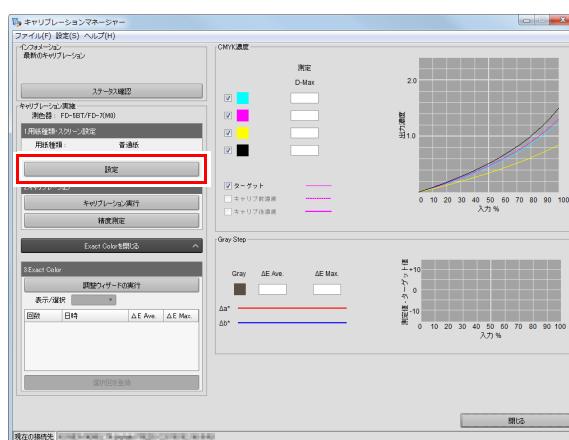
グレースケールしているときは、出力紙濃度調整が有効になっています。【出力紙濃度調整の使用】を【しない】に変更してください。設定方法については、5-34 ページをごらんください。



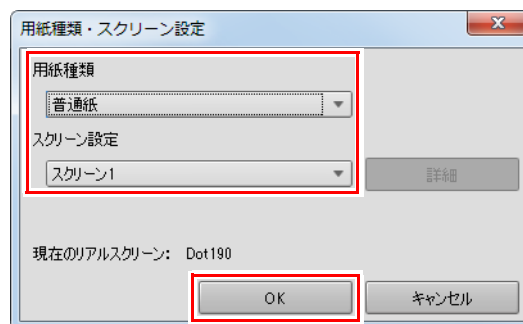
- 5 [設定] メニューの [測色器設定] を選択してから、[FD-5BT/FD-7(M0)] を選択します。



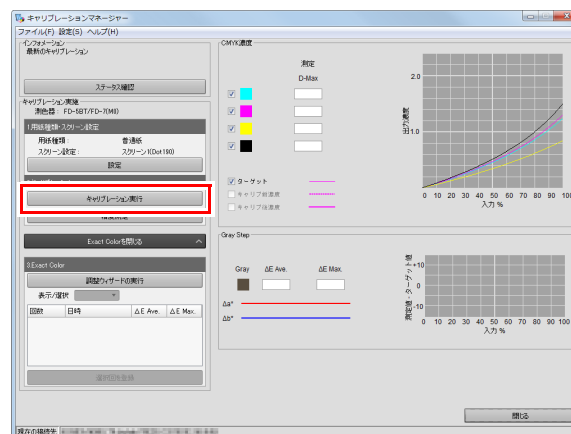
- 6 [1. 用紙種類・スクリーン設定] の [設定] をクリックします。



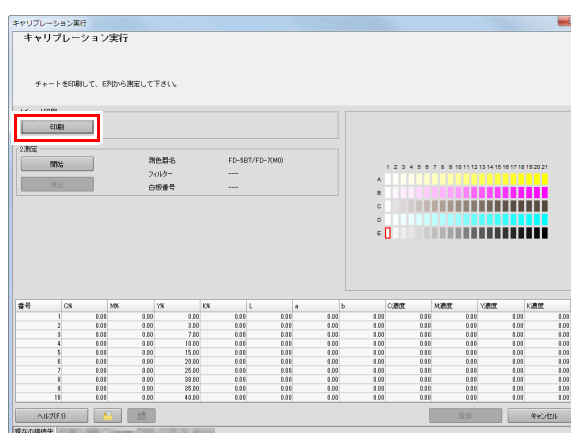
- 7 キャリブレーションに使用する [用紙種類] と [スクリーン設定] を選択してから、[OK] をクリックします。



- 8 「キャリブレーション実行」をクリックします。

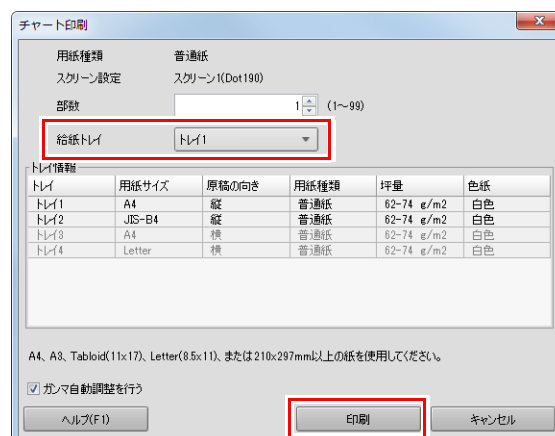


- 9 「印刷」をクリックします。

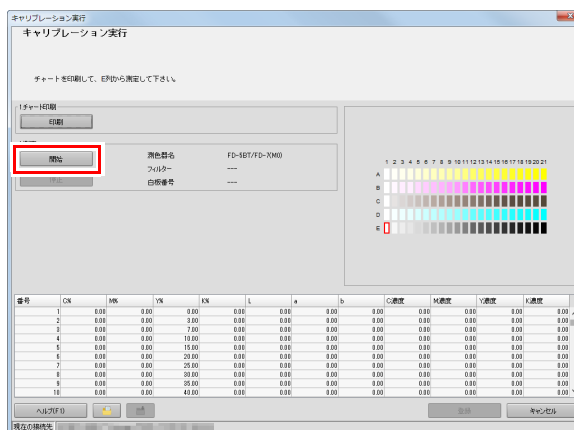


- 10 チャート印刷に使用する給紙トレイを選択してから、「印刷」をクリックします。

本機が動き出してから、しばらくするとチャートが印刷されます。

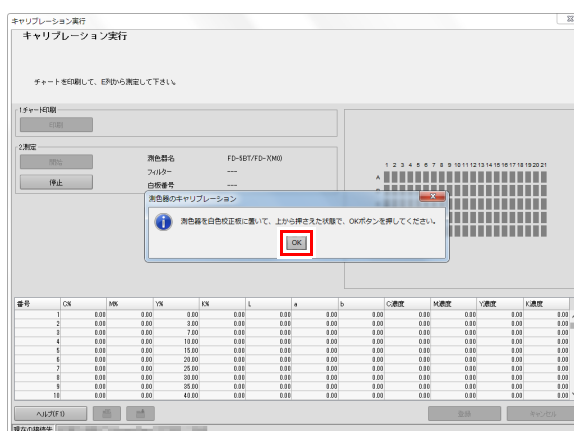


11 **「開始」** をクリックします。

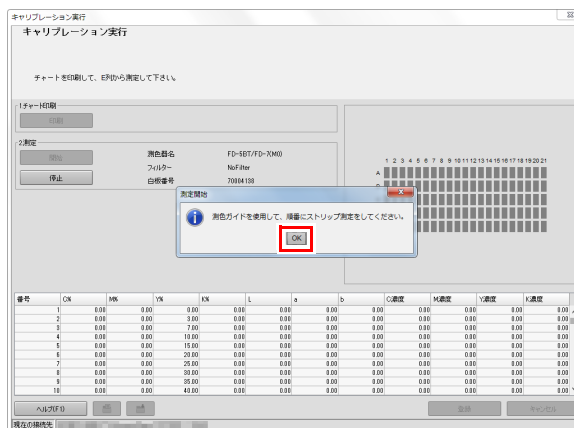


12 メッセージが表示されたら、FD-5BTを白色校正板に置いてから、上から押さえた状態で「OK」をクリックします。

FD-5BT は白色校正板に置いただけでは浮いた状態になっています。上からしっかりと押しつけてください。浮いた状態のままでは、初期調整が失敗します。

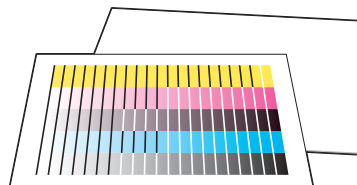


13 メッセージが表示されたら [OK] をクリックして、測定を始めます。



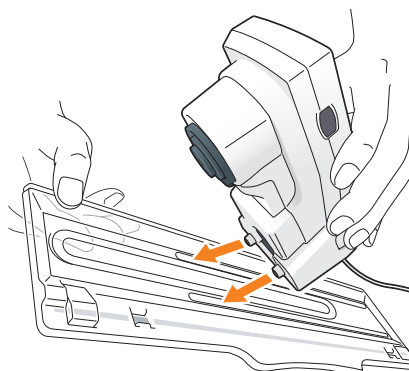
14 印刷されたチャートを準備します。

作業機の色の影響を受けないよう、印刷されたチャートの下に同じ色の白紙用紙を 5 ～ 10 枚敷いてください。



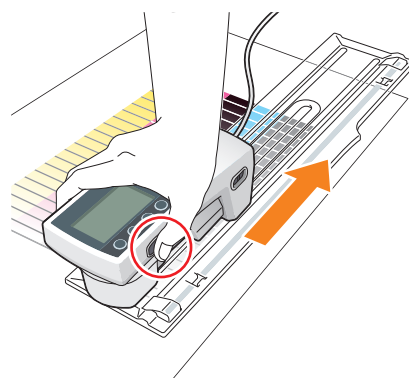
15 FD-5BT のルーラーのガイドに FD-5BT の突起を合わせてチャートの上にセットします。

FD-5BT は、ターゲットマスクから外した状態で測定します。



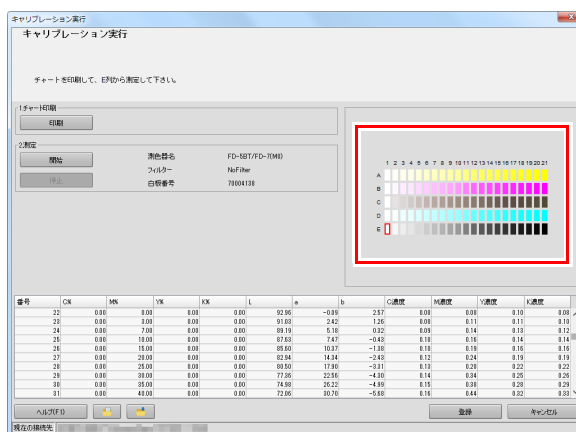
16 E 行から順番に測定します。

- **FD-5BT のサイドボタンを長押しして、「ピッ」と音が鳴った後に、サイドボタンを押したままスライドさせます。反対側までスライドさせた後に、サイドボタンから指を離します。**
- **FD-5BT の詳しい使い方については、付属のマニュアルをごらんください。**



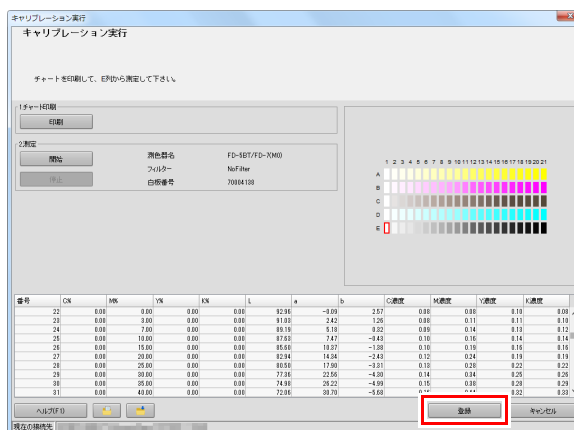
17 同様に D 行から A 行まで測定します。

測定済みの部分には、画面上にチャートと同様の色がつきます。

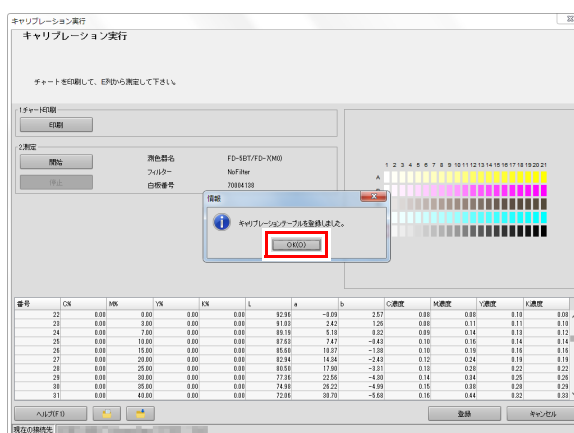


18 測定が終わったら、[登録] をクリックします。

未登録のキャリブレーションデータは、Color Centro を閉じると消去されます。

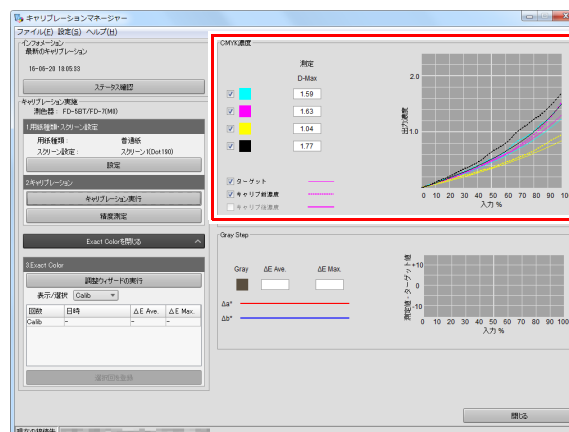


19 メッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。



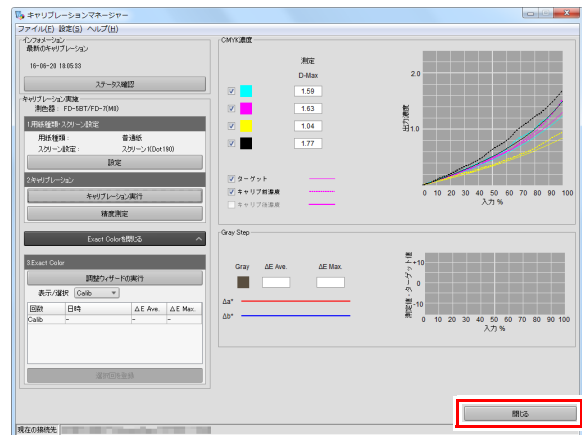
20 キャリブレーションデータの測定結果を「出力濃度」のグラフで確認します。

チェックボックスを操作することで、「出力濃度」のグラフの表示内容を変更して確認できます。



21 キャリブレーションを繰り返すときは、手順 6 ～手順 20 を繰り返します。

22 [閉じる] をクリックして、キャリブレーションを終了します。



参考

今まで実行したキャリブレーションの設定は、[ステータス確認] で確認できます。

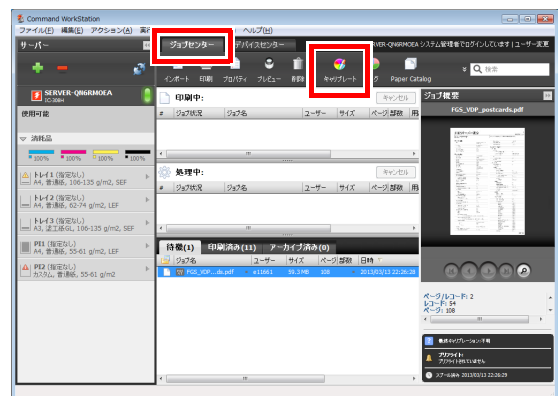
▶ Fiery Command WorkStation を使う (イメージコントローラー IC-313)

本書では、Fiery Command WorkStation と測色器 (EFI Spectrometer ES-1000) を使って、日常のメンテナンス範囲でキャリブレーションを行う方法を説明します。

参考

ここでは、塗工紙を使用する場合を例として、キャリブレーションの手順を説明します。

- 1 USB ケーブルを使って、EFI Spectrometer ES-1000 をコンピューターに接続します。
EFI Spectrometer ES-1000 の設定と調整については、付属のマニュアルをご覧ください。
- 2 Fiery Command WorkStation を起動します。
起動方法については、3-31 ページをご覧ください。
- 3 [ジョブセンター] - [キャリブレート] の順でクリックします。
キャリブレーターが起動します。



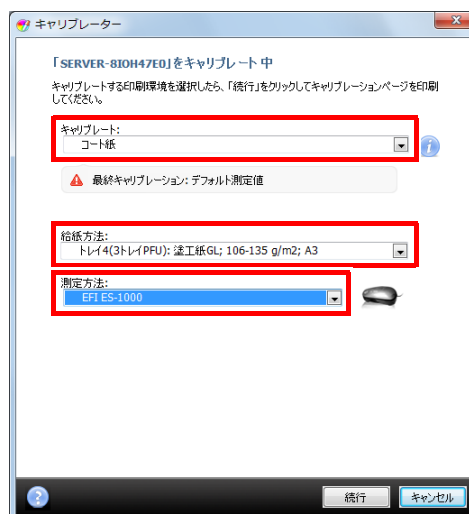
4 キャリブレーションの印刷環境を選択します。

- キャリブレート：コート紙
- 給紙方法：塗工紙をセットしている給紙トレイ
- 測定方法：EFI ES-1000

重要

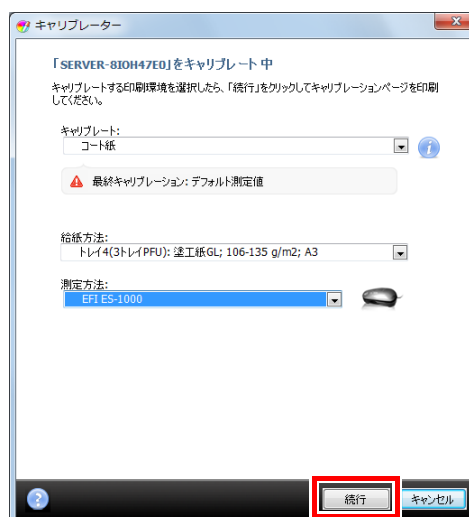
ここでは、塗工紙を使用する場合を例として、印刷環境の設定手順を説明しています。

実際に使用する用紙とトレイの情報に合わせて、印刷環境を設定してください。



5 「続行」をクリックします。

本機が動き出してから、しばらくするとチャートが印刷されます。



6 「OK」をクリックします。

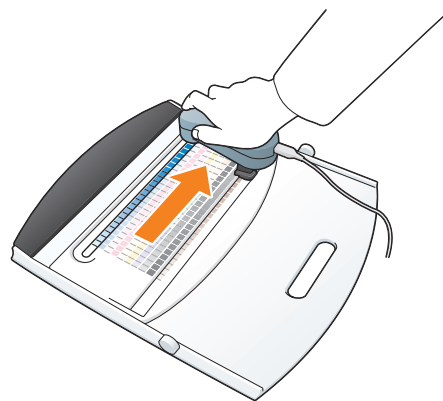
7 EFI Spectrometer ES-1000 をキャリブレーションドックに確実に置いてから、「続行」をクリックします。



8 印刷したチャートを測色ガイド板にセットします。

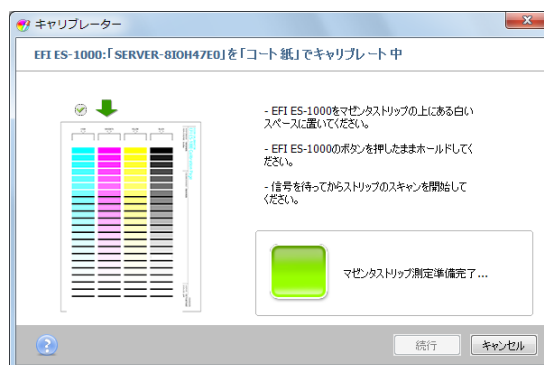
9 測定画面の指示に従って、カラーstriップを順番に測定します。

- チャートの下に、白い紙を 10 枚ほど重ねて敷くか、下地板を当てて、測定を行います。
- EFI Spectrometer ES-1000 の測定ボタンを長押しして、合図音が鳴ったら測定ボタンを押したままスライドさせます。反対側までスライドさせたら測定ボタンから指を離します。
- EFI Spectrometer ES-1000 の詳しい使い方については、付属のマニュアルをご覧ください。

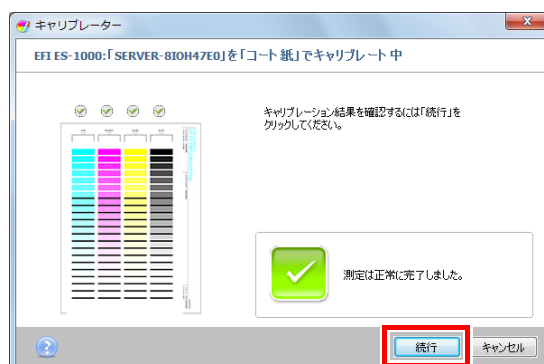


10 同様にすべてのカラーを測定します。

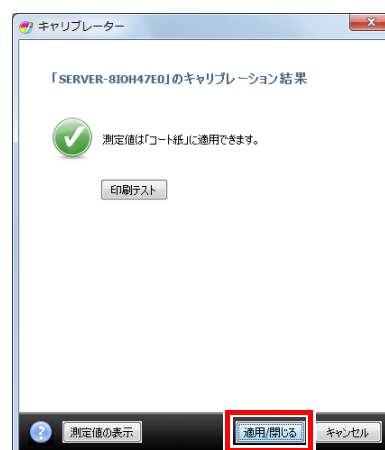
- 測定が正しく行われると、カラー名の横にチェックが付き、次に測定するカラーに ↓ が表示されます。
- 測定画面に表示された順番でカラーを測定してください。



11 測定が終わったら、[続行] をクリックします。



12 [適用 / 閉じる] をクリックします。 キャリブレーションの測定値が適用されます。



基準となる画質を設定する（イメージコントローラー IC-603）

印刷に関するシステム全体の基準値（ターゲット）をあらかじめ設定しておくことで、本機の画質を安定させる準備を行います。

また、[カスタムスクリーン] で設定値を変更すると、色味が大きく変動する場合があります。スクリーンを変更した場合は、色味の変動を抑えるために、手順に沿って基準となる画質を設定してください。

参考

日常のキャリブレーションだけで画質が適切に調整されなくなった場合に、次の調整を実施することで状況を改善できることがあります。

順番	設定項目		説明
	中継搬送ユニット RU-509 なし	中継搬送ユニット RU-509 あり	
手順 1	スクリーン選択（HTML ユーザーズガイド参照）		スクリーンの設定（割当て）変更に伴い、使用するスクリーンを選択します。
手順 2	ガンマ自動調整（HTML ユーザーズガイド参照）		出力紙全体の色再現性を自動調整します。
手順 3	濃度バランス調整（HTML ユーザーズガイド参照）		濃度バランスを自動補正します。
手順 4	キャリブレーション (5-40 ページ)	[出力紙濃度調整] (5-34 ページ)	キャリブレーション： 日々変動する色再現性を補正します。 [出力紙濃度調整]： [基本設定] の [定期調整の実行] を [する] に設定して、必要に応じて [出力紙濃度手動調整] を実施してください。
手順 5	カラーバランス調整（HTML ユーザーズガイド参照）		Exact Color または G7 キャリブレーションを実施してカラーバランスの再現性を高めます。

調整は、順番に連続して実施してください。途中で調整を中断した場合は、毎回「手順 2. ガンマ自動調整」を実施してから調整を再開してください。例えば、「手順 3. 濃度バランス調整」終了時に中断した場合は、再開時に「手順 2. ガンマ自動調整」を実施してから「手順 4. キャリブレーション（中継搬送ユニット RU-509 非装着時）」または「手順 4. 出力紙濃度調整（中継搬送ユニット RU-509 装着時）」の順で実施してください。

日常的なメンテナンスの調整で十分に調整できないときも、この順番で調整してください。

設定方法について詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

基準となる画質を設定する（イメージコントローラー IC-313）

印刷に関するシステム全体の基準値（ターゲット）をあらかじめ設定しておくことで、本機の画質を安定させる準備を行います。

また、[カスタムスクリーン] で設定値を変更すると、色味が大きく変動する場合があります。スクリーンを変更した場合は、色味の変動を抑えるために、手順に沿って基準となる画質を設定してください。



日常のキャリブレーションだけで画質が適切に調整されなくなった場合に、次の調整を実施することで状況を改善することができます。

順番	設定項目		説明
	中継搬送ユニット RU-509 なし	中継搬送ユニット RU-509 あり	
手順 1	スクリーン選択（HTML ユーザーズガイド参照）		スクリーンの設定（割当て）変更に伴い、使用するスクリーンを選択します。
手順 2	[ガンマ自動調整]（HTML ユーザーズガイド参照）		出力紙全体の色再現性を自動調整します。
手順 3	[プリンターガンマセンサー調整]（HTML ユーザーズガイド参照）	[濃度バランス調整]（HTML ユーザーズガイド参照）	[プリンターガンマセンサー調整]：スキャナーを使用して IDC センサーを補正します。 [濃度バランス調整]：濃度バランスを自動補正します。
手順 4	[プリンターガンマオフセット調整]（HTML ユーザーズガイド参照）	[出力紙濃度調整]（5-34 ページ）	[プリンターガンマオフセット調整]：プリンターガンマカーブを変更して、ハイライト部の階調と地肌濃度を調整します。 [出力紙濃度調整]：[基本設定] の [定期調整の実行] を [する] に設定して、必要に応じて [出力紙濃度手動調整] を実施してください。
手順 5	[濃度バランス調整]（HTML ユーザーズガイド参照）	キャリブレーション（5-46 ページ）	[濃度バランス調整]：濃度バランスを自動補正します。 キャリブレーション：日々変動する色再現性を補正します。
手順 6	キャリブレーション（5-46 ページ）	—	日々変動する色再現性を補正します。

調整は、順番に連続して実施してください。途中で調整を中断した場合は、毎回「手順 2. ガンマ自動調整」を実施してから調整を再開してください。例えば、「手順 3. 濃度バランス調整（中継搬送ユニット RU-509 装着時）」終了時に中断した場合は、再開時に「手順 2. ガンマ自動調整」を実施してから「手順 4. 出力紙濃度調整」の順で実施してください。

日常的なメンテナンスの調整で十分に調整できないときも、この順番で調整してください。

設定方法について詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

5.3 フィニッシャー／中とじ機の調整

調整する画面を開く

フィニッシャーや中とじ機を装着している場合、折り位置やステープルのとじ位置など、それぞれの機能を細かく調整できます。



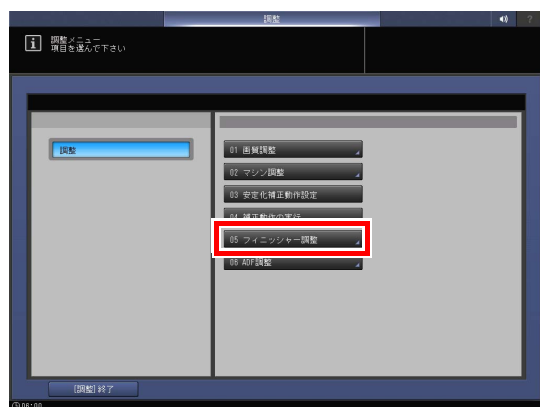
参照

フィニッシャーの調整方法の詳細については、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

- 1 「機械状態」画面の「調整」を押します。



- 2 「フィニッシャー調整」を押します。



3 調整する項目を押します。

ここに表示される項目は、装着しているフィニッシャーの種類によって異なります。



▶ 調整できる内容

表示される項目の例です。表示される項目は、装着しているオプションの種類によって異なります。設定方法について詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

設定	説明
[平とじ機調整]	ステープル位置など平とじ機の動作を調整します。

設定	説明
[平とじ機調整]	ステープル位置など平とじ機の動作を調整します。
[マルチ折り機調整]	パンチや折り位置などマルチ折り機の動作を調整します。
[スタッカー調整]	紙幅や紙長などスタッカーの動作を調整します。
[中とじ機調整]	ステープルや折り位置など中とじ機の動作を調整します。
[くるみ製本機調整]	各種加工位置や温度などくるみ製本機の動作を調整します。
[中継スタッカー (RU) 調整]	紙幅や紙長など中継スタッカーの動作を調整します。

設定	説明
[中とじストッパー位置調整]	中とじストッパーの位置を調整します。
[中折りストッパー位置調整]	中折りストッパーの位置を調整します。
[パンチ調整]	パンチの位置などを調整します。
[三つ折り調整]	三つ折りしたときの折り目の位置を調整します。
[2点ステープル間隔]	ステープル間隔を調整します。
[ポストインサートトレイ サイズ調整]	ポストインサートのトレイサイズを調整します。
[出力枚数制限]	印刷枚数の制限値を設定します。

6 こんなときは

6.1 消耗品の補給と交換

▶ トナーボトルを交換する

警告

トナーまたはトナーの入った容器（トナーカートリッジや現像ユニットなど）を火中に投げないでください。トナーが飛び散り、やけどのおそれがあります。



注意

- トナーの入った容器（トナーカートリッジや現像ユニットなど）を子供の手の届くところに放置しないでください。なめたり食べたりすると健康に障害を来す原因になることがあります。
- トナーの入った容器（トナーカートリッジや現像ユニットなど）は、精密機器や記憶媒体などの磁気に弱いものの近くには保管しないでください。これら製品の機能に障害を与える可能性があります。
- トナーの入った容器（トナーカートリッジや現像ユニットなど）は、無理に開けたりしないでください。トナーが漏出した場合には、トナーの吸引および皮膚接触を極力避けてください。
- トナーが服や手についた場合には、石鹸を使って水でよく洗流してください。
- トナーを吸入した場合には、新鮮な空気のある場所へ移動し、大量の水でよくうがいをしてください。咳などの症状がでるようであれば、医師の診察を受けてください。
- トナーが目に入った場合には、ただちに流水で 15 分以上洗流してください。刺激が残るようであれば、医師の診察を受けてください。
- トナーを飲込んだ場合には、口の中をよくすすぎ、コップ 1、2 杯の水をお飲みください。必要に応じて医師の診察を受けてください。



トナーボトルにトナーがなくなると、[機械状態] 画面に「プリントできません トナーを入れて下さい」というメッセージが表示されて、[補給/廃棄部材] 表示部になくなったトナー色が黄色で表示されます。

参考

トナーボトルにトナーがなくなっても、ジョブの途中で印刷できなくなるのを防ぐため、トナー補給部にトナーを残しています。



トナー補給部のトナーもなくなると、[トナーがなくなりました トナーを入れて下さい] というメッセージが表示されます。次の手順に従って、トナーボトルを交換してください。

重要

トナーボトルを交換するときは、トナーボトルカバーに表示されているトナータイプナンバーをご確認ください。異なるトナーボトルを使うと、故障の原因になります。

- 1 タッチパネル右上の **?**、または操作パネルのヘルプを押して、ヘルプ画面を表示させます。

タッチパネルの[補給 / 廃棄部材]表示部で黄色になっている行を押すと、直接、手順3の画面が開きます。



- 2 [補給 / 廃棄方法] を押します。



3 画面の表示に従って、トナーボトルを交換します。

- ヘルプ画面の右側にある数字は、交換方法の手順を示しています。次のステップを表示するには、[▼] を押します。



- 使用済みのトナーボトルは、新しいトナーボトルについていたカバーを取付けて、梱包箱に入れてください。その後の処理は、サービス実施店にお問い合わせください。

▶ ステープル針を補給する

ステープル針がなくなると、[機械状態] 画面に「中とし機の左側ステープラーに針を補給して下さい」というメッセージが表示されて、[補給/廃棄部材] 表示部の「ステープル針」表示が黄色に変わります。

参照

ここでは、例として、中綴じ機 SD-506 の左側ステープラーにステープル針を補給する手順を説明します。他のステープル針の補給方法については、HTML ユーザーズガイドをごらんください。



- 1 タッチパネル右上の **?**、または操作パネルのヘルプを押して、ヘルプ画面を表示させます。

タッチパネルの「補給 / 廃棄部材」表示部で黄色になっている行を押すと、直接、手順 3 の画面が開きます。

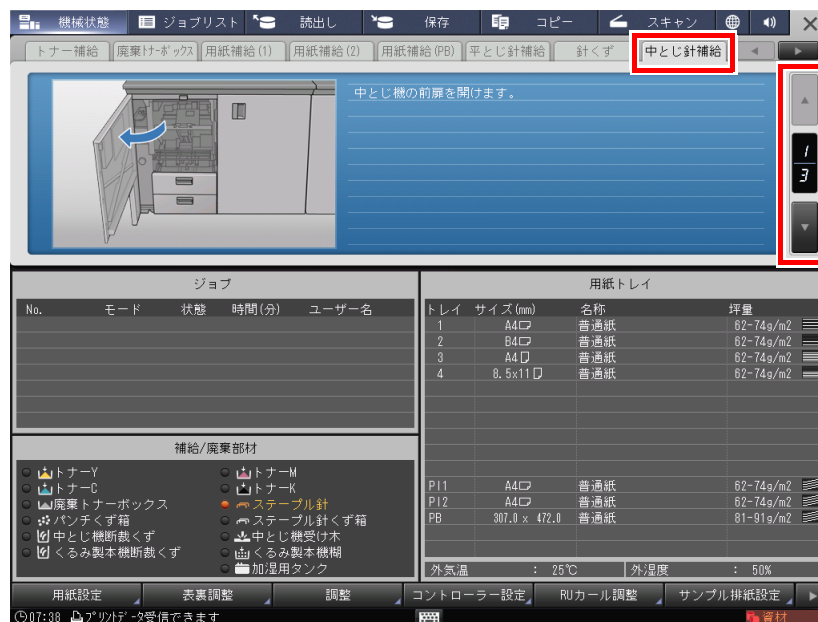


- 2 「補給 / 廃棄方法」を押します。



- 3 該当する中とじ機の「中とじ針補給」タブを押してから、画面の表示に従って、ステープル針を交換します。

ヘルプ画面の右側にある数字は、交換方法の手順を示しています。次のステップを表示するには、[▼]を押します。



重要

中綴じ機 SD-506 のステープルカートリッジは 2 つ装着されています。メッセージを確認して、空になった方のカートリッジを引出します。

ステープルカートリッジを取出すときは、左右をしっかりと持って、手前に引出してください。

ステープルカートリッジを取付けるときは、天地を間違えないようにしてください。天地が逆だとセットできません。

▶ 廃棄トナーボックスを交換する

警告

廃トナーの入った廃棄トナーボックスは、絶対火中に投入しないでください！

- 粉塵爆発を起こすなど、思わぬ事故になるおそれがあります。
- 廃棄トナーボックスの処理については、サービス実施店にお問い合わせください。

廃棄トナーボックスが廃トナーでいっぱいになると、[機械状態] 画面に [廃棄トナーボックスが一杯です ボックスを交換してください] というメッセージが表示されて、[補給/廃棄部材] 表示部の [廃棄トナーボックス] 表示が黄色に変わります。



1

タッチパネル右上の **?**、または操作パネルのヘルプを押して、ヘルプ画面を表示させます。

タッチパネルの [補給 / 廃棄部材] 表示部で黄色になっている行を押すと、直接、手順 3 の画面が開きます。



2 「補給 / 廃棄方法」を押します。



3 「廃棄トナーボックス」タブを押してから、画面の表示に従って、廃棄トナーボックスを交換します。

ヘルプ画面の右側にある数字は、交換方法の手順を示しています。次のステップを表示するには、[▼]を押します。



6.2 紙づまり (JAM) の処理

アニメーションガイドの見かた

本機で紙づまりが発生すると、[紙づまりです ガイドに従って用紙を取り除いて下さい] というメッセージが表示されて、紙づまりが発生している位置が表示されます。

発生位置を確認して、ガイドに従って処理を行ってください。

紙づまりを処理するときに、主電源スイッチを OFF にしないでください。トレイや定着搬送ユニットを引出すことができません。

▶ [JAM 位置] 画面

紙づまりが発生すると、[JAM 位置] 画面に切り替わり、紙づまりが発生している位置が数字で表示されます。



参考

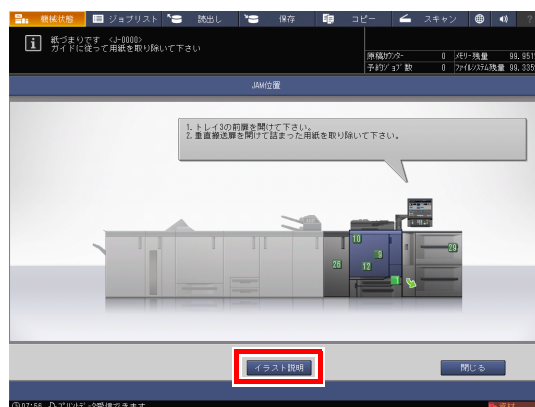
- [閉じる] を押すと、[機械状態] 画面に切り替わります。
- [機械状態] 画面が表示されている状態でも、紙づまりの位置が ● (赤丸) で表示されます。[詳細確認] を押すと、[JAM 位置] 画面に切り替わります。



▶JAM 処理説明画面

〔JAM 位置〕画面に処理方法の概要が表示されます。イラスト説明画面に切替えると、処理手順のガイドが表示されるので、作業を確認しながら対処できます。

- 1 〔JAM 位置〕画面の〔イラスト説明〕を押します。



- 2 表示された内容を確認して、用紙を取除きます。

説明が続くときは〔次頁〕が表示されます。
〔次頁〕を押すと、次の手順を確認できます。
〔JAM 位置表示〕を押すと、〔JAM 位置〕画面に戻ります。



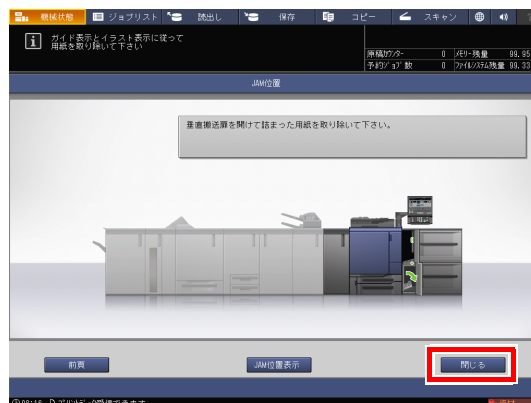
- 3 ガイドの説明に従って用紙を取除きます。

〔次頁〕を押すと、次の手順を確認できます。
〔前頁〕を押すと、1つ前の手順を確認できます。



4 用紙をすべて取除いたあと、[閉じる]を押します。

[機械状態] 画面に戻ります。



参考

用紙をすべて取除いても紙づまりメッセージが消えないときは、表示された紙づまり部分以外のところで、紙がつまっている場合があります。タッチパネルに表示されていない部分も、再度確認してください。特に、次の点を確認してください。

- タッチパネルに表示された番号部分の奥に紙片などが残っていないかを確認してください。うまく紙が取除けない場合は、無理に取除かないでサービス実施店にご連絡ください。
- タッチパネルに表示された番号部分のドアを再度開け閉めしてください。この動作でメッセージが消えることがあります。

確認後も紙づまりの表示が消えない場合は、サービス実施店にご連絡ください。

6.3 指定した用紙がない場合

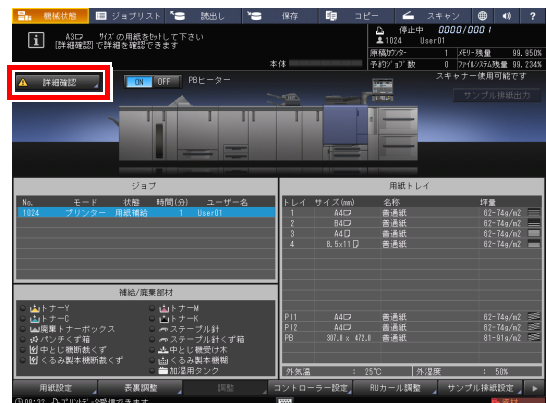
印刷時に指定した用紙サイズ用の用紙がトレイにセットされていない場合、[xxx サイズの用紙をセットして下さい] [詳細確認] で詳細を確認できます」というメッセージが表示されます。

指定されたサイズの用紙を入れることで対処できますが、現在セットしてある異なるサイズの用紙に強制的に印刷することもできます。

イメージコントローラー IC-313 の場合、[ジョブミスマッチ] を使用していると、タッチパネル上に [詳細確認] ボタンが表示されない場合があります。そのような場合は 6-13 ページをごらんください。

▶ 指定したサイズの用紙に入替える

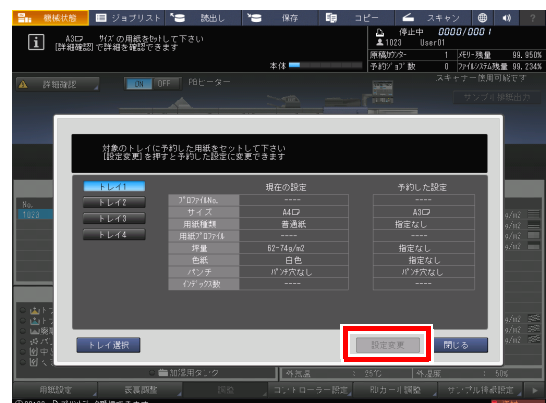
- 1 [機械状態] 画面の [詳細確認] を押します。



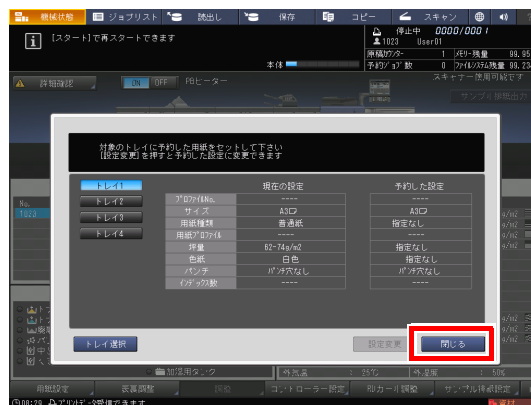
- 2 用紙を入替えるトレイを選択して、[トレイ設定変更] を押します。



- 3 入れ替える用紙の設定を確認します。



- 4 トレイの用紙を入替えて、[閉じる]を押します。



- 5 操作パネルのスタートを押します。
選択したトレイで印刷されます。



▶ セットされている用紙で強制印刷する

- 1 [機械状態] 画面の [詳細確認] を押します。



- 2 印刷する用紙がセットされているトレイを選択して、[強制出力] を押します。



- 3 操作パネルのスタートを押します。
選択したトレイで印刷されます。



▶ イメージコントローラー IC-313 をご利用の場合

- 1 [機械状態] 画面の [コントローラー設定] を押します。



- 2 [ログイン] を押します。



- 3 [システム管理者] または [オペレーター] を選択してパスワードを入力してから、[ログイン] を押します。
[オペレーター] を選択した場合、パスワードを入力する必要はありません。



4 ジョブを選択します。

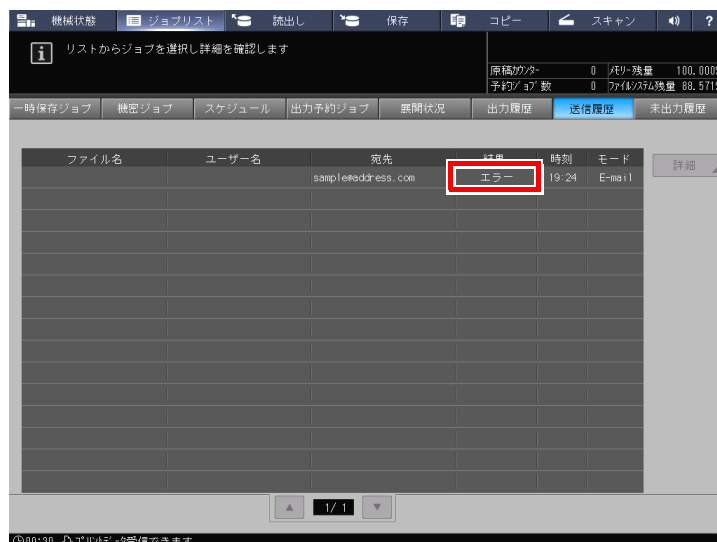


5 印刷する用紙がセットされているトレイを押します。 選択したトレイで印刷されます。



6.4 スキャンデータを送信できない

データを送信できないときは、[ジョブリスト] 画面の [送信履歴] に [エラー] と表示されます。
HDD（イメージコントローラー領域）の残量を確認してください。



- 1 Web ブラウザーを起動します。
- 2 アドレスバーに、イメージコントローラーの IP アドレスを入力してから、[Enter] キーを押します。
PageScope Web Connection のユーザーモード画面が表示されます。
詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。
- 3 [装置情報] をクリックして、[オプション] をクリックします。

- 4 [RIP 前データ / フォーム / スキャン用 HDD] の [残りサイズ] を確認します。

- 不要になったスキャンデータを削除するには、HDD TWAIN ドライバーを使用します。詳しくは、HDD TWAIN ドライバーのユーザーズガイドをごらんください。
- HDD（イメージコントローラー領域）に保存されたスキャンデータを、一定の時間が経過した後に、自動で削除します。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。
管理者パスワードの初期値は 6-17 ページをごらんください。
- データの解像度を下げます。
画質が劣化しますので、ご注意ください。
詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。
- ページ数を減らします。
原稿を分割するか、読み込む必要がないページを除いてください。



6.5 色味が合わない場合

周囲の温度や湿度の変化、本機のコンディションの変化、用紙や印刷モードによる色調の変化などで、以前の色味とは異なる、期待通りの発色にならないなどの現象が発生します。

このような場合は調整が必要です。

日常の管理でキャリブレーションを実施しているとき

キャリブレーションに加えて別の調整も実施することで、画質調整の効果を向上させることができます。



詳しくは、5-28 ページをごらんください。

キャリブレーションを実施していないとき

基準となる画質を設定することで、カラー画質を調整してください。



詳しくは、5-49 ページをごらんください。

基準となる画質を設定したあとは、定期的にキャリブレーションを行うことで画質を維持できます。



スクリーンや用紙を変更した場合は、詳細な調整が必要です。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

6.6 画像位置が合わない場合

周囲の温度や湿度の変化、本機のコンディションの変化、用紙の違いや定着部の熱による影響で、用紙が若干拡大または縮小してしまい、以前に調整した画像位置がずれてしまうことがあります。

このような場合は、画像位置の調整（表裏調整）を再度行ってください。



参照

詳しくは、5-1 ページをごらんください。

6.7 管理者パスワードを忘れたときは

管理者パスワードを変更している場合は、サービス実施店にお問い合わせください。

7 付録

7.1 HTML ユーザーズガイドの上手な使い方

HTML ユーザーズガイドは、本機に同梱されているユーザーズガイド CD に収められています。

トップページ（ホーム）から、ごらんになりたい項目を選択して、詳しい内容を確認してください。

トップページ（ホーム）にある【ユーザーズガイドについて】を選択すると、HTML ユーザーズガイドの詳しい使い方をごらんいただけます。



▶ (1) 検索機能を使いこなそう！

画面上部にある検索フィールドから HTML ユーザーズガイド内を検索できます。検索フィールドに検索したいキーワードを入力して、【検索】をクリックします。



本書で HTML ユーザーズガイドを参照している機能などは、機能名や設定項目名を入力フィールドに入力して【検索】をクリックすれば、目的の説明を検索できます。

▶ (2) 目的の仕上りに必要な設定は、操作例で確認！

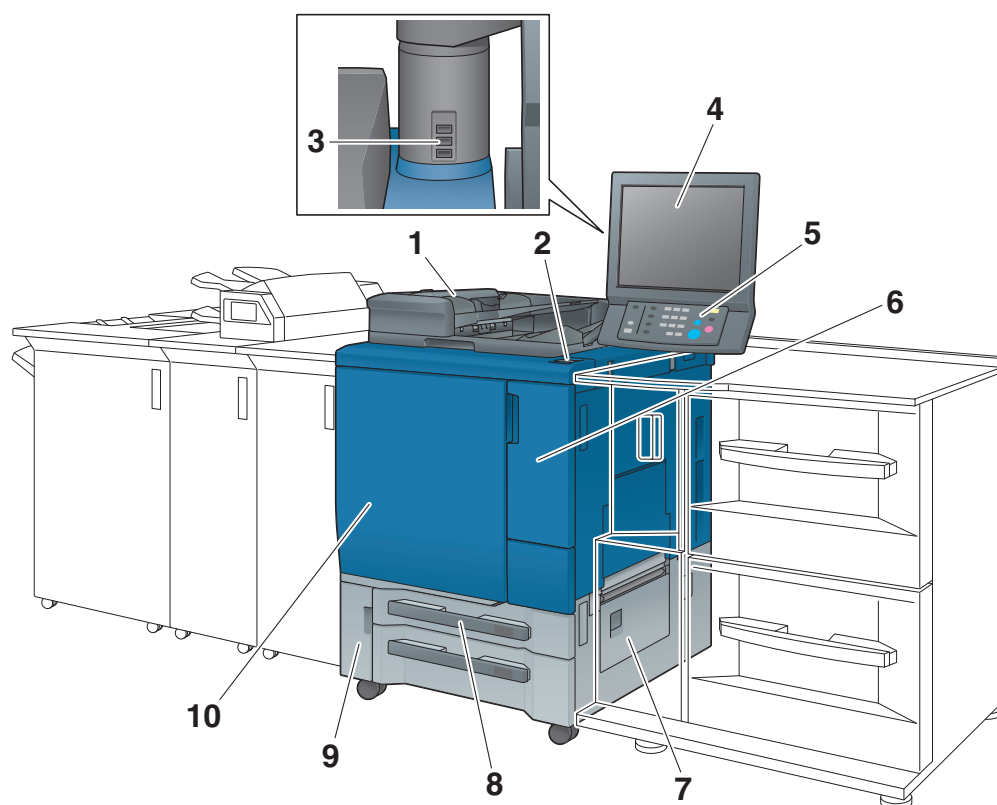
HTML ユーザーズガイドに収録されているコンテンツには、実際のワークフローに近い形で作業を進めていながら、本機の方法を習得できる目的別の操作例を多数用意しています。

これらのコンテンツは、トップページ（ホーム）にある【仕上りイメージを選ぶ】、【仕上りを調整する】、【便利な機能を活用する】の各ボタンに収録されています。ぜひご活用ください。

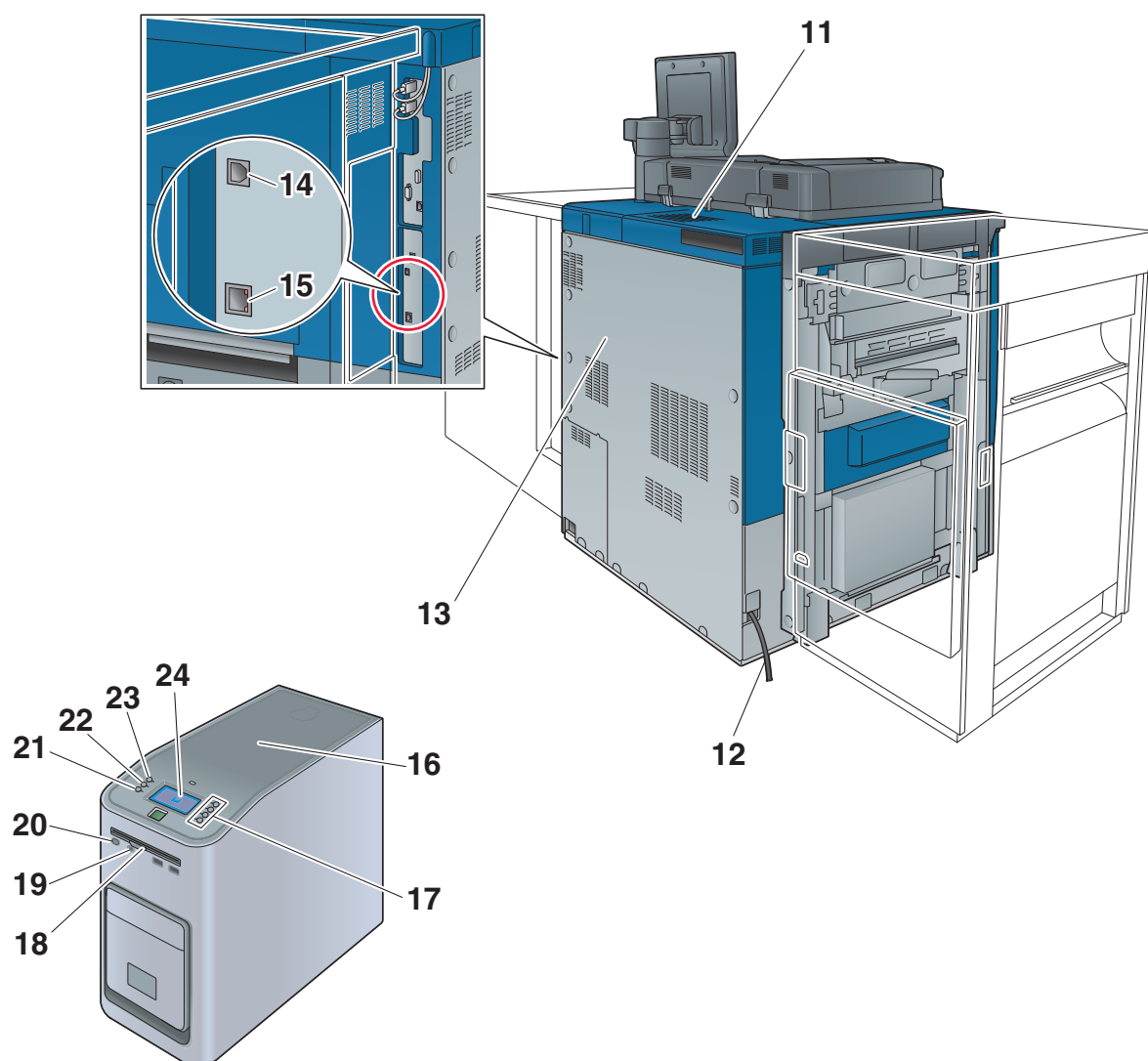


7.2 各部の名称

本体外部



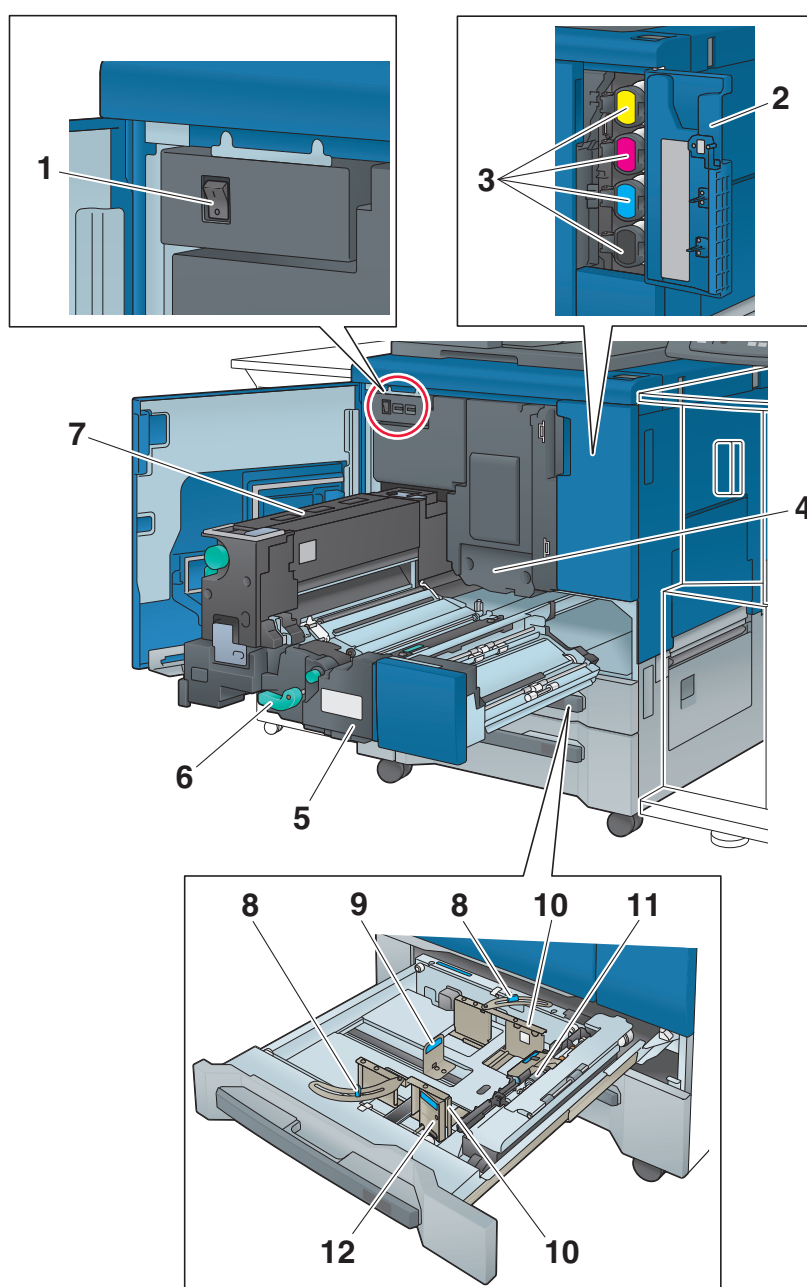
No.	名称	説明
1	ADF (オプション)	原稿を自動で 1 枚ずつ送り出して読込むことができます。両面原稿でも反転することなく一度の通紙で読込みます。 プリンターモデルには装着できません。
2	副電源スイッチ	本体の副電源を ON/OFF します。
3	サービスポート (USB 2.0 Type A × 3)	外付け記憶媒体 (USB メモリー)、操作用キーボード、マウスなどを接続するときに使います。 この接続ポートはローパワーデバイスだけに対応しています。 大きな電源容量を必要とするデバイスは、外部から電源を供給してください。
4	タッチパネル	〔機械状態〕画面などの画面を表示して、操作および設定を行います。また、操作のしかたやトラブルの処理方法を表示します。
5	操作パネル	操作および設定を行うときに押します。
6	トナー補給扉	トナーを補給するときに開きます。
7	本体右扉	紙づまりを処理するときに開きます。
8	トレイ 1	用紙を 500 枚 (80 g/m ² 紙) 収納します。
	トレイ 2	用紙を 1000 枚 (80 g/m ² 紙) 収納します。
9	廃棄トナーボックス交換扉	廃棄トナーボックスを交換するときに開きます。
10	本体前扉	紙づまりのときや主電源スイッチを ON/OFF するときに開きます。



No.	名称	説明
11	防塵フィルター	機内冷却用ファンの防塵フィルターが取付けられていて、ほこりの進入を防ぎます。
12	本体電源コード	本機に電源を供給します。
13	イメージコントローラー IC-603	イメージコントローラー IC-603 が搭載されている場合の装着位置です。 本機をプリンターやスキャナーとして使うときに必要です。
14	サービスポート (USB 2.0 Type B x 1)	本機を USB 接続のプリンターとして使うときに接続します。
15	ネットワーク用ポート (1000Base-T/100Base-TX/10Base-T)	本機をネットワークプリンター/スキャナーとして使うときにネットワークケーブルを接続します。
16	イメージコントローラー IC-313	イメージコントローラー IC-313 が搭載されている場合のサーバーです。 本機をプリンターやスキャナーとして使うときに必要です。
17	行選択ボタン (1、2、3、4)	該当する位置のメニューを選択します。
18	イジェクトボタン	DVD ドライブから DVD を取出します。
19	リセットボタン	システムがフリーズしたときやキーボードやマウスが反応しないときに、イメージコントローラー IC-313 をリセットします。

No.	名称	説明
20	電源ボタン	イメージコントローラー IC-313 の副電源を ON/OFF します。
21	下ボタン	画面を下にスクロールさせます。
22	メニューボタン	メニュー画面を表示します。
23	上ボタン	画面を上スクロールさせます。
24	コントロールパネル	イメージコントローラー IC-313 の IP アドレスの表示や再起動、リブートなどの操作を行います。

本体内部



No.	名称	説明
1	主電源スイッチ	本体の主電源を ON/OFF します。 ON/OFF の操作は、基本的にサービスエンジニアが行います。 通常は OFF にしないでください。
2	トナー補給扉	トナーを補給するときに開きます。
3	トナーボトルカバー (Y、M、C、K)	本体にトナーボトルをセットするときに開きます。 トナーボトルは、イエロー (Y)、マゼンタ (M)、シアン (C)、 ブラック (K) の 4 色があります。
4	ドラム部	印刷イメージを生成する部分です。
5	定着搬送ユニット	紙づまりのときに引出して処理します。定着搬送ユニットの各 レバーやツマミに関しては、紙づまり時に表示される画面をご らんください。
6	レバー [M1]	定着搬送ユニットをロックしているレバーです。 紙づまりのときは、レバーを左に倒して定着搬送ユニットを引 出します。
7	定着部	熱と圧力によってトナーを用紙に定着させる部分です。
8	側面ガイド固定ツマミ	側面ガイド板を固定します。
9	後端ガイド板	セットした用紙の後端面に沿わせます。
10	側面ガイド板	セットした用紙の両側面に沿わせます。
11	給紙ローラー	本機に用紙を給紙するときに回転します。
12	側面ガイドロック解除レバー	側面ガイド板を動かすときに、タブをつまみ、レバーを押込ん でロックを解除します。

⚠ 警告

廃トナーの入った廃棄トナーボックスは、絶対火中に投入しないでください！

- 粉塵爆発を起こすなど、思わぬ事故になるおそれがあります。
- 廃棄トナーボックスの処理については、サービス実施店にお問い合わせください。

⚠ 注意

定着搬送ユニット定着部に手を入れないでください！

- やけどをするおそれがあります。定着搬送ユニットを引出したり、定着部を開いたりしたときは
特にご注意ください。

⚠ 注意

本体と定着搬送ユニットのすき間に手や腕を入れないでください！

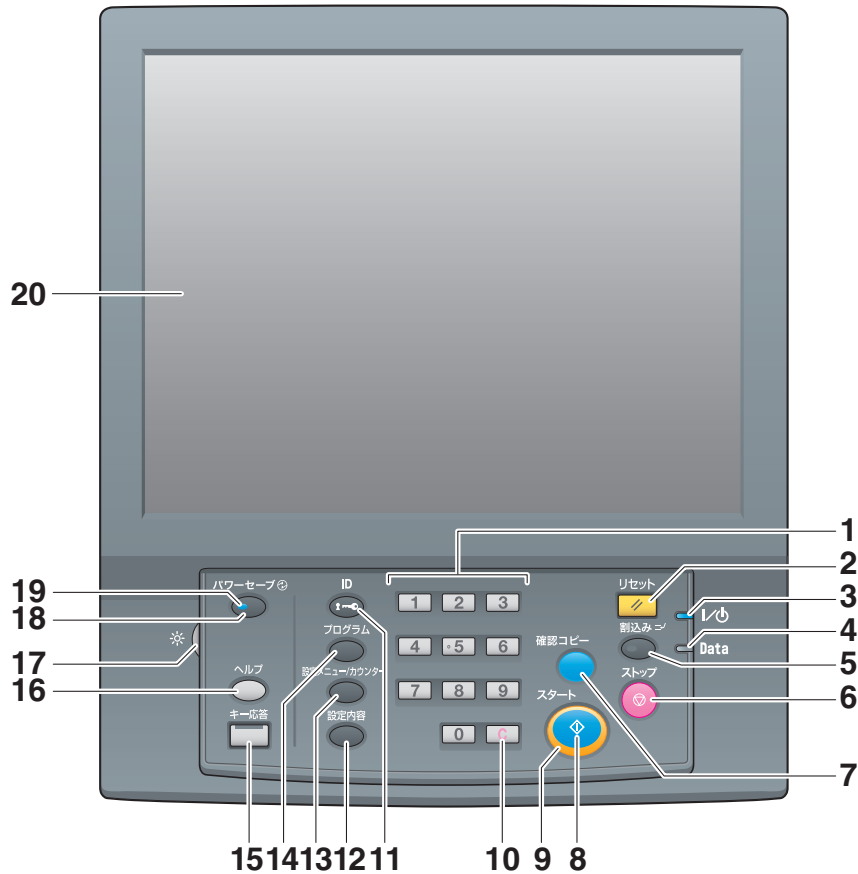
- 電気部品の接続端子などに触れると故障の原因になったり、思わぬ事故になることがあります。
無理な作業はしないで、サービス実施店にご連絡ください。

⚠ 注意

トナーボトルは、中身が空になって交換するとき以外は抜かないでください。

- トナーボトルにトナーが残っている状態のときにトナーボトルを抜くと、周辺が汚れる可能性が
あります。

操作パネル



No.	名称	説明
1	テンキー	部数や倍率など、数値を入力します。
2	リセット *	操作パネルで入力または変更した内容を初期状態に戻します。
3	電源ランプ	主電源スイッチが ON のときはオレンジ色に点灯して、副電源スイッチを ON にすると、青色に変わります。
4	データランプ	ジョブを受信しているときに点滅します。
5	割込み *	割込みコピーをするときに使います。 急な用件でコピーしたいときに、現在実行中の動作を中断して、コピーを優先できます。割込み可能になるまで 割込みランプ が点滅します。割込み可能になると 割込みランプ が点灯に変わります。
6	ストップ	機械の動作を中断したり、スキャンした画像データを消去したりします。
7	確認コピー *	確認コピーを行うときに使います。 【画質調整】画面で調整した画質を、確認のために印刷したり、 【ジョブチケット編集】画面からサンプルを出力したりします。
8	スタート	各機能の動作を開始します。

No.	名称	説明
9	スタートランプ	本機の状態をランプの色で表示します。 - 青色に点灯：本機が動作を開始できる状態  - オレンジ色に点灯：本機が動作を開始できない状態 
10	C（枚数クリア）	操作パネルで入力または変更した内容を初期状態に戻します。
11	ID	【ユーザー認証 / 部門認証】の認証を得て本機を使用しているときにログアウトします。ボタンを押すと【ユーザー認証 / 部門認証】の画面が表示され、再度認証を得ないと本機が使用できないようになります。作業を中断するときや、別の ID で使用するときなどに押します。
12	設定内容	設定されているプリントジョブの内容を確認します。
13	設定メニュー／カウンター	【設定メニュー】画面や各種カウンターを表示します。
14	プログラム *	目的のコピー機能やスキャン機能の条件を登録したり、登録した条件を呼出したりします。また、直前の条件を呼出すこともできます。
15	キー応答	タッチパネルや操作パネルのキーやボタンを押したときの応答時間を調整します。
16	ヘルプ	タッチパネルに表示されている画面の操作方法を説明するヘルプ画面を表示します。 【機械状態】画面を表示中にヘルプを押すと、各種消耗品の補給方法や廃棄方法を表示します。
17	輝度調整つまみ	タッチパネル画面の明るさを調整します。
18	パワーセーブ	パワーセーブの状態を解除します。また、手動でパワーセーブの状態にするときに押します。
19	パワーセーブランプ	オートローパワー／オートシャットオフなどのパワーセーブ状態のときや、ウィークリータイマーが働いて機械が OFF の状態のときに点灯します。
20	タッチパネル	設定画面やメッセージを表示します。 指で触れることで画面を操作します。

* プリンターモデルにはありません。

⚠ 注意

タッチパネルに、硬いものや先の尖ったものを当てないでください！

- 傷がついたり割れたりしてケガをすることがあります。タッチパネルは、指を使って操作してください。

⚠ 注意

【サービスコール】画面が表示され、出力できなくなったときは、すぐに操作を中止してください！

- 思わぬ事故になるおそれがあります。メッセージ 2 行目のレポートコードを書留めてから、副電源スイッチ、主電源スイッチの順に OFF にして、本体の電源プラグを抜きます。その後、サービス実施店に連絡して、書留めたレポートコードをお知らせください。

7.3 スキャン機能の便利な使い方（Scan to SMB）

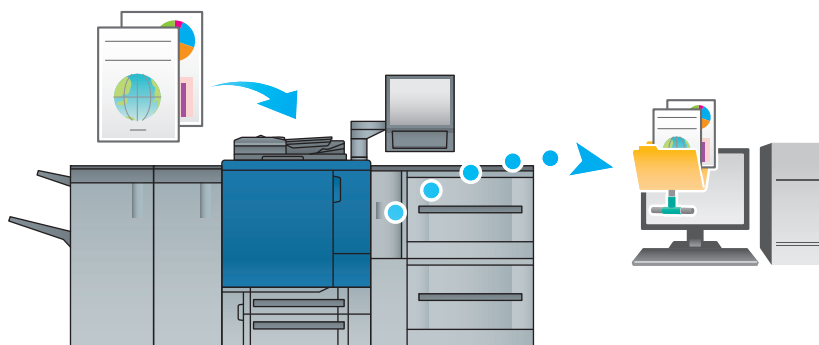
スキャンデータを E-mail に添付して送信したり、共有のコンピューター（SMB サーバー）や FTP サーバー、WebDAV サーバーに送信したり、本機に装着した USB メモリーに保存したりできます。

ここでは、SMB サーバーに送信する機能（Scan to SMB）について記載しています。

Scan to SMB は、本機で読込んだ原稿データを、コンピューターで扱えるファイルに変換してから、コンピューターやサーバーの共有フォルダーに送信する機能です。紙原稿を電子データにして蓄積しておけます。

自分のコンピューターはもちろん、普段からファイルの受渡しに使っているファイルサーバーに送信して共有することもできます。

また、イメージコントローラー IC-603 および Mac OS X 10.7 以降を使用して Scan to SMB を行う場合は、設定が必要です。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。



Step 1：送信先のコンピューターを準備する

Step 1 では、次の作業を行います。

- 送信先のコンピューター名とアクセスできるユーザー名を確認します。
- 送信先のコンピューターにフォルダーを作成して、共有設定を行います。

▶Windows をお使いの場合



参考

この作業を行うには、コンピューターの管理者権限が必要です。

1 [システムのプロパティ] で [コンピューター名] を確認します。

- [システムのプロパティ] は、[PC] または [コンピューター] を右クリックして [プロパティ] をクリックすると表示されます。
- コンピューター名は、宛先を指定するときに必要です。コンピューター名をメモしておいてください。

2 ユーザー名を確認します。

- イメージコントローラー IC-603 の場合は、ユーザー名が必要です。
- イメージコントローラー IC-313 の場合は、「コンピューター名（またはドメイン名）¥ユーザー名」が必要です。
- Windows Vista/7/Server 2008/Server 2008 R2 の場合、[すべてのプログラム] - [アクセサリ] から [コマンドプロンプト] を起動してから、「set user」と入力して [Enter] キーで確定します。
- Windows 8.1/Server 2012 の場合、スタート画面を右クリックして [すべてのアプリ] をクリックし、[コマンドプロンプト] を起動してから、「set user」と入力して [Enter] キーで確定します。
ドメイン名、ユーザー名が表示されます。「USERNAME =」のあとの記載が、ログインユーザー名となります。

- Windows 10 の場合、[スタート] メニューから [すべてのアプリ] - [Windows システムツール] - [コマンドプロンプト] を起動してから、「set user」と入力して [Enter] キーで確定します。
ドメイン名、ユーザー名が表示されます。「USERNAME =」のあとの記載が、ログインユーザー名となります。
- ユーザー名は、宛先を指定するときに必要です。ユーザー名をメモしておいてください。

3 ファイル共有を有効にします。

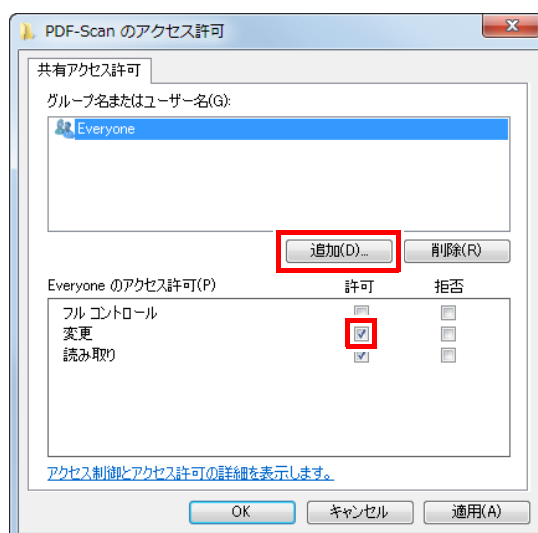
- Windows 7/8.1/10 は、[コントロールパネル] - [ネットワークとインターネット] - [ネットワークと共有センター] - [共有の詳細設定の変更] をクリックしてから、[共有の詳細設定] 画面で [ファイルとプリンターの共有を有効にする] をクリックします。
- Windows Vista は、[コントロールパネル] - [ネットワークとインターネット] - [ネットワークと共有センター] をクリックしてから、[共有と探索] の [ファイル共有] で、[ファイル共有を有効にする] をクリックします。
- Windows Server 2008 は、[コントロールパネル] - [ネットワークとインターネット] - [ファイルの共有の設定] をクリックしてから、[ネットワークと共有センター] 画面の [共有と探索] - [ファイル共有] で、[ファイル共有を有効にする] をクリックします。

4 共有フォルダーに設定します。

共有したいフォルダーを右クリックして [プロパティ] を開いてから、[共有] タブの [詳細な共有] をクリックします。開いた画面で [このフォルダーを共有する] にチェックを付けます。

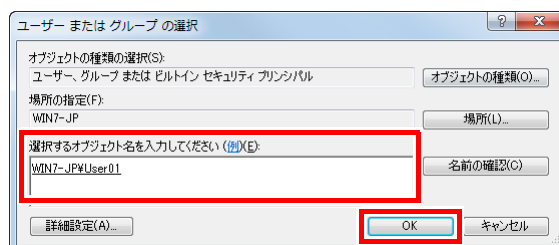
5 [アクセス許可] を設定します。

[詳細な共有] 画面で [アクセス許可] をクリックしてから、[グループ名またはユーザー名] で [Everyone] を選択してアクセス許可の [変更] を許可にします。



6 アクセス許可するユーザーを追加します。

[アクセス許可] 画面の [追加] をクリックして [ユーザーまたはグループの選択] を開いてから、[選択するオブジェクト名を入力してください] の欄に「コンピューター名（またはドメイン名）¥ユーザー名」を入力して、[名前を確認] をクリックします。ユーザー名に下線が表示されたら [OK] をクリックします。



7 手順 6 で追加したユーザー名を選択してアクセス許可の [変更] を許可にし、[OK] をクリックします。

▶Macintosh をお使いの場合



参考

この作業を行うには、コンピューターの管理者権限が必要です。

- 1** [この Mac について] の [詳しい情報] で [IP アドレス] と [ユーザー名] を確認します。
- 2** ファイル共有を有効にします。
アップルメニューから [システム環境設定] の [共有] をクリックして [共有] 画面を開いてから、[ファイル共有] にチェックを付けます。
- 3** SMB による共有を有効にします。
[共有] 画面で [オプション] をクリックして、[SMB(Windows)] を使用してファイルやフォルダを共有] にチェックを付けてから、ログインしているユーザー名 (表示名) にチェックを付けます。
- 4** 共有フォルダーに設定します。
[共有] 画面で [+] をクリックして、共有したいフォルダーを選択して [追加] します。このとき、フォルダーのユーザー名とアクセス権が [読み / 書き] になっていることを確認します。

Step 2 : 本機をネットワークに接続する

本機をネットワークに接続するには、次の確認を行ってください。

- LAN ケーブルの接続を確認します。
- 本機に IP アドレスが割当てられていることを確認します。



参照

イメージコントローラー IC-603 の場合、ネットワーク設定は、[管理者設定] - [ネットワーク設定] - [NIC 設定] で設定できます。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

イメージコントローラー IC-313 の場合、ネットワーク設定は、WebTools - [設定] - [Configure 起動] - [ネットワーク] で設定できます。詳しくは、Fiery カラーサーバーのユーザーズガイドをごらんください。

Step 3 : SMB 送信の使用環境を準備する

SMB 送信機能を有効にします。

- 本機の [SMB 送信設定] を [有効] にします (通常は、初期設定の状態でお使いいただけます)。
- また、イメージコントローラー IC-603 および Mac OS X 10.7 以降を使用する場合、以下の設定が必要です。
 - NTLM 設定
NTLM 設定は、v2 のみ対応しています。NTLM v2 を含む項目を設定します。
 - 本機とコンピューターの日時設定
タイムゾーンを含め、日時を設定します。



参照

各種設定について詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

Step 4 : お使いの環境に合わせて設定する

よく送信する宛先を登録します。

- 宛先を手動で入力する手順を省けます。
- 本機の [スキャン] 画面で SMB サーバーを登録します。
- [設定メニュー] 画面の [スキャン宛先登録] でも登録できます。



参照

宛先登録について詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

Step 5 : スキャンデータを共有フォルダーに送信する

登録した SMB サーバーの共有フォルダーに、スキャンデータを送信します。
本機の [スキャン] 画面で SMB の宛先を選択してから、読み込み条件を設定してスタートを押します。



画質や読み込みサイズなどを設定できます。読み込み条件について詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

7.4 主な仕様

重要

本体やオプションの製品仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

オプションで対応している用紙サイズや坪量であっても、本体を含むシステム全体として対応していない場合は、ご使用できないことがあります。

本体

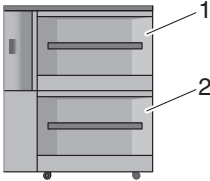
仕様		
動作環境条件		温度 10℃～30℃ 湿度 10%RH～80%RH
本体トレイ	用紙坪量	タテ 279.4 mm 未満で、ヨコ 215.9 mm 以下の用紙の場合（A5 、B5  など） - 普通紙、色紙、上質紙、カラー用紙、インデックス紙：62 g/m²～216 g/m² - 塗工紙 GL、ML、GO、MO：81 g/m²～216 g/m² タテ 279.4 mm 以上で、ヨコ 215.9 mm 以上の用紙（A4 、8.5 × 11 、B4 、A3  など） - 普通紙、色紙、上質紙、カラー用紙、インデックス紙：62 g/m²～256 g/m² - 塗工紙 GL、ML、GO、MO：81 g/m²～256 g/m²
	用紙サイズ	トレイ 1（上段） - A3 、B4 、SRA4 、A4 、B5 、A5 、11 × 17 、9 × 11 、8.5 × 14 、8.5 × 11 、5.5 × 8.5 、8K 、16K 、Foolscap* - インデックス紙：A4T 、8.5 × 11T  - 不定形サイズ：タテ 139.7 mm～330.2 mm、ヨコ 182.0 mm～431.8 mm トレイ 2（下段） - SRA3 、A3 、B4 、SRA4 、A4 、B5 、A5 、13 × 19 、12 × 18 、11 × 17 、9 × 11 、8.5 × 14 、8.5 × 11 、5.5 × 8.5 、8K 、16K 、Foolscap* - インデックス紙：A4T 、8.5 × 11T  - 不定形サイズ：タテ 139.7 mm～330.2 mm、ヨコ 182.0 mm～487.7 mm B 系列用紙は、出荷時設定で JIS 規格サイズに設定されています。JIS/ISO の切替えについては、サービス実施店にお問い合わせください。 検知できる定形サイズを変更できます。また、設定メニュー／カウンターで [K サイズ] から [使用する] を選択して、K サイズを検知できます。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。 *Foolscap は、8.5 × 13 、8.25 × 13 、8.12 × 13.25 、8 × 13  のサイズを指します。
	収納容量	トレイ 1（上段）500 枚（80 g/m ² ）、トレイ 2（下段）1,000 枚（80 g/m ² ）

給紙系オプション

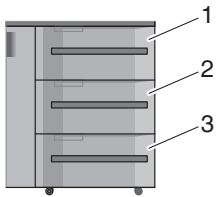
 参照

用紙サイズや用紙坪量は、設定や仕上りなどの条件によって変わります。詳しい条件や仕様については、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

▶ ペーパーフィーダーユニット PF-602m

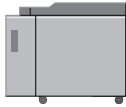
給紙トレイ	
 1 : トレイ 3 (上段) 2 : トレイ 4 (下段)	
仕様	
用紙坪量	トレイ 3 (上段) : 64 g/m ² ~ 256 g/m ² トレイ 4 (下段) : 64 g/m ² ~ 300 g/m ² ・ 塗工紙は 81 g/m ² ~ 300 g/m ²
用紙サイズ	トレイ 3 (上段) ・ SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □/□、A4 □/□、B5 □/□、A5 □、B6 □、13 × 19 □、12 × 18 □、11 × 17 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□、5.5 × 8.5 □、8K □、16K □/□ ・ インデックス紙 : A4T □、8.5 × 11T □ ・ 不定形サイズ : タテ 100.0 mm ~ 330.2 mm、ヨコ 182.0 mm ~ 487.7 mm トレイ 4 (下段) ・ SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □/□、A4 □/□、B5 □/□、A5 □/□、B6 □、A6 □、郵政はがき、13 × 19 □、12 × 18 □、11 × 17 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□ ・ インデックス紙 : A4T □、8.5 × 11T □ ・ 不定形サイズ : タテ 100.0 mm ~ 330.2 mm、ヨコ 148.0 mm ~ 487.7 mm B 系列用紙は、出荷時設定で JIS 規格サイズに設定されています。JIS/ISO の切替えについては、サービス実施店にお問い合わせください。 検知できる定形サイズを変更できます。また、設定メニュー／カウンターで [K サイズ] から [使用する] を選択して、K サイズを検知できます。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。 用紙幅が 139.7 mm 未満の場合は、小サイズガイドを使います。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。
収納容量	各 3,000 枚 (80 g/m ²)

▶ ペーパーフィーダーユニット PF-707

給紙トレイ	
	
1 : トレイ 3 (上段)	
2 : トレイ 4 (中段)	
3 : トレイ 5 (下段)	

仕様	
用紙坪量	55 g/m ² ~ 350 g/m ² ・ 塗工紙は 81 g/m ² ~ 300 g/m ²
用紙サイズ	- SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □/□、A4 □/□、B5 □/□、A5 □/□、B6 □、A6 □、郵政はがき、13 × 19 □、12 × 18 □、11 × 17 □、9 × 11 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□、5.5 × 8.5 □/□、8K □、16K □/□、Foolscap* - インデックス紙 : A4T □、8.5 × 11T □ - 不定形サイズ : タテ 100.0 mm ~ 330.2 mm、ヨコ 139.7 mm ~ 487.7 mm B 系列用紙は、出荷時設定で JIS 規格サイズに設定されています。JIS/ISO の切替えについては、サービス実施店にお問い合わせください。 検知できる定形サイズを変更できます。また、設定メニュー／カウンターで [K サイズ] から [使用する] を選択して、K サイズを検知できます。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。 用紙幅が 139.7 mm 未満の場合は、小サイズガイドを使います。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。 *Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □ のサイズを指します。
収納容量	トレイ 3 (上段)、トレイ 4 (中段) 1,390 枚 (80 g/m ²) トレイ 5 (下段) 1,850 枚 (80 g/m ²)

▶ 大容量給紙ユニット LU-202m

給紙トレイ	
	

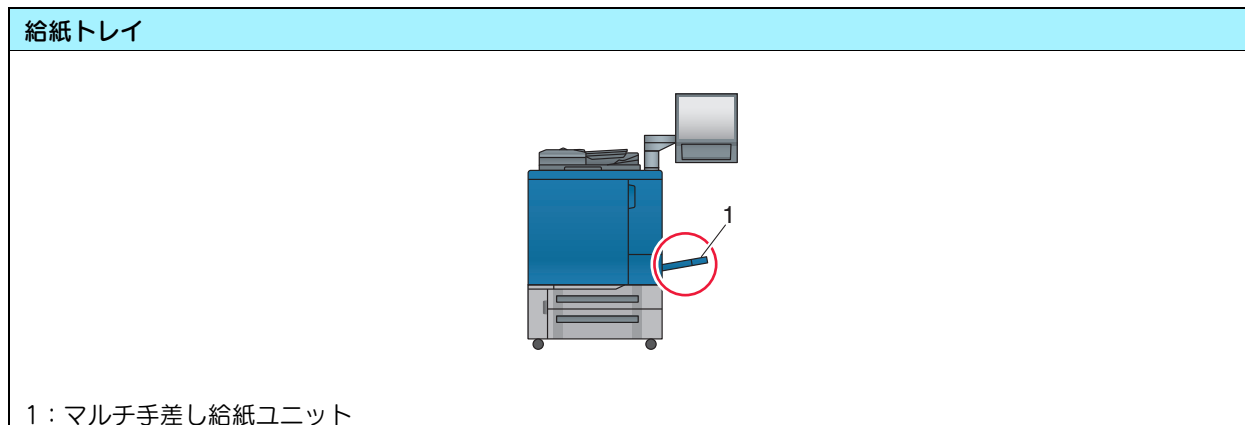
仕様	
用紙坪量	64 g/m ² ~ 300 g/m ² ・ 塗工紙は 81 g/m ² ~ 300 g/m ²
用紙サイズ	- SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □/□、A4 □/□、B5 □、郵政はがき *、13 × 19 □、11 × 17 □、9 × 11 □、12 × 18 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□、8K □、16K □ - インデックス紙：A4T □、8.5 × 11T □ - 不定形サイズ：タテ 210.0 mm ~ 330.2 mm、ヨコ 182.0 mm ~ 487.7 mm B 系列用紙は、出荷時設定で JIS 規格サイズに設定されています。JIS/ISO の切替えについては、サービス実施店にお問い合わせください。 検知できる定形サイズを変更できます。また、設定メニュー／カウンターで [K サイズ] から [使用する] を選択して、K サイズを検知できます。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。 * オプションの取付けキット MK-746 装着時
収納容量	2,500 枚 (80 g/m ²)

▶ 大容量給紙ユニット LU-202XL

給紙トレイ	
	

仕様	
用紙坪量	64 g/m ² ~ 300 g/m ² ・ 塗工紙は 81 g/m ² ~ 300 g/m ²
用紙サイズ	- SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □/□、A4 □/□、B5 □、郵政はがき *、13 × 19 □、11 × 17 □、9 × 11 □、12 × 18 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□、8K □、16K □ - インデックス紙：A4T □、8.5 × 11T □ - 不定形サイズ：タテ 210.0 mm ~ 330.2 mm、ヨコ 182.0 mm ~ 750.0 mm B 系列用紙は、出荷時設定で JIS 規格サイズに設定されています。JIS/ISO の切替えについては、サービス実施店にお問い合わせください。 検知できる定形サイズを変更できます。また、設定メニュー／カウンターで [K サイズ] から [使用する] を選択して、K サイズを検知できます。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。 * オプションの取付けキット MK-746 装着時
収納容量	2,500 枚 (80 g/m ²)
収納容量 (長尺紙)	普通紙：1,000 枚 (128 g/m ²) 塗工紙：500 枚 (128 g/m ²)

▶ マルチ手差し給紙ユニット MB-506

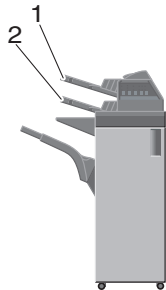


仕様	
用紙坪量	62 g/m ² ~ 300 g/m ²
用紙サイズ	• SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □/□、A4 □/□、B5 □/□、A5 □/□、B6 □、A6 □、郵政はがき、12 × 18 □、13 × 19 □、11 × 17 □、9 × 11 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□、5.5 × 8.5 □、8K □、16K □/□、Foolscap* • 不定形サイズ: タテ 100.0 mm ~ 330.2 mm、ヨコ 148.0 mm ~ 487.7 mm B 系列用紙は、出荷時設定で JIS 規格サイズに設定されています。JIS/ISO の切替えについては、サービス実施店にお問い合わせください。 検知できる定形サイズを変更できます。また、設定メニュー／カウンターで [K サイズ] から [使用する] を選択して、K サイズを検知できます。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。 *Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □ のサイズを指します。
収納容量	250 枚 (80 g/m ²) (積載高さ: 27.5 mm)
注意事項	ペーパーフィーダーユニットと組合わせての使用はできません。

▶ ポストインサーター（折り機 FD-503）

折り機 FD-503 の上段トレイ、下段トレイに用紙をセットして排紙系オプションに給紙できます。また、ポストインサーターの操作パネルでは、下段トレイから給紙する用紙のパンチや折り機能を設定できます。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

給紙トレイ

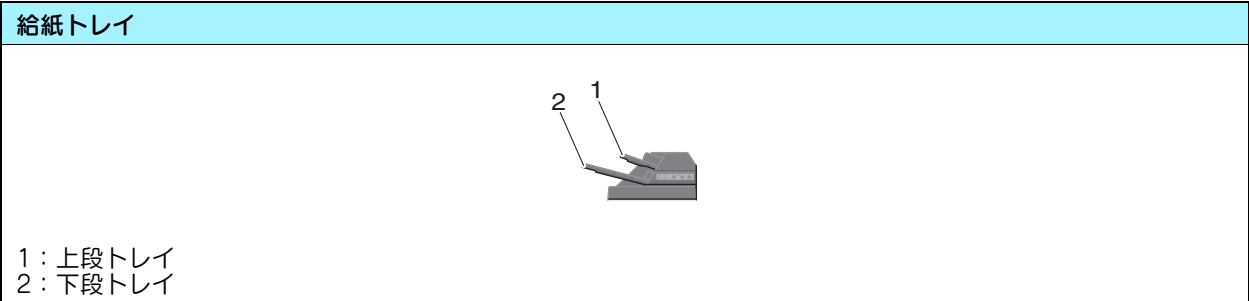


1：上段トレイ
2：下段トレイ

仕様	
用紙坪量	50 g/m ² ~ 300 g/m ²
用紙サイズ	• SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □/□、A4 □/□、B5 □/□、A5 □、13 × 19 □、12 × 18 □、11 × 17 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□、7.25 × 10.5 □/□、5.5 × 8.5 □、8K □、16K □/□、Foolscap* • インデックス紙：A4T □、8.5 × 11T □ • 不定形サイズ：タテ 182.0 mm ~ 331.0 mm、ヨコ 139.0 mm ~ 483.0 mm *Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □ のサイズを指します。
収納容量	各 500 枚 (80 g/m ²)

▶ ポストインサーター PI-502

ポストインサーター PI-502 は、フィニッシャー FS-531/FS-532/FS-612 のいずれかひとつに取付けて使用します。ポストインサーター PI-502 の上段トレイ、下段トレイに用紙をセットして排紙系オプションに給紙できます。また、ポストインサーター PI-502 の操作パネルでは、下段トレイから給紙する用紙のパンチやステーブル、折り機能を設定できます（設定できる機能はフィニッシャーによって異なります）。詳しくは、HTML ユーザーズガイドを
ごらんください。



仕様	
用紙坪量	50 g/m ² ~ 300 g/m ²
用紙サイズ	上段トレイ • A4 □/□、B5 □/□、A5 □、 8.5 × 11 □/□、7.25 × 10.5 □、5.5 × 8.5 □、16K □/□ • 不定形サイズ: タテ 182.0 mm ~ 330.0 mm、ヨコ 139.0 mm ~ 297.0 mm 下段トレイ • A3 □、B4 □、SRA4 □、A4 □/□、B5 □/□、A5 □、 12 × 18 □、11 × 17 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□、7.25 × 10.5 □/□、 5.5 × 8.5 □、8K □、16K □/□、Foolscap* • 不定形サイズ: タテ 182.0 mm ~ 330.0 mm、ヨコ 139.0 mm ~ 482.0 mm *Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □ のサイズを指します。
収納容量	各 200 枚 (80 g/m ²) または 30 mm 以内

排紙系オプション



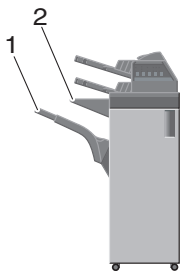
用紙サイズや用紙坪量は、設定や仕上りなどの条件によって変わります。詳しい条件や仕様については、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

▶ 中継搬送ユニット RU-509

搬送ユニット	
	

仕様	
機能	- 用紙冷却 - 機械式／加湿式カール補正（加湿式カール補正はオプションの加湿キット HM-102 が必要です。） - 出力紙濃度調整
用紙坪量	40 g/m ² ～ 350 g/m ²
用紙サイズ	- SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □/□、A4 □/□、B5 □/□、A5 □/□、B6 □、A6 □、郵政はがき、13 × 19 □、12 × 18 □、11 × 17 □、8.5 × 14 □、9 × 11 □、8.5 × 11 □/□、7.25 × 10.5 □/□、5.5 × 8.5 □/□、8K □、16K □/□、Foolscap* - インデックス紙：A4T □、8.5 × 11T □ - 不定形サイズ：タテ 100.0 mm ～ 330.0 mm、ヨコ 140.0 mm ～ 487.0 mm *Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □ のサイズを指します。

▶ 折り機 FD-503

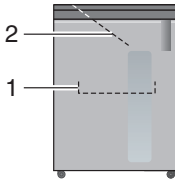
排紙トレイ	機能			
 1: メイントレイ 2: 折りトレイ	中折り	内三つ折り	外三つ折り	Z 折り
	観音折り	ダブルパラレル折り	パンチ	

仕様：ストレート排紙	
用紙坪量	40 g/m ² ~ 350 g/m ²
用紙サイズ	メイントレイ ・ SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □/□、A4 □/□、B5 □/□、A5 □/□、B6 □、13 × 19 □、12 × 18 □、11 × 17 □、9 × 11 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□、7.25 × 10.5 □/□、5.5 × 8.5 □/□、8K □、16K □/□、Foolscap* ・ インデックス紙：A4T □、8.5 × 11T □ ・ 不定形サイズ：タテ 95.0 mm ~ 331.0 mm、ヨコ 139.0 mm ~ 483.0 mm *Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □ のサイズを指します。
用紙枚数	メイントレイ ・ 2,500 枚 (80 g/m²)：A4 □/□、B5 □/□、9 × 11 □、8.5 × 11 □/□、7.25 × 10.5 □/□、16K □/□ ・ 1,500 枚 (80 g/m²)：SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □/□、13 × 19 □、12 × 18 □、11 × 17 □、8.5 × 14 □、8K □、Foolscap* ・ 500 枚 (80 g/m²)：A5 □/□、B6 □、5.5 × 8.5 □/□ 折りトレイ 200 枚 *Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □ のサイズを指します。

仕様：中折り／内三つ折り／外三つ折り／Z 折り／観音折り／ダブルパラレル折り	
用紙坪量	メイントレイ ・ 中折り／内三つ折り／外三つ折り／Z 折り：50 g/m² ~ 130 g/m² ・ ダブルパラレル折り／観音折り：50 g/m² ~ 91 g/m² 折りトレイ ・ 内三つ折り／外三つ折り：50 g/m² ~ 130 g/m² ・ ダブルパラレル折り／観音折り：50 g/m² ~ 91 g/m²
用紙サイズ	折りトレイ ・ A3 □、B4 □、SRA4 □、A4 □、12 × 18 □、11 × 17 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □、8K □ ・ 不定形サイズ：タテ 210.0 mm ~ 305.0 mm、ヨコ 279.0 mm ~ 458.0 mm
用紙枚数	折りトレイ 30 部以上（全折り種類について、80 g/m ² 以下）

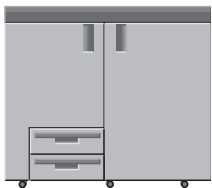
仕様：パンチ	
穴数	2 穴 / 3 穴
穴径	6.5 ± 0.5 mm (2 穴) / 8.0 ± 0.5 mm (3 穴)
穴ピッチ	80.0 ± 0.5 mm (2 穴) / 108.0 ± 0.5 mm (3 穴)
穴縦位置	10.5 ± 4 mm (2 穴) / 9.5 ± 4 mm (3 穴)
用紙坪量	50 g/m ² ~ 216 g/m ² パンチ (2 枚重ね) : 50 g/m ² ~ 91 g/m ²
用紙サイズ	2 穴 : A3 □、B4 □、SRA4 □、A4 □/□、B5 □/□、A5 □/□、12 × 18 □、11 × 17 □、9 × 11 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□、7.25 × 10.5 □/□、5.5 × 8.5 □、8K □、16K □/□、Foolscap* - インデックス紙 : A4T □、8.5 × 11T □ 3 穴 : A3 □、B4 □、A4 □、B5 □、12 × 18 □、11 × 17 □、9 × 11 □、8.5 × 11 □、7.25 × 10.5 □、8K □、16K □ - インデックス紙 : A4T □、8.5 × 11T □ *Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □ のサイズを指します。
用紙枚数	ストレート排紙のメイントレイの用紙枚数をごらんください。

▶ 大容量スタッカー LS-506

排紙トレイ	
 1 : スタッカートレイ 2 : サブトレイ	

仕様	
機能	- 搬送用台車付きスタッカートレイ - ソート出力/グループ出力 (オフセット出力可)
用紙坪量	スタッカートレイ : 50 g/m ² ~ 350 g/m ² サブトレイ : 40 g/m ² ~ 350 g/m ²
用紙サイズ	スタッカートレイ - SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □/□、A4 □/□、B5 □、A5 □、13 × 19 □、12 × 18 □、11 × 17 □、9 × 11 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□、7.25 × 10.5 □、8K □、16K □、Foolscap* - インデックス紙 : A4T □、8.5 × 11T □ (1 ~ 15 タブ 但し、4 タブと 10 タブの使用は不可) - 不定形サイズ: タテ 210.0 mm ~ 331.0 mm、ヨコ 148.0 mm ~ 488.0 mm サブトレイ - SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □/□、A4 □/□、B5 □/□、A5 □/□、B6 □、A6 □、郵政はがき、13 × 19 □、12 × 18 □、11 × 17 □、9 × 11 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□、7.25 × 10.5 □/□、5.5 × 8.5 □、8K □、16K □/□、Foolscap* - インデックス紙 : A4T □、8.5 × 11T □ - 不定形サイズ: タテ 95.0 mm ~ 331.0 mm、ヨコ 139.0 mm ~ 488.0 mm *Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □ のサイズを指します。

▶ 中綴じ機 SD-506

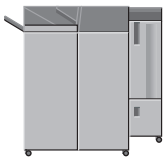
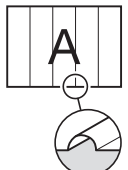
排紙トレイ	機能			
	中とじ 	重ね中折り 	重ね三つ折り 	小口断裁 

仕様：中とじ	
用紙坪量	50 g/m ² ~ 244 g/m ²
用紙サイズ	- SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □、A4 □、B5 □、12 × 18 □、11 × 17 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □、7.25 × 10.5 □、8K □、16K □、Foolscap* - 不定形サイズ：タテ 182.0 mm ~ 324.0 mm、ヨコ 257.0 mm ~ 463.0 mm *Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □ のサイズを指します。
用紙枚数	最大中とじ枚数： 62 g/m² ~ 80 g/m² : 50 枚または、49 枚 + 1 枚 (200 g/m²) 81 g/m² ~ 105 g/m² : 30 枚または、29 枚 + 1 枚 (200 g/m²) 106 g/m² ~ 135 g/m² : 20 枚または、19 枚 + 1 枚 (200 g/m²) 136 g/m² ~ 176 g/m² : 15 枚または、14 枚 + 1 枚 (200 g/m²) 177 g/m² ~ 216 g/m² : 10 枚 217 g/m² ~ 256 g/m² : 5 枚

仕様：重ね中折り／重ね三つ折り	
用紙坪量	重ね中折り：50 g/m² ~ 244 g/m² 重ね三つ折り：50 g/m² ~ 91 g/m²
用紙サイズ	中折り排紙 - SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □、A4 □、B5 □、12 × 18 □、11 × 17 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □、7.25 × 10.5 □、8K □、16K □、Foolscap* - 不定形サイズ：タテ 182.0 mm ~ 324.0 mm、ヨコ 257.0 mm ~ 463.0 mm 三つ折り排紙 - A4 □、8.5 × 11 □ *Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □ のサイズを指します。
用紙枚数	最大重ね枚数 - 重ね中折り 50 g/m² ~ 81 g/m² : 5 枚 82 g/m² ~ 130 g/m² : 3 枚 131 g/m² ~ 244 g/m² : 2 枚 - 重ね三つ折り 50 g/m² ~ 81 g/m² : 5 枚 82 g/m² ~ 91 g/m² : 3 枚

仕様：断裁	
用紙坪量	50 g/m ² ~ 244 g/m ²
用紙サイズ	- SRA3 ☐、A3 ☐、B4 ☐、SRA4 ☐、A4 ☐、B5 ☐、12 × 18 ☐、11 × 17 ☐、8.5 × 14 ☐、8.5 × 11 ☐、7.25 × 10.5 ☐、8K ☐、16K ☐、Foolscap* - 不定形サイズ：タテ 182.0 mm ~ 324.0 mm、ヨコ 257.0 mm ~ 463.0 mm *Foolscap は、8.5 × 13 ☐、8.25 × 13 ☐、8.12 × 13.25 ☐、8 × 13 ☐ のサイズを指します。
最大断裁枚数	50 枚 (80 g/m ²) × 2 または (49 枚 (80 g/m ²) + 1 枚 (200 g/m ²)) × 2

▶ 中綴じ機 SD-513

排紙トレイ	機能			
	中とじ 	重ね中折り 	重ね三つ折り 	小口断裁 
	クリース 	両端断裁 	角背形成 	

仕様：中とじ	
用紙坪量	50 g/m ² ~ 300 g/m ²
用紙サイズ	- SRA3 ☐、A3 ☐、B4 ☐、SRA4 ☐、A4 ☐、B5 ☐、12 × 18 ☐、11 × 17 ☐、8.5 × 14 ☐、8.5 × 11 ☐、7.25 × 10.5 ☐、8K ☐、16K ☐、Foolscap* - 不定形サイズ：タテ 120 mm ~ 331 mm、ヨコ 257 mm ~ 488 mm - ワイド紙 *Foolscap は、8.5 × 13 ☐、8.25 × 13 ☐、8.12 × 13.25 ☐、8 × 13 ☐ のサイズを指します。
用紙枚数	最大中とじ枚数（カバー紙なし）： 62 g/m ² ~ 80 g/m ² ：横目 35、縦目 30 81 g/m ² ~ 91 g/m ² ：横目 30、縦目 30 92 g/m ² ~ 135 g/m ² ：横目 20、縦目 10 136 g/m ² ~ 176 g/m ² ：横目 15、縦目 5 177 g/m ² ~ 216 g/m ² ：横目 10、縦目なし 217 g/m ² ~ 256 g/m ² ：横目 5、縦目なし 257 g/m ² ~ 300 g/m ² ：横目 3、縦目なし

仕様：重ね中折り／重ね三つ折り	
用紙坪量	重ね中折り：50 g/m ² ～ 300 g/m ² 重ね三つ折り：50 g/m ² ～ 91 g/m ² クリースと併用時の三つ折り（重ね折り解除時）：106 g/m ² ～ 216 g/m ²
用紙サイズ	重ね中折り排紙 • SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □、A4 □、B5 □、12 × 18 □、11 × 17 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □、7.25 × 10.5 □、8K □、16K □、Foolscap* • 不定形サイズ：タテ 120 mm ～ 331 mm、ヨコ 257 mm ～ 488 mm 重ね三つ折り排紙 • A4 □、8.5 × 11 □ *Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □ のサイズを指します。
用紙枚数	最大重ね枚数 • 重ね中折り 50 g/m² ～ 81 g/m²：5 枚 82 g/m² ～ 130 g/m²：3 枚 131 g/m² ～ 300 g/m²：2 枚 • 重ね三つ折り 50 g/m² ～ 81 g/m²：5 枚 82 g/m² ～ 91 g/m²：3 枚

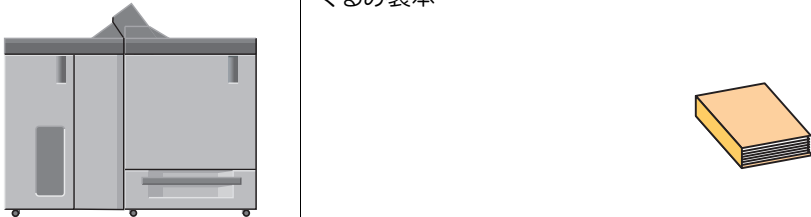
仕様：断裁	
用紙坪量	50 g/m ² ～ 300 g/m ²
用紙サイズ	• SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □、A4 □、B5 □、12 × 18 □、11 × 17 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □、7.25 × 10.5 □、8K □、16K □、Foolscap* • 不定形サイズ：タテ 120 mm ～ 331 mm、ヨコ 257 mm ～ 488 mm *Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □ のサイズを指します。
最大断裁枚数	最大中とじ枚数の 2 倍

仕様：クリース	
用紙坪量	80 g/m ² ～ 350 g/m ²
用紙サイズ	• SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □、A4 □、B5 □、12 × 18 □、11 × 17 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □、7.25 × 10.5 □、8K □、16K □、Foolscap* • 不定形サイズ：タテ 120 mm ～ 331 mm、ヨコ 257 mm ～ 488 mm *Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □ のサイズを指します。
クリース本数	1 本～ 4 本 ただし、クリースと組み合わせる機能によって下記の規定があります。 • 中とじ / 中折り＋クリース：1 本 • 三つ折り＋クリース：2 本 • くろみ製本＋クリース：2 本または 4 本（ノド筋つき） • クリースだけ：1 本～ 4 本

仕様：両端断裁	
用紙坪量	50 g/m ² ~ 350 g/m ²
用紙サイズ	中とじ / 中折り / ストレート排紙 / サブトレイ排紙 • SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □、A4 □、B5 □、12 × 18 □、11 × 17 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □、7.25 × 10.5 □、8K □、16K □、Foolscap* • 不定形サイズ：タテ 120 mm ~ 331 mm、ヨコ 257 mm ~ 488 mm 三つ折り • 定形サイズ：A4 □、8.5 × 11 □ *Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □ のサイズを指します。
カット量	5 mm ~ 26 mm 天と地は個別に設定できます。ただし、カット量の差異は 10 mm 以内です。

仕様：中とじ+角背形成	
用紙坪量	50 g/m ² ~ 216 g/m ²
用紙サイズ	• SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □、A4 □、B5 □、12 × 18 □、11 × 17 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □、7.25 × 10.5 □、8K □、16K □、Foolscap* • 不定形サイズ：タテ 120 mm ~ 331 mm、ヨコ 257 mm ~ 488 mm *Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □ のサイズを指します。
最小処理枚数	5 枚
最大処理枚数（カバー紙なし）	62 g/m ² ~ 80 g/m ² ：横目 35、縦目 30 81 g/m ² ~ 91 g/m ² ：横目 30、縦目 30 92 g/m ² ~ 135 g/m ² ：横目 20、縦目 10 136 g/m ² ~ 176 g/m ² ：横目 15、縦目 5 177 g/m ² ~ 216 g/m ² ：横目 10、縦目なし 217 g/m ² ~ 256 g/m ² ：横目 5、縦目なし

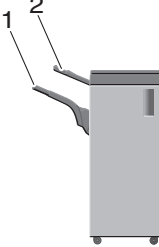
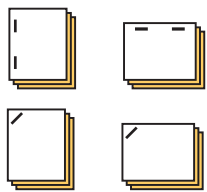
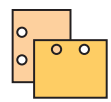
▶ くるみ製本機 PB-503

排紙トレイ	機能
	くるみ製本

仕様	
用紙坪量	製本トレイ ・ 本身 : 62 g/m² ~ 105 g/m² ・ 表紙 : 81 g/m² ~ 216 g/m² サブトレイ ・ 40 g/m² ~ 350 g/m²
用紙サイズ	製本トレイ ・ A4 □、B5 □、A5 □/□、8.5 × 11 □、5.5 × 8.5 □/□、16K □ ・ 不定形サイズ : タテ 139.0 mm ~ 307.0 mm、ヨコ 210.0 mm ~ 221.0 mm ・ 表紙 : ヨコ 139.0 mm ~ 307.0 mm、タテ 279.0 mm ~ 472.0 mm サブトレイ ・ SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □/□、A4 □/□、B5 □/□、A5 □/□、B6 □、A6 □、郵政はがき、13 × 19 □、12 × 18 □、11 × 17 □、9 × 11 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□、7.25 × 10.5 □/□、5.5 × 8.5 □/□、8K □、16K □/□、Foolscap* ・ インデックス紙 : A4T □、8.5 × 11T □ ・ 不定形サイズ : タテ 95.0 mm ~ 331.0 mm、ヨコ 139.0 mm ~ 488.0 mm *Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □のサイズを指します。
製本枚数	・ 最小 10 枚 ~ 最大 300 枚または厚さ 30 mm 以内 ・ カラー用紙と塗工紙は、最大 150 枚または厚さ 15 mm 以内 Z 折り挿入時の枚数制限 : ・ 両面印刷の場合は 4 枚以下 ・ 片面印刷の場合は 2 枚以下

▶ フィニッシャー FS-531

パンチ機能には、パンチキット PK-511 が必要です。

排紙トレイ	機能	
 1 : メイントレイ 2 : サブトレイ	平とじ 	パンチ 

仕様：ストレート排紙	
用紙坪量	60 g/m ² ~ 350 g/m ²
用紙サイズ	メイントレイ • SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □、A4 □/□、B5 □/□、A5 □/□、B6 □、12 × 18 □、11 × 17 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□、7.25 × 10.5 □/□、5.5 × 8.5 □/□、8K □、16K □/□、Foolscap* • インデックス紙：A4T □、8.5 × 11T □ • 不定形サイズ：タテ 182.0 mm ~ 314.0 mm、ヨコ 148.0 mm ~ 458.0 mm • ストレート排紙のみ可能なサイズ：SRA3 □、A5 □、B6 □、5.5 × 8.5 □、最小 128.0 mm × 139.0 mm サブトレイ • SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □/□、A4 □/□、B5 □/□、A5 □/□、B6 □、A6 □、郵政はがき、13 × 19 □、12 × 18 □、11 × 17 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□、7.25 × 10.5 □/□、5.5 × 8.5 □/□、8K □、16K □/□、Foolscap* • インデックス紙：A4T □、8.5 × 11T □ • 不定形サイズ：タテ 100.0 mm ~ 331.0 mm、ヨコ 139.0 mm ~ 488.0 mm *Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □ のサイズを指します。
用紙枚数	メイントレイ • 3,000 枚 (80 g/m²) : A4 □/□、B5 □/□、8.5 × 11 □/□、7.25 × 10.5 □/□、16K □/□ • 1,500 枚 (80 g/m²) : SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □、12 × 18 □、11 × 17 □、8.5 × 14 □、8K □、Foolscap* • 500 枚 (80 g/m²) : A5 □/□、B6 □、5.5 × 8.5 □/□ 用紙坪量区分により、積載枚数は異なります。 • ~ 80 g/m² : 1,500 枚 • 81 g/m² ~ 135 g/m² : 1,000 枚 • 136 g/m² ~ 209 g/m² : 700 枚 • 210 g/m² ~ 300 g/m² : 500 枚 サブトレイ 100 枚 (80 g/m²) *Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □ のサイズを指します。

7.4 主な仕様

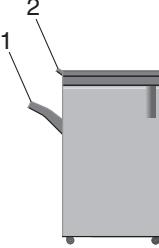
仕様：平とじ					
用紙坪量	60 g/m ² ~ 209 g/m ²				
用紙サイズ	- A3 ㍿、B4 ㍿、SRA4 ㍿、A4 ㍿/㍿、B5 ㍿/㍿、A5 ㍿、11 × 17 ㍿、8.5 × 14 ㍿、8.5 × 11 ㍿/㍿、7.25 × 10.5 ㍿/㍿、5.5 × 8.5 ㍿、8K ㍿、16K ㍿/㍿、Foolscap* - インデックス紙：A4T ㍿、8.5 × 11T ㍿ - 不定形サイズ：タテ 182.0 mm ~ 314.0 mm、ヨコ 139.0 mm ~ 458.0 mm *Foolscap は、8.5 × 13 ㍿、8.25 × 13 ㍿、8.12 × 13.25 ㍿、8 × 13 ㍿のサイズを指します。				
最大平とじ枚数	坪量	紙種			
		普通紙	上質紙	カラー紙	塗工紙
	62 g/m ² ~ 80 g/m ²	50	50	50	40
	81 g/m ² ~ 105 g/m ²	40	30	30	25
	106 g/m ² ~ 135 g/m ²	30	30	25	20
	136 g/m ² ~ 209 g/m ²	20	20	15	—
収納部数	100 部 (2 ~ 9 枚とじ、用紙長：150 mm ~ 417 mm) 50 部 (2 ~ 9 枚とじ、用紙長：上記以外) 50 部 (10 ~ 20 枚とじ) 30 部 (21 ~ 30 枚とじ) 25 部 (31 ~ 40 枚とじ) 20 部 (41 ~ 50 枚とじ)				

仕様：パンチ（パンチキット PK-511 装着時）	
穴数	2 穴
穴径	6.5 ± 0.5 mm
穴ピッチ	80 ± 1 mm
用紙坪量	60 g/m ² ~ 128 g/m ²
用紙サイズ	A3 ㍿、B4 ㍿、SRA4 ㍿、A4 ㍿/㍿、B5 ㍿/㍿、A5 ㍿/㍿、11 × 17 ㍿、8.5 × 14 ㍿、8.5 × 11 ㍿/㍿、7.25 × 10.5 ㍿/㍿、5.5 × 8.5 ㍿、8K ㍿、16K ㍿/㍿、Foolscap* *Foolscap は、8.5 × 13 ㍿、8.25 × 13 ㍿、8.12 × 13.25 ㍿、8 × 13 ㍿のサイズを指します。

▶ フィニッシャー FS-532

パンチ機能には、パンチキット PK-522 が必要です。

重ね中折り機能、重ね三つ折り機能、中とじ機能には、中綴じ機 SD-510 が必要です。

排紙トレイ	機能		
 1 : メイントレイ 2 : サブトレイ	平とじ	パンチ	
	重ね中折り	重ね三つ折り	中とじ

仕様：ストレート排紙	
用紙坪量	40 g/m ² ~ 350 g/m ²
用紙サイズ	メイントレイ • SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □/□、A4 □/□、B5 □/□、A5 □/□、B6 □、13 × 19 □、12 × 18 □、11 × 17 □、9 × 11 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□、7.25 × 10.5 □/□、5.5 × 8.5 □/□、8K □、16K □/□、Foolscap* • インデックス紙：A4T □、8.5 × 11T □ • 不定形サイズ：タテ 95.0 mm ~ 331.0 mm、ヨコ 133.0 mm ~ 488.0 mm サブトレイ • SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □/□、A4 □/□、B5 □/□、A5 □/□、12 × 18 □、11 × 17 □、9 × 11 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□、7.25 × 10.5 □/□、5.5 × 8.5 □、8K □、16K □/□、Foolscap* • インデックス紙：A4T □、8.5 × 11T □ • 不定形サイズ：タテ 95.0 mm ~ 331.0 mm、ヨコ 133.0 mm ~ 488.0 mm *Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □ のサイズを指します。
用紙枚数	メイントレイ • 2,000 枚 (80 g/m²) : SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □/□、13 × 19 □、12 × 18 □、11 × 17 □、8.5 × 14 □、8K □、Foolscap* • 4,200 枚 (80 g/m²) : A4 □/□、B5 □/□、8.5 × 11 □、9 × 11 □、7.25 × 10.5 □、16K □ • 750 枚 (80 g/m²) : A5 □/□、B6 □、8.5 × 11 □、5.5 × 8.5 □/□、7.25 × 10.5 □、16K □ サブトレイ 300 枚 (80 g/m²) *Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □ のサイズを指します。

7.4 主な仕様

仕様：平とじ							
用紙坪量	50 g/m ² ~ 300 g/m ²						
用紙サイズ	- SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □/□、A4 □/□、B5 □、A5 □、13 × 19 □、12 × 18 □、11 × 17 □、9 × 11 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□、7.25 × 10.5 □、5.5 × 8.5 □、8K □、16K □、Foolscap* - インデックス紙：A4T □、8.5 × 11T □ - 不定形サイズ：タテ 203.0 mm ~ 331.0 mm、ヨコ 139.0 mm ~ 488.0 mm *Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □のサイズを指します。						
最大平とじ枚数	坪量	普通紙		上質紙			その他
		長さ 400 mm 未満	長さ 400 mm 以上	長さ 320 mm 以下	321 mm ~ 399 mm	長さ 400 mm 以上	長さ 148 mm 以上
	50 g/m ² ~ 74 g/m ²	100	50	50	20	-	35
	75 g/m ² ~ 80 g/m ²	100	50	30	30	30	35
	81 g/m ² ~ 91 g/m ²	60	50	30	30	30	35
	92 g/m ² ~ 135 g/m ²	50	50	30	30	30	30
	136 g/m ² ~ 176 g/m ²	40	40	30	30	30	25
	177 g/m ² ~ 216 g/m ²	25	25	25	25	25	20
	217 g/m ² ~ 256 g/m ²	25	25	25	25	25	15
	257 g/m ² ~ 300 g/m ²	10	10	10	10	10	10
収納部数	2 枚綴じ：180 部 5 枚綴じ：130 部 10 枚綴じ：150 部 25 枚綴じ：120 部 50 枚綴じ：60 部 100 枚綴じ：30 部						

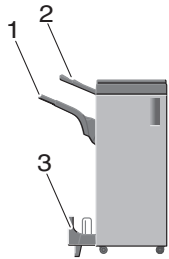
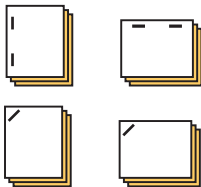
仕様：パンチ（パンチキット PK-522 装着時）	
穴数	2 穴
穴径	6.5 mm
穴ピッチ	80.0 mm ± 1 mm
用紙坪量	60 g/m ² ~ 300 g/m ²
用紙サイズ	A3 □、B4 □、SRA4 □、A4 □/□、B5 □/□、A5 □/□、 11 × 17 □、9 × 11 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□、5.5 × 8.5 □/□、8K □、 16K □/□、Foolscap* *Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □ のサ イズを指します。

仕様：中とし（中綴じ機 SD-510 装着時）	
用紙坪量	50 g/m ² ~ 216 g/m ² （表紙：50 g/m ² ~ 300 g/m ² ）
用紙サイズ	A3 □、B4 □、A4 □、 12 × 18 □、11 × 17 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □、8K □ 不定形サイズ：タテ 120.0 mm ~ 331.0 mm、ヨコ 240.0 mm ~ 488.0 mm
用紙枚数	最大中とし枚数 50 g/m ² ~ 61 g/m ² : 25 枚 62 g/m ² ~ 80 g/m ² : 20 枚 81 g/m ² ~ 91 g/m ² : 16 枚 92 g/m ² ~ 216 g/m ² : 5 枚

仕様：重ね中折り / 重ね三つ折り（中綴じ機 SD-510 装着時）	
用紙坪量	重ね中折り：50 g/m ² ~ 216 g/m ² （表紙：50 g/m ² ~ 300 g/m ² ） 重ね三つ折 り：50 g/m ² ~ 105 g/m ²
用紙サイズ	- 重ね中折り A3 □、B4 □、A4 □、 12 × 18 □、11 × 17 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □、8K □ 不定形サイズ：タテ 120.0 mm ~ 331.0 mm、ヨコ 240.0 mm ~ 488.0 mm - 重ね三つ折り A4 □、8.5 × 11 □、16K □
用紙枚数	最大重ね枚数 - 重ね中折り 50 g/m² ~ 216 g/m² : 5 枚 217 g/m² ~ 300 g/m² : 1 枚 - 重ね三つ折り 50 g/m² ~ 91 g/m² : 3 枚 92 g/m² ~ 105 g/m² : 1 枚

▶ フィニッシャー FS-612

パンチ機能には、パンチキット PK-511 が必要です。

排紙トレイ	機能		
 1: メイントレイ 2: サブトレイ 3: 折り/とじトレイ	ステープル 	中とじ 	
	パンチ 	重ね中折り 	三つ折り 

仕様：ストレート排紙／オフセット排紙	
用紙坪量	60 g/m ² ~ 350 g/m ²
用紙サイズ	メイントレイ • SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □/□、A4 □/□、B5 □/□、A5 □、12 × 18 □、11 × 17 □、9 × 11 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□、7.25 × 10.5 □/□、8K □、16K □/□、Foolscap* • インデックス紙：A4T □、8.5 × 11T □ • 不定形サイズ：タテ 182.0 mm ~ 320.0 mm、ヨコ 148.0 mm ~ 458.0 mm • ストレート排紙のみ可能なサイズ：A5 □、B6 □、5.5 × 8.5 □/□、最小 128.0 mm × 139.0 mm サブトレイ • SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □/□、A4 □/□、B5 □/□、A5 □/□、B6 □、A6 □、郵政はがき、13 × 19 □、12 × 18 □、11 × 17 □、9 × 11 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□、7.25 × 10.5 □/□、5.5 × 8.5 □/□、8K □、16K □/□、Foolscap* • インデックス紙：A4T □、8.5 × 11T □ • 不定形サイズ：タテ 100.0 mm ~ 330.0 mm、ヨコ 140.0 mm ~ 487.0 mm *Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □のサイズを指します。
用紙枚数	メイントレイ • 2,500 枚 (80 g/m²)：A4 □/□、B5 □/□、9 × 11 □、7.25 × 10.5 □/□、8.5 × 11 □/□、16K □/□ • 1,500 枚 (80 g/m²)：A3 □、B4 □、SRA4 □、12 × 18 □、11 × 17 □、8.5 × 14 □、8K □、Foolscap* • 500 枚 (80 g/m²)：A5 □/□、B6 □、5.5 × 8.5 □/□ サブトレイ 100 枚 (80 g/m²) *Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □のサイズを指します。

仕様：ステープル	
用紙坪量	60 g/m ² ~ 105 g/m ²
用紙サイズ	- A3 □、B4 □、SRA4 □、A4 □/□、B5 □/□、A5 □、12 × 18 □、11 × 17 □、9 × 11 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□、7.25 × 10.5 □/□、5.5 × 8.5 □、8K □、16K □/□、Foolscap* - インデックス紙：A4T □、8.5 × 11T □ - 不定形サイズ：タテ 182.0 mm ~ 314.0 mm、ヨコ 139.0 mm ~ 458.0 mm *Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □ のサイズを指します。
用紙枚数	積載枚数 2 ~ 9 枚とじ：100 部（用紙長 417 mm 以下の場合）、50 部（用紙長 418 mm 以上の場合） 10 ~ 20 枚とじ：50 部、21 ~ 30 枚とじ：30 部、31 ~ 40 枚とじ：25 部、41 ~ 50 枚とじ：20 部 ステープル枚数（60 g/m² ~ 80 g/m²） - 普通紙 / 上質紙：50 枚 - カラー用紙 / 塗工紙：30 枚 ステープル枚数（81 g/m² ~ 105 g/m²） - 普通紙 / 上質紙：30 枚 - カラー用紙 / 塗工紙：16 枚 とじ枚数は、総厚さ 5.5 mm 以下に適用されます。上記のとじ枚数の範囲で 200 g/m² 紙を 2 枚まで挿入できます。

仕様：中とじ	
用紙坪量	60 g/m ² ~ 105 g/m ²
用紙サイズ	- SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □、A4 □、12 × 18 □、11 × 17 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □、8K □ - 不定形サイズ：タテ 210.0 mm ~ 320.0 mm、ヨコ 279.0 mm ~ 458.0 mm
用紙枚数	中とじ枚数（60 g/m² ~ 80 g/m²） - 普通紙 / 上質紙 / カラー用紙 / 塗工紙：20 枚 中とじ枚数（81 g/m² ~ 105 g/m²） - 普通紙 / 上質紙：20 枚 - カラー用紙 / 塗工紙：16 枚 上記のとじ枚数の範囲で 200 g/m² 紙を 1 枚まで挿入できます。 中とじ積載枚数 5 枚とじ：20 部以上（80 g/m²）、用紙長さが 299 mm 以下の場合は 15 部以上（80 g/m²）

仕様：中折り／三つ折り	
用紙坪量	60 g/m ² ~ 105 g/m ²
用紙サイズ	中折り排紙 - SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □、A4 □、12 × 18 □、11 × 17 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □、8K □ - 不定形サイズ：タテ 210.0 mm ~ 320.0 mm、ヨコ 279.0 mm ~ 458.0 mm 三つ折り排紙 - A4 □、8.5 × 11 □、16K □
用紙枚数	- 重ね中折り枚数：3 枚（60 g/m² ~ 105 g/m²） - 重ね中折り積載枚数：重ね中折り 3 枚で約 33 部（用紙長：299 mm 以下のとき約 25 部） - 三つ折り枚数：1 枚（60 g/m² ~ 80 g/m²）*、1 枚（81 g/m² ~ 105 g/m²） - 三つ折り積載枚数：約 50 枚 *3 枚まで変更できます。詳しくはサービス実施店にお問い合わせください。

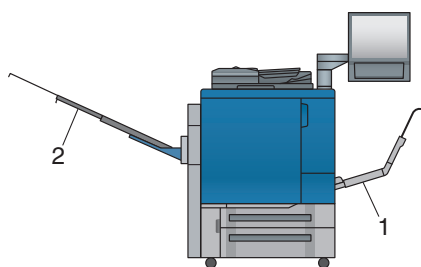
仕様：パンチ（パンチキット PK-511 装着時）

パンチキットの仕様については、フィニッシャー FS-531 の仕様をごらんください。

給排紙系オプション

▶ 長尺トレイユニット MK-740

給紙延長トレイ、排紙延長トレイ



1：給紙延長トレイ
2：排紙延長トレイ

仕様		
適用対象	給紙延長トレイ	マルチ手差し給紙ユニット MB-506
	排紙延長トレイ	排紙トレイ OT-510 排紙トレイ OT-511 フィニッシャー FS-531 フィニッシャー FS-532 フィニッシャー FS-612
機能		長尺印刷
用紙種類		普通紙、上質紙、カラー用紙、塗工紙 GL、塗工紙 ML、塗工紙 GO、塗工紙 MO
長尺用紙サイズ		タテ 100 mm ～ 330.2 mm、ヨコ 487.8 mm ～ 1,200 mm 用紙幅（タテ）が 279 mm 未満の長尺用紙は、用紙の種類や環境条件によっては、正しく印刷できない場合があります。
長尺用紙坪量		128 g/m ² ～ 256 g/m ²
通紙モード		片面のみ、排紙はフェイスアップ、ストレート排紙のみ
トレイ容量	給紙延長トレイ	10 枚（塗工紙以外）、塗工紙は、1 枚
	排紙延長トレイ	排紙延長トレイの積載枚数については、HTML ユーザーズガイドをごらんください。
最大印字領域		1,195 mm
大きさ	給紙延長トレイ	収納時 432 mm（幅）× 368 mm（奥行）× 200 mm（高さ） 拡張時 583 mm（幅）× 368 mm（奥行）× 309 mm（高さ）
	排紙延長トレイ	収納時 528 mm（幅）× 346 mm（奥行）× 28.5 mm（高さ） 拡張時 1,054 mm（幅）× 346 mm（奥行）× 28.5 mm（高さ）
質量	給紙延長トレイ	0.9 kg
	排紙延長トレイ	2.0 kg

電子系オプション



記載以外のオプションについては、[HTML ユーザーズガイド](#)をごらんください。

▶ イメージコントローラー IC-603

仕様	
機能	本体内蔵型イメージコントローラー
容量	・ HDD 容量：200 GB 以上（本体 HDD の一部を使用） ・ メモリー容量：10 GB 以上（本体と共用）
内蔵フォント	日本語 2 書体（中ゴシック BBB、リュウミン L-KL）、欧文 136 書体
ページ記述言語	Adobe PostScript3（3020）

▶ イメージコントローラー IC-313

仕様	
機能	外付け型プリントサーバー
容量	・ HDD 容量：1 TB ・ メモリー容量：4 GB
内蔵フォント	日本語 5 書体（中ゴシック BBB、リュウミン L-KL、太ゴ B101、太ミン A101、じゅん 101）、欧文 138 書体
ページ記述言語	Adobe PostScript3（3020）

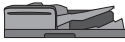
▶ 認証装置 AU-201S

仕様	
機能	非接触 IC カード読取り式ユーザー認証装置
適用カード	FeliCa、TypeA、FCF、FCF キャンパス、SSFC

原稿系オプション

▶ 両面同時原稿送り装置 DF-706

プリンターモデルには対応しません。

原稿送り装置	
	

仕様	
機能	- 片面原稿通紙 - 両面原稿通紙
原稿種類	- 片面原稿：35 g/m² ～ 210 g/m² (35 g/m² ～ 49 g/m² は薄紙モード) - 両面原稿：50 g/m² ～ 210 g/m²
原稿サイズ	A3 □、B4 □、A4 □/□、B5 □/□、A5 □/□、B6 □、A6 □、郵政はがき □、11 × 17 □、8.5 × 11 □/□、5.5 × 8.5 □/□、8 × 13 □、8K □、16K □/□
収納容量	最大 300 枚 (64 g/m ²)

7.5 サイズ別斤量と複写速度



重要

製品仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

▶ サイズ別斤量

用紙の厚みを表す単位として、坪量 (g/m²) と連量 (kg) があり、製紙メーカーによって使われている単位が異なります。

単位とは

- 坪量 (g/m²) : 1 m² の用紙 1 枚の質量をグラムで表した単位
- 連量 (kg) : 所定サイズの用紙 1,000 枚の質量をキログラムで表した単位

機械の設定では、基本的に坪量を使っています。坪量からそれぞれの判型への連量換算は、次の表を参考にしてください。

坪量 (g/m ²)	四六判 (kg)	B 列本判 (kg)	菊判 (kg)	A 列本判 (kg)
62 ~ 74	53	51.0	37	34.0
	63	61.5	44	40.5
75 ~ 80	64	62.0	45	41.0
	69	66.5	47	44.0
81 ~ 91	70	67.0	48	44.5
	78	75.5	54	50.0
92 ~ 105	79	76.0	55	50.5
	90	87.0	62	57.5
106 ~ 135	91	87.5	63	58.0
	116	112.0	80	74.0
136 ~ 176	117	112.5	81	74.5
	151	146.0	105	97.0
177 ~ 216	152	146.5	106	97.5
	186	179.0	129	119.0
217 ~ 256	187	179.5	130	119.5
	220	212.5	152	141.0
257 ~ 300	221	213.0	153	141.5
	258	249.0	179	165.0
301 ~ 350	259	249.5	180	165.5
	301	290.5	209	192.5

▶ 複写速度

本体には温度湿度センサーが装備されていて、検知した温度によって複写速度を自動で調整します。

また、[用紙設定] 内の [坪量] にある [速度設定] や、[エキスパート調整] にある [CPM ダウン] の設定、[光沢モード] の選択によっても複写速度が変わります。

温度や設定による複写速度の違いについては、次の表をごらんください。



参照

[坪量]、[エキスパート調整]、[光沢モード] について詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

7.5 サイズ別斤量と複写速度

AccurioPress C2070 /AccurioPress C2070P

温度湿度センサー の検知温度	用紙坪量 (g/m ²)	1 分間の複写速度 (普通紙 A4 片面出力時)	
		通常設定時	[光沢モード] 選択時
17℃以上	62 ～ 74	71 ページ	51 ページ
	75 ～ 80		
	81 ～ 91		
	92 ～ 105		
	106 ～ 135		
	136 ～ 176		
	177 ～ 216	51 ページ	35 ページ
	217 ～ 256		
	257 ～ 300	35 ページ	
17℃未満	62 ～ 74	71 ページ	51 ページ
	75 ～ 80		
	81 ～ 91	51 ページ	35 ページ
	92 ～ 105		
	106 ～ 135		
	136 ～ 176		
	177 ～ 216		
	217 ～ 256	35 ページ	
	257 ～ 300		

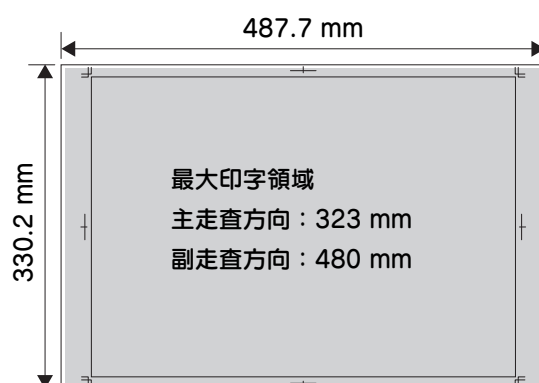
AccurioPress C2060

温度湿度センサー の検知温度	用紙坪量 (g/m ²)	1 分間の複写速度 (普通紙 A4 片面出力時)	
		通常設定時	[光沢モード] 選択時
17℃以上	62 ～ 74	61 ページ	45 ページ
	75 ～ 80		
	81 ～ 91		
	92 ～ 105		
	106 ～ 135		
	136 ～ 176		
	177 ～ 216	45 ページ	30 ページ
	217 ～ 256		
	257 ～ 300	30 ページ	
17℃未満	62 ～ 74	61 ページ	45 ページ
	75 ～ 80	45 ページ	
	81 ～ 91		
	92 ～ 105		
	106 ～ 135		30 ページ
	136 ～ 176		
	177 ～ 216		
	217 ～ 256	30 ページ	
	257 ～ 300		

7.6 最大用紙サイズと印字領域

お使いいただける最大用紙サイズと印字領域は、次の通りです。出力や面付け時の参考にしてください。

トレイ 2（本体下段トレイ）のとき：



長尺トレイユニット MK-740 を装着しているとき：



参考

その他の給紙トレイについては、[HTML ユーザーズガイド](#)をごらんください。

MEMO

MEMO

お問い合わせは

■ 販売店連絡先

《販売店 連絡先》
販売店名
電話番号
担当部門
担当者

■ 保守・操作・修理・サポートのお問い合わせ

この商品の保守・操作方法・修理・サポートについてのお問い合わせは、お買い上げの販売店、サービス実施店にご連絡ください。

《保守・操作・修理・サポートのお問い合わせ先》
TEL

本書に、乱丁、落丁などがありましたら、サービス実施店もしくは、最寄の販売店にご連絡ください。新しいものとお取替えいたします。

コニカミルタ ジャパン株式会社

〒105-0023 東京都港区芝浦1-1-1

当社についての詳しい情報はインターネットでご覧いただけます。 <http://konicaminolta.jp>

当社に関する要望、ご意見、ご相談、その他お困りの点などございましたら、お客様相談室にご連絡ください。
お客様相談室電話番号 フリーダイヤル：0120-805039（受付時間：土、日、祝日を除く9:00～12:00 / 13:00～17:00）



KONICA MINOLTA

国内総販売元
コニカミノルタ ジャパン株式会社

製造元
コニカミノルタ株式会社